

# 日進市立西小学校改築基本構想・基本計画

令和8年3月

日進市

## はじめに

日進市立西小学校（以下「西小学校」という。）は、昭和40年代に建設された学校施設のため、学校施設・設備の老朽化が進んでおり、また、近年の児童数と学級数の増加に伴い、教室数が足りない状況であることが課題となっている。

さらに、既存の敷地は狭小であるため、既存敷地内での新しい学びの環境に対応した校舎の建築はできず、現在の西小学校の敷地面積より規模が大きくまとまりのある敷地が必要である。

令和6年度に日進市立小中学校適正規模等検討委員会及び日進市立西小学校適正化対策検討部会等において検討を重ねた結果、西小学校は日進市立日進西中学校（以下「日進西中学校」という。）に近接する場所に移転改築することが決定した。

西小学校改築基本構想・基本計画（以下「基本構想・基本計画」という。）は、西小学校の改築にあたり、アンケート調査やワークショップにより地域の意見を踏まえながら、学校に求められる機能・役割を再整理し、良好な学校環境の検討を進め、安全・安心で地域に開かれた学校とするための基本方針をまとめ、移転改築を具体化することを目的とする。

# 目 次

## 第1章 学校施設を取り巻く状況

1	国・県の状況	1
	(1) 教育振興基本計画（文部科学省）	1
	(2) あいちの教育ビジョン 2030（第五次愛知県教育振興基本計画）	1
2	日進市の状況	3
	(1) 日進市教育大綱	3
	(2) 第2次日進市教育振興基本計画	3
	(3) 日進市学校施設の個別施設計画	4
	(4) 日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針	5
	(5) 公立学校情報機器整備事業に関する各種計画	6

## 第2章 西小学校の現状及びこれまでの検討状況

1	西小学校の現状	9
	(1) 西小学校の沿革	9
	(2) 現在敷地及び校舎等の状況	10
	(3) 西小学校の現況写真	12
	(4) 学級数・児童数の推移と教職員数	15
	(5) 西小学校の通学区域	16
	(6) 西小学校の教育（令和7年度）	17
	(7) 学校施設開放（地域開放・スポーツ開放）の状況	18
2	これまでの検討状況	20
	(1) 日進市立小中学校適正規模等検討委員会	20
	(2) 日進市立西小学校適正化対策検討部会（住民説明会・アンケート調査）	20
	(3) 適正化対策及び建設場所の検討結果	21
	(4) 適正化に係る懸念事項	21

## 第3章 基本構想

1	新しい西小学校に関する意見把握	23
	(1) アンケート調査による学校関係者のニーズの把握	23
	(2) 第1回市民ワークショップ	25
	(3) 第2回市民ワークショップ	28
	(4) 日進市立西小学校改築基本構想・基本計画策定に係る庁内検討会議	32
	(5) 児童アンケートによる西小学校児童の意見把握	32
	(6) 児童ワークショップ	33
2	整備に係る基本方針	36
	(1) 西小学校改築における検討事項	36
	(2) 学校施設改築のコンセプト	38
	(3) 学校施設改築における配慮事項	40

(4) 西小学校の収容機能の構成イメージ	4 5
----------------------	-----

#### 第4章 基本計画

1 学校施設改築の機能・規模	4 6
(1) 予定規模	4 6
(2) 予定諸室	4 6
(3) 外構	4 6
(4) 教室のサイズ(原単位)	4 8
2 各諸室の仕様等	4 9
(1) 各諸室の仕様・配慮事項	4 9
(2) 構造・設備の基本方針	5 0
3 配置・平面計画の比較検討	5 3
(1) 配置計画の考え方	5 3
(2) ゾーン検討	5 4
4 改築コスト・経済性	5 5
(1) イニシャルコスト	5 5
(2) ランニングコスト(修繕費)	5 5
5 事業手法の検討	5 6
(1) 事業手法の比較及び評価	5 6
(2) 事業スキーム	5 7
6 改築スケジュール	5 8
7 改築に向けた課題の抽出	5 9

#### 資料編

1 西小学校計画地周辺の現況について	資-1
2 各対象者のアンケート回答の傾向	資-7
(1) 在学児童保護者の回答	資-7
(2) 西小学校教職員の回答	資-1 4
(3) 日進西中学校教職員の回答	資-2 4
(4) 日進北中学校・竹の山小学校教職員の回答	資-3 0
(5) 未就学児の保護者の回答	資-3 3
(6) 在学児童の回答	資-3 9
3 ワークショップ	資-4 7
(1) 第1回ワークショップ	資-4 7
(2) 第2回ワークショップ	資-5 2
(3) ニュースレター	資-5 4
(4) 児童ワークショップ	資-5 8
4 中津川市立福岡小学校の視察報告(先進事例調査)	資-6 2

# 第1章 学校施設を取り巻く状況

## 1 国・県の状況

### (1) 教育振興基本計画（文部科学省）（抜粋）

教育振興基本計画は、教育基本法（平成18年法律第120号）に示された理念の実現と、我が国の教育振興に関する施策の総合的・計画的な推進を図るため、同法第17条第1項に基づき政府として策定される計画である。

現行計画において示された2つの総括的な基本方針と5つの基本的な方針は次のとおりである。

#### ア 総括的な基本方針・コンセプト

- ①2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成
- ②日本社会に根差したウェルビーイングの向上

#### イ 基本的な方針

- ①グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成
- ②誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進
- ③地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進
- ④教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進
- ⑤計画の実効性確保のための基盤整備・対話

### (2) あいちの教育ビジョン2030（第五次愛知県教育振興基本計画）（抜粋）

「あいちの教育ビジョン2025」（計画期間：2021年度～2025年度までの5年間）を継承しつつ、新たな基本理念を掲げ、4つの基本的な方針を設定している。

#### ア 基本理念

自ら考え、互いに支え合い、高め合うことのできるあいちの学びを進め、持続可能な社会の創り手を育みます

#### イ 基本的な方針

- ①持続可能な社会の創り手として自立し、新たな価値を生み出していく力を育みます

将来の予測が困難な時代に、持続可能な社会の維持・発展に向けて、主体的に課題を発見し、多様な人々と協働しながら解決していく力や、新たなイノベーションを生み出す力を育む教育を目指します。

- ②多様性を尊重し、様々な選択肢の中で一人一人の可能性を引き出し、自分らしく生きる力を育みます

特別支援教育を受ける子供、日本語指導が必要な子供など、多様な子供たちを包摂できるよう、全ての人々が互いの人権を尊重し多様性を認め合い、他者を思いやることにより、誰一人取り残されない共生社会の実現を目指します。

**③誰もが幸せや生きがいを感じられるよう、健やかな体と心を育むとともに、生涯にわたって学べる環境づくりを進めます**

人生100年時代と言われる中、誰もが幸せや生きがいを感じられるよう、学校・家庭・地域が連携した取組を進めるとともに、健やかな体を育みながら、生涯にわたって学び続けることのできる環境づくりを目指します。

**④子供の意欲と教職員の働きがいを高める魅力的な学びの環境づくりを進めます**

子供たちがいきいきと学ぶために必要な、質の高いよりよい教育を実現することができるよう、教育DXを推進し、教職員の健康を確保しながら安心・安全で魅力的な学びの環境づくりを目指します。

## 2 日進市の状況

### (1) 日進市教育大綱（令和3年4月）

「日進市教育大綱」は「第2次日進市教育振興基本計画」のうち、第3章に掲げる基本理念及び目指す人物像部分をもって大綱に代える。

#### ア 基本理念

「人がまちを育み まちが人を育む 学びでつながるまち にっしん」

#### イ 目指す人間像

##### ①夢と志を持ち、未来を自ら切り拓くことができる人物

様々な生き方が選択できる時代であるからこそ、高い志を持ち、夢を抱くことができます。しかし、複雑な社会の中、幼児期の環境が大人になってからの生活へ影響することから、質の高い教育の提供に向けたきめ細やかな指導や、豊かな心を育むことが不可欠です。また、生涯にわたり必要な学習を通じて新たな知識や技能、技術を身に付け、自らの人生を選択し、切り拓いていく原動力を育成することができる環境を整えます。

##### ②生涯学び、社会の変化にも柔軟に対応できる人物

変化が激しい社会情勢の中、その変化に屈することなく、前向きに受け止められる力が求められます。そのためにも今後は、地域コミュニティのつながりや、すべての人が地域社会の一員として自分らしさを生かしながら、成長することの喜びを感じることが大切です。人生100年時代を見据えたライフサイクルの中、生涯にわたって学びの継続・学び直しを進め、自ら楽しく学び育ち続けられる環境を整えます。

##### ③ふるさとに愛着を感じ、ふるさとの発展を支える人物

自分を育ててくれるこのまちを愛し、積極的に地域や人と関わることで、新たな魅力に気づくことができます。その魅力を次代へ継承していくことが、持続可能な社会を築くことにつながります。これからの日進市を形づくる一員として、愛着をもって活動することができるよう、自らのよりどころとなるふるさとを大切にすることを育む環境を整えます。

##### ④地域で互いに助け合い、社会の担い手となる人物

少子高齢化が進む中、これからの時代に求められる資質・能力を育むためには、学校教育だけでなく、家庭や地域と連携・協働して学びの充実を図っていくことが必要です。一人ひとりの意識を高めることにより、地域全体でこどもを育てるだけでなく、地域全体の教育力の向上を高められるよう体制を整えます。

### (2) 第2次日進市教育振興基本計画（令和3年4月／令和7年度中間見直し中）

「第2次日進市教育振興基本計画」は、平成25年4月に初めて策定された「日進市

教育振興基本計画」の基本理念を継承しつつ、昨今の社会の情勢の変化により生じた新たな課題や、新たに求められる力などを踏まえて、日進市の教育を総合的かつ計画的に推進するための計画である。基本理念と4つの目指す人物像に基づき、4つの重点施策と5つの基本施策を掲げている。

**重点施策1：自ら学び、課題解決する力の育成と小中学校の教育環境整備**

**重点施策2：人生100年時代を見据えた地域の財産を生かした学習の推進**

**重点施策3：文化・スポーツを生かしたまちづくり**

**重点施策4：学校、地域の連携・協働の推進**

**基本施策1 学校教育：個に寄り添う教育活動の充実**

**基本施策2 学校環境：学校教育環境の整備推進**

**基本施策3 生涯学習：生涯を通してだれもが自由に学べる環境整備**

**基本施策4 芸術文化・文化財：歴史・文化に親しめる環境整備**

**基本施策5 生涯スポーツ：ライフステージに応じたスポーツ活動の推進**

### **(3) 日進市学校施設の個別施設計画（平成30年12月策定／令和7年3月二次改定）**

本計画は、日進市公共施設等総合管理計画（平成29年3月）に基づく、学校施設の個別施設計画として位置付け、学校施設の劣化状況や状態の変化を把握し、改修などの優先順位、改修内容、実施時期などを定め、整備費用の平準化を図るとともに、学校施設に求められる機能・性能を確保するためのものです。

#### **ア 学校施設の目指すべき姿**

令和6年度 基本方針と目標について

<基本方針>

児童生徒がより良い環境で授業に臨み、安全で安心な学校生活を送ることができるように、小中学校の教育環境の整備を進めます。

<重点目標>

安全・安心な学校生活のための教育環境の整備を図ります。

<主な事業>

・教育環境の整備

##### **①学校規模及び配置の適正化**

「日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」に基づき、市内小中学校の規模及び配置の適正化に対応できるよう、人口推計を実施し、児童生徒数の推移の動向の適切な把握に努めます。

##### **②学校施設の地域開放**

学校教育に支障の無い範囲で、各学区の児童生徒や地域住民の地域活動のために学校施設を開放します。

### ③学校施設の整備・管理

経年劣化などに対応し、快適な学習環境を維持するため、計画的改修を行います。

## (4) 日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針（令和2年1月改定）

### ■学校の適正配置

#### ア 適正配置の基準

##### ○基本となる考え方

- ・学校（地域）によって教育環境にできるだけ差が生じないように配慮することが必要。
- ・児童生徒の通学にかかる負担を考慮し、安全性を確保することが必要。
- ・学校と地域コミュニティのつながりに配慮することが必要。

##### ○配置の基準

- ・学校間で教育環境の差が生じないように、適正な規模の学校を地域にバランスよく配置されること。
- ・通学距離について、小学校は3 km以内、中学校は5 km以内を一定の基準とすること。なお、自転車通学については、生徒の安全性などを考慮し、今後、その運用について検討する必要があると考えられる。
- ・通学区域は、行政区や自治会などの地域コミュニティとできるだけ整合していること。  
なお、この基準を満たすことができない場合においては、公共交通機関の利用を認めるなど、児童生徒の通学にかかる負担軽減や安全の確保に配慮を図るものとする。

#### イ 適正配置への取組み方

##### ○大規模・過大規模校への対応

- ・過大規模校（31 学級以上）については、原則として次の対応を検討する。どの対応を行うかは、そのときの社会状況や地域性などを踏まえた上で慎重に検討するものとする。また、過大規模校または大規模化の著しい学校から優先して取り組むものとする。
  - a 学区の見直しや学校施設の増築により適正化を図る。
  - b 上記の方法では対応しきれない場合で、さらに長期間にわたり過大規模の状態が続くことが予想される場合は、新設校の建設について検討する。なお、この場合は建設用地の確保についても十分考慮する必要がある。
- ・大規模校（小学校 25 から 30 学級、中学校 19 から 30 学級）については、今後も児童生徒数の増加が見込まれ、過大規模校となることが予想される場合や、施設規模（施設面積や運動場面積など）が、当該児童生徒に対して著しく狭い場合などについては、過大規模校に準拠したかたちでその対応を検討する。また、それ以外の 場合においても、児童生徒のより良い教育環境整備に必要なものについては、適宜、適切な方法において検討するものとする。

※今後、この基本方針に基づき具体的な措置を講じる際には、特別支援学級や特別教室、体育館やプールなどの施設についても考慮するものとする。

- ・普通教室数の過不足の検討にあたっては、普通学級数に加えて、特別支援学級数の状況も考慮に入れる必要がある。

## ウ 適正配置への具体的な進め方

学校の適正配置を進めるにあたっては、次のような取り組みを行う。

- ・適正化の対象となる学校があるかどうかの判定や適正化の手法などについて検討する組織を設置する。
- ・上記組織の検討結果に基づき、適正化を具体的に進めていくための検討組織を設置する。（例：学区の見直しなどであれば学区検討部会など）
- ・取り組みを行うにあたっては、情報公開に努めるとともに、地域住民との対話と連携を図りながら進めるものとする。
- ・本基本方針については、国などの施策の大幅な変更や社会情勢の変化により見直しの必要が生じたときにはその都度見直しの検討を行う。

## (5) 公立学校情報機器整備事業に関する各種計画

### ア 校務 DX 計画

日進市は、センターサーバ型の校務支援システムを平成 26 年に導入するとともに、令和 4 年度には学校 - 保護者間連絡アプリを導入し、教員と保護者間の連絡（保護者からの出欠連絡、学校からの配布文書など）をデジタル化しました。

教員間においては、校務支援システムのグループウェアやクラウドサービスを活用し、伝達事項、各種資料及び教材をオンラインで共有しています。

このように、各種デジタル化・オンライン化を進めてきましたが、学校現場においては、依然として紙ベースの資料が多くみられるのも事実です。そのため、業務の円滑化・効率化の観点から、各種デジタル化及びペーパーレス化を積極的に進めていく必要があります。

「GIGA スクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議」の提言や「GIGA スクール構想の下での校務 DX 化チェックリスト」による自己点検の結果などを踏まえつつ、具体的な取組みを次のとおり定めます。

#### ①ゼロトラスト環境の構築

- ア 校務系及び学習系ネットワークの統合
- イ 校務支援システムのクラウド化
- ウ 教育ダッシュボードの構想

#### ②FAX 及び押印の見直し

#### ③ペーパーレスの推進

#### ④校務における RPA・生成 AI などの活用

#### ⑤その他（デジタル採点システムの導入など）

## イ 1人1台端末の利活用に係る計画（令和6年度策定）

### （ア）1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

現在、Society5.0時代が到来するなど、社会の変革期になります。その中で、「令和の日本型学校教育」を構築し、ICTを最大限活用することで「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげることが求められています。また、ICTを活用すること自体が目的化しないよう留意しながら、PDCAサイクルを意識し、効果検証・分析を適切に行うことが重要になります。令和7年度に端末更新を行う対象15校(分校2校を含む)においては、それぞれの学校や児童生徒の実態などに応じ、GIGAスクール構想により整備されたICT環境のもと、研修や授業研究を行い、1人1台端末の効果的な利活用に向けての研究を行ってきました。今後、GIGAスクール構想第2期に向けて、多様な児童生徒を誰一人取り残すことなく、以下のような児童生徒の育成を目指していきたいと考えています。

#### ○自らの学習を調整できる児童生徒

- ・児童生徒自身がどのように学びを進めていくのか、決める。
- ・一人一人が違う課題意識をもって、多様な調べ方で自分の課題を解決する。

#### ○自らの学習を見取り、生かすことができる児童生徒

- ・自己の学習活動を振り返って次につなげる。
- ・学習の蓄積から見方・考え方を習得し、活用する。

#### ○学びを深める児童生徒

- ・共同で作成・編集などを行う活動や、多様な意見を共有しつつ、合意形成を図る活動を通して、学びを深める。
- ・他者参照を行うことで、多くの他者の考えに触れ、新たな考えの構築や自己の考えを広げ深める。

### （イ）GIGA第1期（～令和5年度まで）の総括

令和2年度に市内小中学校15校に合計9,462台(iPad)の1人1台端末を整備しています(令和3年度に87台追加)。また、各小中学校の通信ネットワーク整備を行い、令和3年度までに、全ての学校において大容量通信ネットワークや周辺機器なども含めたICT環境の整備が完了しています。指導者用デジタル教科書、電子黒板や単焦点プロジェクタなどのICT環境の整備・充実に積極的に取り組んできました。

これらICT環境の整備に加え、教育委員会では、教員向けの研修を実施してきました。

具体的には、学習支援アプリケーションにおける他者参照機能を紹介し、授業での活用方法の実習を行ったり、デジタルドリルアプリケーションにおける個別最適な学習方法や児童生徒への支援方法を学んだりしました。

また、令和3年度では、本市立全小中学校において、臨時休校や学級閉鎖などに備えて、1人1台端末の持ち帰り訓練を実施し、オンライン学活による健康観察や、学習支援アプリケーションやデジタルドリルアプリケーションを使用したオンライン授業において、端末を活用できるよう、整備してきました。

これらの取組を通して、本市における教員のICT活用指導力の向上を図ってきました。しかし、授業におけるICT活用や校務DXの推進状況について、学校間での取組の差が生じています。そこで、教員のICT活用指導力のさらなる向上を目指し、全ての学校が授業や校務において、積極的にICTの活用を図ることができるよう、これまでの研修などの取組を継続していきます。また、(ア)で述べた児童生徒の育成を図ることができるように、学校訪問や講師要請校内現職教育などの授業研究などを通して、日々の授業でもICTを活用できるように、教師にはたらきかけていきます。また、効果的な活用ができるよう、これまで通り、情報教育研究委員会などで研究していきます。

#### **(ウ) 1人1台端末の利活用方策**

本市では、令和7年度に対象校15校（分校2校を含む）の端末更新を計画しており、更新にあたり各学校及び関係各課が情報共有を図りながら、更新作業を進めていく予定です。本市教育委員会や業務委託業者、本市小中学校が共に連携を図りながら、児童生徒にとってさらに充実した1人1台端末環境を維持していくことを目指していきます。これらICT環境の充実を前提として、1人1台端末の効果的な利活用推進に向けて、次の3つの視点から目標達成に向けてその具現化に迫ります。

- ・1人1台端末を積極的に活用するために
- ・個別最適な学習、協働的な学習の充実を図るために
- ・全ての児童生徒の学びを保障するために

## 第2章 西小学校の現状及びこれまでの検討状況

### 1 西小学校の現状

#### (1) 西小学校の沿革

西小学校は、創立 118 年の歴史ある小学校である。創立から現在までの沿革を以下に整理する。

#### 【西小学校の沿革】

明治 39 年 12 月 1 日	町村合併により、香久山村、白山村、岩崎村は新しく日進村になり、日進尋常高等小学校と改称
明治 45 年 2 月 1 日	日進東部尋常小学校、日進北部尋常小学校が設立され分離日進村立西部尋常小学校と改称
昭和 16 年 4 月 1 日	学制改制により、日進村西部国民学校と改称
昭和 22 年 4 月 1 日	六・三制施行により、日進村立西部小学校と改称 日進村立日進中学校設立
昭和 22 年 9 月 25 日	父母教師会設立総会開催
昭和 29 年 8 月 15 日	本館校舎（旧管理棟）竣工
昭和 33 年 1 月 1 日	町制施行により、日進町立西小学校と改称
昭和 34 年 9 月 26 日	伊勢湾台風により、校舎などに大きな被害
昭和 40 年 7 月 19 日	プール完成、竣工式
昭和 43 年 2 月 15 日	鉄筋 3 階校舎（南館）竣工
昭和 46 年 1 月 31 日	体育館工事終了、竣工式
昭和 47 年 8 月 31 日	鉄筋 4 階校舎（北館）竣工
昭和 48 年 4 月 1 日	日進町立南小学校が設置され、折戸・南ヶ丘・蟹甲が分離
昭和 51 年 11 月 19 日	校歌「クスノキのように」制定、発表会
昭和 53 年 10 月 25 日	木造中西校舎解体
昭和 54 年 6 月 13 日	鉄筋 3 階校舎（管理棟）竣工、南館と接続
昭和 54 年 12 月 9 日	西小学校創立 70 周年記念式典挙行
昭和 55 年 9 月 20 日	木造旧講堂教室解体、及び運動場整備工事
昭和 58 年 3 月 13 日	体力づくり優良校表彰
昭和 58 年 9 月 30 日	校歌碑の除幕式挙行
昭和 61 年 11 月 15 日	西小学校創立 80 周年記念式典挙行
昭和 62 年 3 月 17 日	プール全面改築、竣工式
昭和 63 年 10 月 19 日	愛日地方教育事務協議会 学習指導（理科）の研究協議会を開催
平成 2 年 6 月 16 日	この年より野外活動を愛知県旭高原少年自然の家にて実施
平成 3 年 2 月 16 日	東海三県学校図書館奨励賞総合優秀賞（愛知県知事賞）受賞
平成 4 年 10 月 13 日	この年より修学旅行を奈良・京都方面で実施

平成 5 年 4 月 1 日	日進町立香久山小学校が設置 株山、門木学区が分離
平成 6 年 10 月 1 日	市制施行により愛知県日進市立西小学校と改称
平成 7 年 4 月 1 日	くすのき学級を開設
平成 8 年 3 月 24 日	西門改修、校庭拡張、遊具など移設
平成 10 年 9 月 1 日	コンピュータ室設置
平成 13 年 5 月 29 日	「夢が語り合える学校づくり推進事業」の委嘱を受け、「ぶどう園」づくり
平成 14 年 11 月 17 日	親子作業で作ったビオトープ完成セレモニー
平成 15 年 10 月 29 日	日進市民会館にて豊かな体験活動推進事業研究発表会
平成 16 年 4 月 1 日	通級指導教室（さわやか）開設
平成 18 年 2 月 25 日	西小学校創立 100 周年記念式典を日進市民会館で挙
平成 18 年 4 月 1 日	国際理解教育の委嘱
平成 18 年 10 月 25 日	創立 100 周年記念モニュメント除幕式
平成 19 年 1 月 29 日	ビオトープ改修事業完成セレモニー
平成 19 年 4 月 1 日	すこやか学級開設
平成 30 年 9 月 1 日	体育館トイレ改修 体育館に多目的トイレを新設
令和 2 年 2 月 29 日	体育館屋根改修工事
令和 4 年 3 月 11 日	校長室・職員室・PC 室改修工事
令和 7 年	体育館補強工事

## (2) 現在敷地及び校舎等の状況

### 【西小学校の敷地】

所在地	日進市浅田町東田面 76 番地
敷地面積	18,829 m <sup>2</sup>
土地所有	日進市
用途地域など	第一種住居地域 容積率 200%（許容容積対象床面積：37,658 m <sup>2</sup> ） 建蔽率 60%（許容建築面積：11,297.4 m <sup>2</sup> ）
防火地域	法 22 条区域
高さ制限	道路斜線 適用距離：20m 勾配：1.25 隣地斜線 立上り高さ：20m 勾配：1.25 日影規制 平均地盤面からの高さ 4m 対象建築物高さ >10m 敷地境界線から 5m～10m の範囲：4 時間 敷地境界線から 10m 超の範囲：2.5 時間
道路幅員	敷地東側：市道 296 野方前田・西島線 幅員 4.0m 敷地西側：市道 1550 浅田・高上線 幅員 4.2～6.2m 敷地南側：主要地方道 名古屋豊田線 幅員 7.0m

### 【西小学校の施設】

番号	名称	構造	階数	延床面積	建設年	IS 値	耐震改修
①	南棟	RC 造	3	2,022 m <sup>2</sup>	S43 年	0.74	H20 実施
②	屋内運動場	RC 造	2	1,211 m <sup>2</sup>	S46 年		
③	北棟	RC 造	4	2,348 m <sup>2</sup>	S47 年	0.73	H19 実施
④	渡り廊下	RC 造	3	128 m <sup>2</sup>	S47 年	0.71	H19 実施
⑤	管理棟	RC 造	3	1,100 m <sup>2</sup>	S54 年	0.84	H20 実施
⑥	屋外便所	S 造	1	10 m <sup>2</sup>	S57 年		
⑦	屋外便所 (多目的トイレ)	RC 造	1	5 m <sup>2</sup>	H19 年		
⑧	プール附属棟	S 造	1	53 m <sup>2</sup>	S59 年		
⑨	プール附属棟	S 造	1	25 m <sup>2</sup>	S62 年		
⑩	倉庫	S 造	1	61 m <sup>2</sup>	H15 年		
計				6,963 m <sup>2</sup>			

※令和 6 年度施設台帳を参照

※RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造

※IS 値（構造耐震指標）は、地震力に対する建物の強度、変形能力、粘り強さなどを考慮し、建築物ごとに算出。IS 値が 0.6 以上で倒壊、又は崩壊する危険性が低い。

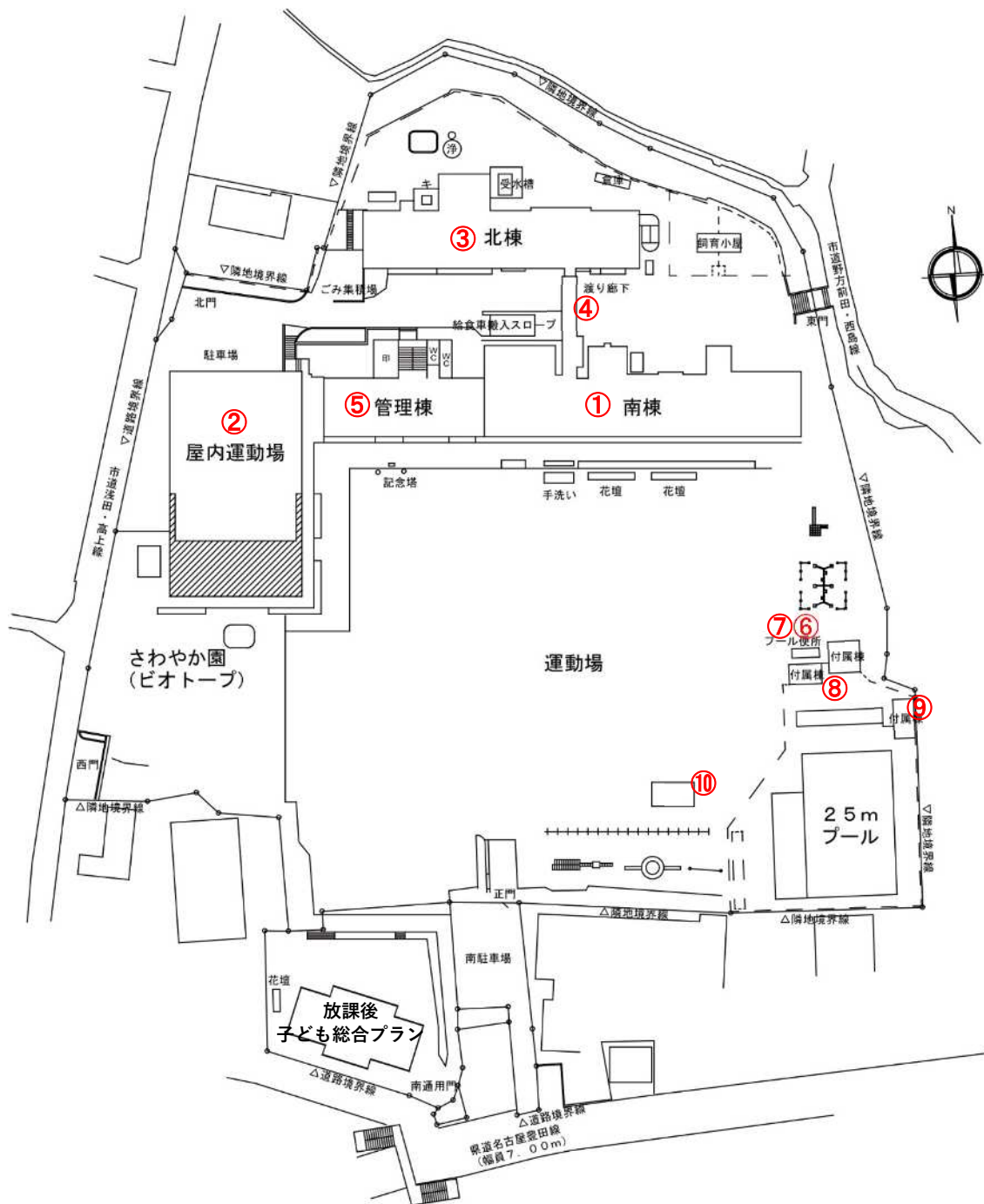
文部科学省では、学校の耐震強度は IS 値 0.7 以上を保つよう求めている。

※プールについては、使用していない。

※屋内運動場（体育館）については、令和 7 年度に耐震改修工事を実施した。

### (3) 西小学校の現況写真

#### 【西小学校の現況配置図 (S=1/1200)】



※図中の番号は、前頁の【西小学校の施設】表中の番号を示す。

現況写真（撮影：令和7年4月18日）



西門（クスノキ門）



西側道路（クスノキ門前）



南門（シイノキ門）



南側道路（シイノキ門前）



正門（南駐車場側）



東門（ブドウ門）



北門（イチョウ門）



西門（サクラ門）



西側道路（サクラ門前）



渡り廊下、給食室



中央通路



東昇降口



普通教室（前方）



普通教室（後方）



保健室



家庭科室



音楽室



理科室



くすのき 2 教室



郷土資料展示コーナー



教室・管理棟、  
屋外運動場（南西方向）



プール



屋外トイレ



くすのき



遊具（南側）



屋内運動場（体育館）（東面）



ビオトープ



放課後子ども総合プラン



飼育小屋



桜の木、階段

## ■記念碑など



校歌碑



創立記念碑など



日時計



岩



二宮金次郎像



石碑

## (4) 学級数・児童数の推移と教職員数

### 【西小学校の学級数・児童数の推移】

年度	学級数	児童数
平成 30 年	27 (3)	792
令和元年	28 (4)	784
2	29 (5)	794
3	29 (4)	808
4	29 (4)	830
5	29 (5)	796
6	29 (5)	801

年度	学級数	児童数
7	29 (4)	801
以下、推計		
8	29	864
9	30	901
10	30	914
11	30	918
12	30	935

※ ( ) 内の数字は、全学級数のうち特別支援学級の数を示す。

※令和 7 年度まで：学級数及び児童数は実数（各年 5 月 1 日時点）

令和 8 年度以降：学級数及び児童数は見込み

- ・令和 7 年度の教職員数：50 名

### (5) 西小学校の通学区域

西小学校の通学区域は、以下の区域から構成されている。

赤池町（下田、長田、北山、大応寺、流、箕ノ手の一部）

浅田町（美濃輪の一部、笹原の一部、茶園、上小深田、下小深田、上ノ山、上納、東田面、平池、東前田、西前田、西田面の一部、大島、西浦、森下、北田面、三ヶ所）

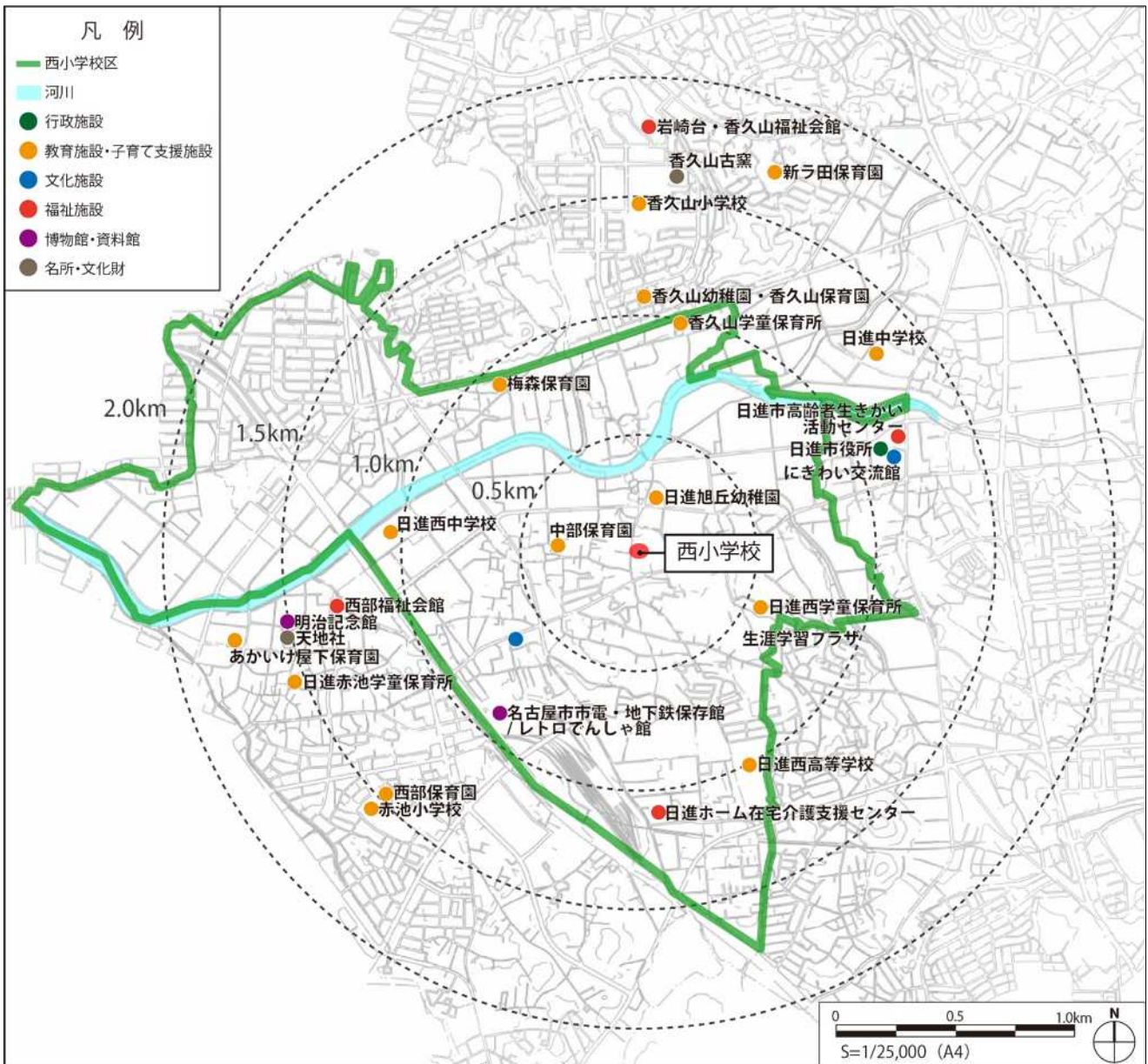
梅森町（株山の一部、新田の一部、上松の一部、北田面の一部、西後、西田面、向江の一部）

野方町（全区域）、梅森台（全区域）、折戸町（定納）、岩崎町（南高上、北高上の一部）

藤塚（一丁目の一部、三丁目の一部）、浅田平子（一丁目、二丁目、三丁目の一部）

学区総人口 計：13,368人 学区世帯数 5,919世帯  
 （令和7年5月23日時点）

【付近見取り図・周辺施設分布図】



## (6) 西小学校の教育（令和7年度）

### 教育目標

**校 訓 「つよく・ゆたかに・たくましく」**  
知・徳・体の調和のとれた、豊かな「観」を磨き続けることのできる児童の育成

**目指す児童像**

つよく・・・自ら課題を見つけ、深く考え、学び合う意志の強い子（知）  
ゆたかに・・・自らを律しつつ、他者を尊重し切磋琢磨しながら高めあう子（徳）  
たくましく・・・自ら心と体を鍛え、忍耐力のあるたくましい子（体）

### 経営方針

児童と教職員、保護者、地域・行政が一体となって学校の教育力を強化し、教育目標を具現化する。

ア 教育目標「つよく・ゆたかに・たくましく」を意識した教育活動を推進する。  
イ 全職員の協力体制のもと、創意工夫し活力にあふれた教育活動を展開する。  
ウ 家庭や地域との連携、行政との情報交換を密にし、地域力を生かした教育活動を推進する。  
エ 学校の果たすべき使命と責任を自覚し、常に学び合うことができる教職員集団づくりに努める。  
オ 業務改善をすすめ、教職員が健康的に教育活動に従事できる環境づくりに努める。

### 本年度の重点努力目標

ア 学習指導の充実に努め、確かな学力を身に付けさせる。

- 基礎的・基本的な知識・技能を定着させる。
- 実生活との関連を図り、知的好奇心と実感を伴って理解させることを重視する。
- 知識・技能を活用する力とともに、課題を探究する力を身に付けさせる。

イ 主体的で活力ある学校生活を推進し、豊かな心を身に付けさせる。

- 元気な挨拶、規範意識、清掃活動の充実に原点とし、つながり合う力(連帯感)、いじめの不正を許さない心、奉仕の心を育む。
- 困難に挑戦し、自ら考え、自ら行動する強い意志、自らに責任を持つ自主・自律的態度を養う。
- 自己理解と自己責任の考え方を調和のとれた形で総合的に身に着けさせる。

ウ 健やかでたくましい身体と心の育成

- 基本的な生活習慣を確立させる。
- 健康や安全に対する意識を高め、よりよい生活習慣づくりを図る。
- 健康の保持・増進につながる体力づくり、食育指導に取り組む。
- 心身の問題の早期発見と早期対処に努める。

エ 開かれた学校、特別支援教育の推進

- 学校と家庭、地域、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門性のあるスタッフと連携し互いに理解、協力し合って児童の健全育成を図る。
- 全職員が障害のある児童を理解し、特別支援学級、通級指導教室における指導の充実に努めるとともに、家庭、専門機関との連携により個々の特性に応じた指導を行う。

## (7) 学校施設開放（地域開放・スポーツ開放）の状況

### ア 学校体育施設など地域開放事業

日進市立小・中学校の体育施設を、学校教育活動に支障のない範囲内において、地域団体が各種地域活動を行うために使用できる。自治会やこども会などの地域活動のために学校施設を開放するもので、クラブやサークル（趣味）活動には利用できない。

#### 小学校の利用について

施設名	利用可能時間		
	平日	19時～21時	
屋内運動場 (体育館)	土・日・祝日	1. 8時～10時	4. 15時～17時
		2. 10時～12時	5. 19時～21時
		3. 13時～15時	
運動場	土・日・祝日	1. 8時～10時	3. 13時～15時
		2. 10時～12時	4. 15時～17時

#### 各種地域活動一覧

要件	例
1 区の活動	防災訓練、地区祭りなど
2 コミュニティ育成のための地域活動	こども会活動、地域運動会、家庭教育推進活動など
3 その他教育委員会が適当と認めた活動	

#### 令和4年度以降の地域開放実績

施設名	利用日時	要件
西小学校運動場	令和4年3月12日（土） 13時～15時	卒業祝いおたのしみ会 (浅田東こども会)

### イ 学校体育施設スポーツ開放事業

地域と学校が連携し「学校を核とした地域づくり」を進める一環として、学校教育又は開放施設の管理に支障のない範囲で、地域住民のスポーツ活動の利用に供することを目標に実施している。

#### 【開放日】

平日（夜間のみ）、土曜、日曜、祝日、春・夏・冬休み、テスト週間など

**【利用時間及び利用種目】**

施設	利用種目・時間	
運動場	利用種目	ソフトボール、軟式野球、サッカー等
	時間	6時～8時（4月～11月）、8時～12時、13時～17時、19～21時
体育館	利用種目	バレー、卓球、バドミントン、ドッジボール、バスケットボール、レクリエーションスポーツ、武道等
	時間	8時～12時、13時～17時、19時～21時

※運動場はナイター施設がないため、夜間は貸出ししていない。

**【施設利用予定表（令和7年5月）】**

西小 運動場 昼間

日付	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
3日(土)												
4日(日)	予約あり											
5日(月)												
6日(火)												
10日(土)									予約あり			
11日(日)	予約あり			予約あり					予約あり			
17日(土)									予約あり			
18日(日)	予約あり			予約あり					予約あり			
24日(土)									予約あり			
25日(日)				予約あり					予約あり			
31日(土)									予約あり			

※着色部分の日程は貸出ししていない。

※12時～13時は昼休みのため貸出ししていない。

## 2 これまでの検討状況

### (1) 日進市立小中学校適正規模等検討委員会

令和6年4月23日に第1回の検討委員会を開催し、市内各小中学校の適正規模及び適正配置について検討した。

その結果、西小学校については、前回提言に基づき学区変更を実施したが、最新の推計からも教室数の不足が懸念されるとともに、老朽化対策の必要があることから、適正化の必要があると判断した。適正化の手法の具体的な内容について検討するため、関係者から構成された日進市立西小学校適正化対策検討部会を立ち上げて、様々な視点から検討し、意見を集約することとした。

10月31日に第2回の検討委員会を開催し、検討部会での検討結果を踏まえて「日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する具体的方策について（中間報告）」をとりまとめた。

### (2) 日進市立西小学校適正化対策検討部会（住民説明会・アンケート調査）

令和6年5月30日に第1回の検討部会を開催し、西小学校の現状と課題を把握するとともに、適正化対策の手法について検討した。適正化対策の手法の検討にあたっては、保護者や地域住民などの意見も集約し、考慮することとした。

9月27日に第2回の検討部会を開催し、住民説明会やアンケート調査の結果を踏まえた上、西小学校の適正化対策の手法及び建設場所について検討し、検討結果を検討委員会へ報告することとした。

#### ア 住民説明会

##### (ア) 開催日時

1日目：令和6年8月23日（金）午後7時から

2日目：令和6年8月25日（日）午前10時から

##### (イ) 参加者

1日目：56人（大人41人、こども15人）

2日目：45人（大人35人、こども10人）

#### イ アンケート調査

##### (ア) アンケート配布方法

説明会当日配布（紙、電子）、西小学校保護者へコドモン配信

##### (イ) アンケート回収数

1日目：20件

2日目：22件

後日回収：1件

あいち電子申請システム：46件

合計：89件

### (3) 適正化対策及び建設場所の検討結果

#### ア 適正化対策について

- ・西小学校の主な課題は「老朽化の進行」、「教室数の不足」、「敷地面積の狭小」などである。長寿命化工事では、これらの問題全てに対応できない上、工事実施後 30 年足らずで建て替えをする必要がある。
- ・また、現在地での建て替え工事の場合、工事期間中の騒音、車両の通行など児童への影響が大きいことから、西小学校の適正化対策は「建て替え（移転）」が最も望ましい。

#### 【建て替え（移転）のメリット】

- ・工事期間中の児童への影響が無い。
- ・敷地面積が広がり新たな教育環境やバリアフリーなどへの対応が可能となる。
- ・整形された使いやすい土地となる。
- ・周辺道路や駐車場などの現状の課題が解決できる。

#### イ 新しい西小学校の建設場所について

- ・新しい西小学校の建設場所については、概ね 30,000 m<sup>2</sup>の敷地面積を確保し、かつ、西小学校区のおおよそ中心に位置する箇所を選定する必要がある。市街化区域内での土地の確保は困難であるため、市街化調整区域の農地が移転候補地となる。
- ・最もメリットが大きいと考えられる場所は「日進西中学校に近接する場所」である。

#### 【日進西中学校と隣接させることによるメリット】

- ・日進西中学校と隣接させることで、西小学校児童に限ることになるが、小中併設校に近い学習環境を作ることができる。
- ・普段から上の学年や下の学年との交流が多いため、先輩・後輩としての意識を持つことができ、小学生たちの中学生へのあこがれや尊敬の気持ち、あるいは中学生の下級生への思いやりなどが育まれる。
- ・施設環境に慣れながら進級できる、また、中学校の様子を事前に知ることができるため、小中のギャップを感じにくい。
- ・一部の施設を共通で利用することで、施設の建設費及び維持管理費を削減できる。
- ・教職員駐車場や学校備品の共有ができる。

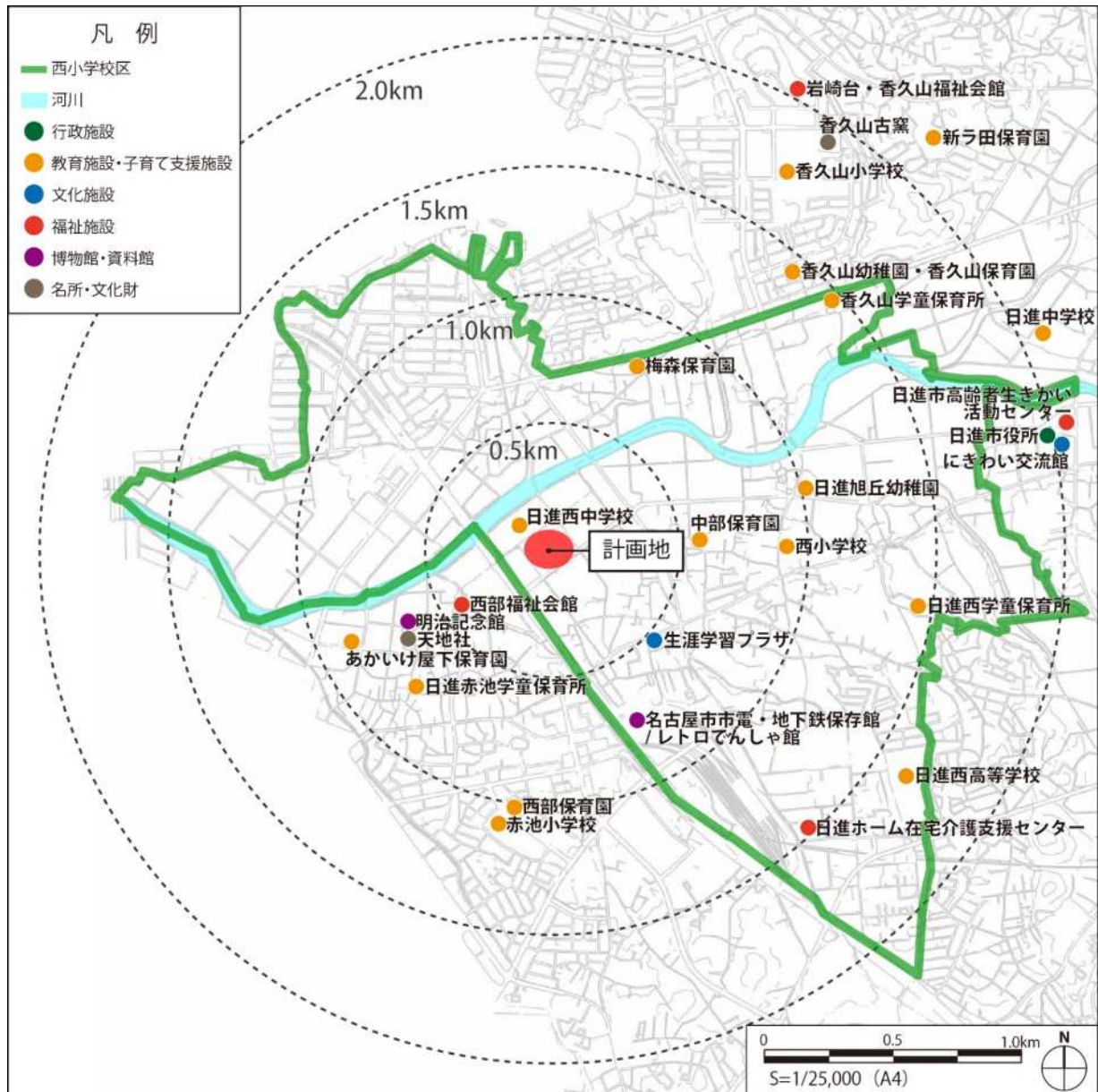
### (4) 適正化に係る懸念事項

西小学校の適正化対策を進めていくうえでの懸念事項は次のとおりである。

- ・移転候補地はハザードマップで浸水区域に指定されている。建設計画においては、水害対策について十分に検討する必要がある。
- ・周辺道路が浸水した場合の児童の送迎に係る安全対策や住民の避難場所について検討する必要がある。

- ・西小学校の跡地利用は、地域にとって大変関心が高い事項である。早期に跡地利用について検討し、地域の理解が得られるよう努める必要がある。
- ・西小学校や赤池小学校の児童数が増えているため、併設校とした場合には使い勝手の面で不都合な部分も考えられる。既に併設校として開校している竹の山小学校と日進北中学校を参考とし、校舎や体育館などの施設の設計をする必要がある。
- ・移転先の場所を選定した理由について、地域住民に対して丁寧な説明をする必要がある。

### 【西小学校計画地付近見取図】



## 第3章 基本構想

### 1 新しい西小学校に関する意見把握

#### (1) アンケート調査による学校関係者のニーズの把握

##### ア 調査の背景と目的

西小学校は、昭和40年代に建設された学校施設のため、学校施設・設備の老朽化が進んでいる。また、近年の児童数と学級数の増加に伴い、学校校舎の教室数や敷地面積が足りない状況が課題となっている。そこで、令和6年度より日進市立小中学校適正規模等検討委員会などにおいて検討を重ねた結果、西小学校は日進西中学校に近接する場所に移転改築することが決定した。

本調査は、学校の特性、歴史、地域特性を踏まえ、新しい西小学校の望ましいあり方、学校関係者のニーズを把握し、基本構想・基本計画策定の基礎資料を収集することを目的とする。

##### イ アンケート調査の対象

対象	対象数
在学児童保護者	620 世帯
西小学校教職員	50 人
日進西中学校教職員	68 人
日進北中学校・竹の山小学校教職員	75 人
未就学児の保護者	670 世帯

##### ウ アンケート調査の方法

対象	調査方法
在学児童保護者	コドモンにて通知し、アンケートフォームにて回答受付
西小学校教職員	C4thにて通知し、アンケートフォームにて回答受付
日進西中学校教職員	C4thにて通知し、アンケートフォームにて回答受付
日進北中学校・竹の山小学校教職員	C4thにて通知し、アンケートフォームにて回答受付
未就学児の保護者	紙面にて通知し、アンケートフォームにて回答受付

※コドモン：学校・保護者間連絡システム

※C4th：校務支援システム

##### エ アンケート調査の実施期間

アンケート調査票の配信：令和7年5月12日～5月16日

アンケート調査の回答締切：令和7年5月30日(回答期間14日間)

## オ アンケート調査の回答数

対象者	回答数	回答率
在学児童保護者	288 世帯	※
西小学校教職員	32 人	64.0%
日進西中学校教職員	42 人	61.8%
日進北中学校・竹の山小学校教職員	71 人	94.7%
未就学児の保護者	416 世帯	※

※在学児童及び未就学児の保護者には世帯単位でアンケートを配布しており、一世帯から複数の回答がある可能性がある。このため、正確な回答率は算出していない。

## カ アンケート調査結果の総評

### 【在学児童保護者について】

在学児童保護者からは、新校舎に対する期待とともに、現況の施設に対する具体的な課題意識が多く寄せられた。整備において大切だと考えることについては「防災・防犯に配慮した学校」や「体育館・校庭など、運動施設の充実」、「きめ細かい指導や、多様な学習が可能な、柔軟性を持った学校施設」への関心が高く、特に学習環境として柔軟性ある空間設計や個に応じた指導、アクティブラーニングへの対応など、教育の質を高めるための具体的な要望が多い。また、防災・防犯面での配慮や、こどもたちが安全・快適に過ごせる空間づくりへの関心も非常に高く、水害リスクや不審者対策への要望も多く見られた。

一方で、現在の学校のシンボルツリーとなっているくすのきやビオトープなどを大切にしたいという声もあり、自然との関わりや地域とのつながりを大切にしたいといった意見も多い。通学距離の問題や送迎場及び駐車場などの確保も課題として多く指摘されており、今後の検討が必要である。

### 【西小学校教職員について】

西小学校教職員の意見からは、現状に即した課題をもとに意見が寄せられた。整備において大切だと考えることについては「きめ細かい指導や、多様な学習が可能な、柔軟性を持った学校施設」、「児童が主体的に学べる空間、活躍の場」、「体育館・校庭など、運動施設の充実」などの意見が多かった。特に具体的な意見によると、空き教室や多目的室の不足や職員室が狭いなど、現況施設の狭隘さが児童・教職員双方の活動に支障をきたしていることが分かる。

また、教職員の働きやすい職場に対する意見として「広い職員室」、「作業ができるワークスペース」、「職員用の休憩室、更衣室」も多く要望されており、より良い学校とするために教職員の働く環境を整えることも求められている。

移転後の小学校と中学校の連携や取組については「小学校から中学校への生活・学習のギャップを減らす工夫や支援」を期待する意見が 31.3%と最も多い。

### 【日進西中学校教職員について】

日進西中学校教職員からは「きめ細かい指導や、多様な学習が可能な、柔軟性を持った学校施設」や「体育館・校庭など、運動施設の充実」の観点からの意見が多く、将来的な児童数の増加を見据えた予備教室や特別教室の充実、広い体育館・校庭など、機能的な施設配置が求められている。また、異学年交流や自習スペースなど、学びの幅を広げる空間づくりに対する期待も見られる。

教職員用スペースにおいては「広い職員室」や「職員用の休憩室、更衣室」の整備などの回答が多く、重視されていることが分かる。

さらに、学校移転に関する意見として、移転による通学環境の変化（通学距離や交通渋滞）や登下校時の安全性に対する懸念も具体的に挙げられており、ハード面・ソフト面の両立が不可欠であることが分かる。

### 【日進北中学校・竹の山小学校教職員について】

実際に小中併設校で勤務する教職員の視点からは、併設校の利点と課題の両方が寄せられた。利点としては「中1ギャップの軽減」、「教職員間の情報共有」、「こども同士の模範意識形成」などがあり、教育の一貫性やこども同士の模範意識を醸成する仕組みが評価されている。

一方で、施設の共用による調整の難しさ（特にプールや体育館）や、異なる日課による時間調整の困難さなど、運用面での課題も顕在化している。併設のメリットを最大化するには、余裕のある施設整備と計画的な運営体制の両立が必要であることが分かる。

### 【未就学児の保護者について】

未就学児の保護者からは、将来こどもが通う学校としての期待と不安が寄せられた。整備において大切だと考えることについては「防災・防犯に配慮した学校」が69.5%と最も意見が多く、次いで「体育館・校庭など、運動施設の充実」や「きめ細かい指導や、多様な学習が可能な、柔軟性を持った学校施設」に関しての意見が多かった。

一方で、西小学校の改築計画やそれに伴う学校移転に対して、通学距離や通学路の安全性、防災・防犯対策といった児童の日常生活に密接する懸念が寄せられた。また、施設のバリアフリー化や、不登校児童に対応する空間の整備など、柔軟性のある教育環境の整備への期待も高まっている。

## （2）第1回市民ワークショップ

### ア 開催日時

令和7年7月11日(金)午後7時から午後8時45分まで

令和7年7月12日(土)午前10時から午前11時45分まで

### イ 開催場所

11日：日進市民会館 1階展示ホール

12日：日進市民会館 3階大会議室

## ウ 参加対象

西小学校区にお住いの方

## エ 募集方法

広報、回覧、市ホームページ、コドモン配信

## オ 実施目的

西小学校は「老朽化の進行」、「教室数の不足」、「敷地面積の狭小」などの理由から、移転して新しい校舎を建設することとなった。新しい西小学校の基本構想及び基本計画を策定するにあたり、地域のみなさまの意見を反映するため、ワークショップを開催した。

## カ 参加者

11日：7名

12日：13名

## キ 開催概要

「継承したい小学校の特色と施設コンセプト」というテーマで「どんな学校施設であってほしいか」、「新しい西小学校に必要な施設・機能について」の意見交換を行った。

### 【ワークショップの様子】

#### 【令和7年7月11日（金）】



#### 【令和7年7月12日（土）】



## ク 実施結果

- ・計2回のワークショップで参加者から得られた主な意見や検討内容は次のとおりである。
- ・参加者からは「①安全・安心」、「②こどもたちの学習」、「③学校と地域連携」、「④こどもたちの心のケア」、「⑤学校の施設や機能」、「⑥自然環境・環境配慮」の6つの視点の意見が多く上がった。

	ア どんな学校施設であってほしいか	イ 新しい西小学校に必要な施設・機能について
①安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路や通学距離が安全であること</li> <li>・災害対策のマニュアルを作り、対策の徹底してほしい</li> <li>・太陽光発電、井戸水、仮設トイレなどの防災対策の設備を設置している学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の整備</li> <li>・災害時や将来に困らないために調理や物づくりが気軽にできる場</li> <li>・送迎が安全にできる広い駐車場</li> <li>・体育館は浸水対策として2階に配置してほしい</li> <li>・備蓄を確保し、それを収納できる防災倉庫を広く整備してほしい</li> <li>・熱中症対策としてミストや各所へのエアコンの設置</li> </ul>
②こどもたちの学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の目が届きやすい配置</li> <li>・教職員と児童がしっかり関われる空間設計</li> <li>・こども達がのびのび学べる学校</li> <li>・多様な学びに対応した施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTや多様な学習スタイルに対応（大型モニター、コンピューター室、フリースペース）</li> <li>・パーテーションなどの可変性・柔軟性のある教室</li> <li>・特別支援教育のための設備（別室指導室、通級指導、クールダウンスペース）</li> <li>・職員室から運動場が見える</li> </ul>
③学校と地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方が自然と集まる・親しみやすい学校</li> <li>・高齢者も訪れやすい環境整備</li> <li>・米作りや地域の昔話・歴史・暮らしに触れる体験ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域開放の図書室や体育館などの地域住民と自然に関われる場</li> <li>・ランチ会、運動会などの地域との交流イベントの開催</li> </ul>
④こどもたちの心のケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーやユニバーサルデザインに対応した校舎</li> <li>・多様な児童が教室に入らなくても学べる部屋</li> <li>・通級指導教室（さわやか）の拡充・教職員の増員</li> <li>・LGBTQにも対応できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別室指導の部屋、校内フリースクール、通級の部屋の確保</li> <li>・トイレ・更衣室の整備などのLGBTQ配慮</li> <li>・多様な背景をもつこどもへの学びの場（異文化理解ルーム、交流スペース）</li> </ul>
⑤学校の施設や機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口推計を10年～20年先まで見据えた余裕ある設計</li> <li>・基本的に広い空間のある施設</li> <li>・学童施設の整備・併設</li> <li>・放課後も運動場を全児童が使用できる</li> <li>・中学校と一緒に登校できる学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年交流のできる場所がほしい</li> <li>・教職員が働きやすいように広い施設を整備するのが良い</li> <li>・冷暖房を含めた屋内環境の整備（体育館、廊下、玄関にも空調を設置）</li> <li>・中学校も含めた給食の自校調理</li> </ul>
⑥自然環境・環境配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と触れ合える学びの場</li> <li>・緑を感じられる校庭や中庭の整備</li> <li>・ソーラーパネル設置などエコ意識のある設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビオトープ、畑、田んぼなどといった自然と触れ合える施設</li> <li>・クスノキは可能な限り移設したい</li> <li>・ぶどう園との関わりは残したい</li> </ul>

### (3) 第2回市民ワークショップ

#### ア 開催日時

令和7年10月24日(金)午後7時から午後8時45分まで

#### イ 開催場所

日進市役所本庁舎4階第1会議室

#### ウ 参加対象

西小学校区にお住まいの方

#### エ 募集方法

広報、回覧、市ホームページ、コドモン配信

#### オ 実施目的

西小学校は「老朽化の進行」、「教室数の不足」、「敷地面積の狭小」などの理由から、移転して新しい校舎を建設することとなった。新しい西小学校の基本構想及び基本計画を策定するにあたり、地域のみなさまの意見を反映するため、ワークショップを開催した。

#### カ 参加者

9名

#### キ 開催概要

「学校の地域開放について」というテーマで「地域開放のあり方」と「地域と連携した学びの在り方」についての意見交換を行った。

#### 【プログラム】

- ①開会のあいさつ
- ②前回ワークショップの振り返り（ニュースレター）
- ③学校施設の地域開放の事例紹介
- ④ワークショップについて
- ⑤ワークショップ『学校の地域開放について』
  - 地域開放のあり方
  - 地域と連携した学びの在り方

#### 【地域開放とは】

地域開放は、地域活動の活性化に寄与するため、学校教育に支障のない範囲で、学校活動時間外に学校施設を地域に開放し、地域住民の皆さんが活動や交流の場として活用する取組です。

開放要件	開放場所	開放例
1 区の活動	グラウンド、テニスコート、体育館及び柔剣道場など	防災訓練、地区祭り、こども会活動、地域運動会、家庭教育推進活動、小・中学生へのスポーツ又は文化芸術活動を指導する活動 など
2 コミュニティ育成のための地域活動		
3 地域クラブ活動		
4 その他教育委員会が適当と認めた活動		

### 【ワークショップの様子】

【令和7年10月24日（金）】



### ク 実施結果

- ・ワークショップで参加者から得られた主な意見や検討内容は次頁の通りである。
- ・学校施設の地域開放について、その意義や留意点、開放場所に関する多様な意見が出された。

## ①地域開放のあり方

<p>地域開放の意義・目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童と地域住民との交流は、こどもたちにとって刺激となり、学びにつながる。</li> <li>・高齢者とこどもたちが交流できることが望ましい。</li> </ul>
<p>地域開放における留意点・課題</p>	<p><b>【セキュリティと安全】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で使用している時間帯は、地域は利用しないよう留意が必要である。</li> <li>・児童の安全・安心な学習環境が第一であり無理に地域開放しなくても良い。</li> <li>・スクールバスを整備し通学時の安全を確保すべきである。</li> <li>・先生の負担にならないようにする必要がある。</li> </ul> <p><b>【交通・駐車場】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域開放する場合、駐車場に 100 台は入れるようにすべきである。</li> <li>・保護者の送迎車が多いので、動線をしっかりと整理してほしい。</li> <li>・雨天時は中学校東側の道路が大渋滞する問題がある。</li> <li>・大型バスの入口があるかどうかの確認が必要である。</li> </ul> <p><b>【浸水・防災対策】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移転地が浸水する場所であることに不安がある。</li> <li>・浸水を考慮し、職員室や図書館、体育館は 2 階に配置すべきである。</li> <li>・嵩上げにより陸の孤島にならないか心配である。移転地に新設されるとしても、現敷地の小学校は避難場所として残してほしい。</li> </ul> <p><b>【敷地・周辺環境】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊かな環境を残すことを考えると、今の場所のままが良い。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童数が 1,000 人近くいるため、こどもたちの施設だけで十分ではないか。</li> <li>・学校は単なる貸し施設ではないため、貸し出しまでしなくて良いのではないか。</li> <li>・20～30 年後にこどもが減った場合に考えれば良いのではないか。</li> </ul>

## テーマ② 地域と連携した学びの場のあり方

<p>開放しても良い場所・アイデア</p>	<p><b>【学校図書館】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校全体の中央に配置し、どの部屋からも近いと良い。</li> <li>・市立図書館との連携が大切であり、市立図書館の分館的機能を持たせたい。</li> <li>・高齢者とのふれ合いの場（読み聞かせなど）や、リタイアした市民との連携の場となる。</li> <li>・地域開放するならば、図書の数が増える必要がある。</li> <li>・浸水対策として2階配置した場合、バリアフリー対応が課題となる。</li> </ul> <p><b>【ランチルーム】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土日のイベントやランチ会など、集まれるスペースとして活用可能である。</li> <li>・PTA 会での集まりや、外国籍の保護者との国籍料理交流会などが実施できる。</li> </ul> <p><b>【体育館・グラウンド】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在でも地域が利用している。</li> <li>・屋外で田園を感じられる食イベント（防災を絡めて）ができるが良い。</li> </ul> <p><b>【ビオトープ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安らぎの場として開放し、植物などに詳しい地域の方が活躍する場（交流・学びにつながる）となる。</li> </ul> <p><b>【テニスコート】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テニスコートを「オムニ」に改良できると良い。</li> </ul> <p><b>【家庭科室（調理室・被服室）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民がミシンボランティアとして交流することが考えられる。</li> <li>・調理室はガスの問題があるため心配である。</li> </ul>
<p>地域との連携・関わり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方が学校のアドバイザーとなる。</li> <li>・放課後時間に特化し、地域の方が学校に入って関わると良い（美術・絵画、昆虫採集、ビオトープ管理など）。</li> <li>・体験活動：米作り体験、炭づくり、芋ほり大会などができるが良い。</li> <li>・ウォーキングイベントなどのイベント開催の中心として学校が機能すると良い。今の地域ふれあい会を続けてほしい。</li> </ul>

#### (4) 日進市立西小学校改築基本構想・基本計画策定に係る庁内検討会議

基本構想・基本計画策定にあたり、関係部局が連携を図り、多角的な視点から総合的、横断的に検討するため、庁内検討会議を設置し、学識経験者や関係学校長とともに検討を行った。

##### ア 構成メンバー

学識経験者、西小学校長、日進西中学校長、財産運営課長、学習政策課長、学校教育課長、主任指導主事

##### イ 開催日時

第1回：令和7年6月27日（金）午後2時30分から

第2回：令和7年8月25日（月）午後2時から

第3回：令和7年12月17日（水）午前10時から

#### (5) アンケート調査による西小学校児童の意見把握

##### ア 調査の背景と目的

本調査は、新しい西小学校の基本構想及び基本計画を策定するにあたり、学校を日々の生活の場とする西小学校児童の意見を収集し、反映することを目的とする。

##### イ アンケート調査の対象

西小学校児童

##### ウ アンケート調査の方法

QRコード記載のプリントを配布し、アンケートフォームにて回答受付

##### エ アンケート調査の実施期間

アンケート調査票の配信：令和7年11月10日

アンケート調査の回答締切：令和7年11月26日

##### オ アンケート回答数

対象者	対象数	回答数	回答率
1年生	127	124	97.6%
2年生	153	143	93.5%
3年生	142	134	94.4%
4年生	139	130	93.5%
5年生	130	115	88.5%
6年生	116	106	91.4%
合計	807	752	93.2%

## カ アンケート結果の総評

児童からは、現在の学校生活における満足点とともに、日常的に利用する施設環境への具体的な課題意識が多く寄せられた。

好きな場所としては教室・運動場・図書室・体育館が多く挙げられ、学習や遊びを中心に日常的に過ごす空間への愛着が強いことがうかがえた。一方で、トイレや教室、図書室、体育館など、頻繁に利用する場所の改善を求める声が複数の設問で確認され、特に「トイレを明るくきれいにしてほしい」、「教室を広くしてほしい」といった、生活空間の快適性に関する要望が多い。

友達と関わる活動や運動会・遠足などの行事、運動場で友達と遊ぶことや教室で一緒に過ごす時間、ものづくりや自然とのふれあいなど、多様な学びや体験を求める意識が強く、図工・自然観察・実験に加え、自分の興味に応じてテーマを決めて調べるような学習への関心も高い。

新しい学校に期待するものとしても「広い運動場」、「きれいな教室」、「使いやすい体育館」、「本がたくさん読める図書室」など、基盤となる学習環境や活動の場の充実が多く挙げられたほか「自由に使えるスペース」、「落ち着ける場所」、「一人になれる空間」など、より多様なニーズに対応できる柔軟な空間づくりを望む声もある。

自然環境への関心も一定程度見られ、自然との関わりを大切にしたい環境づくりへの期待も大きい。また、自由記述では「体育館の空調」、「トイレ改善」、「机や施設の新しさ」、「安全性の確保」、「放課後の使いやすさ」など、学習環境の質向上に向けた具体的な要望が寄せられた。

さらに、新しい学校で望む授業では、プログラミング、自然とふれあう活動、図工・工作、音楽、実験など、体験的で創造性の高い学びへの関心が大きい。自分の興味をもとに調べたり考えたりする学習にも一定の期待が見られ、多様な学びができる環境へのニーズが示されている。

総じて、児童は「毎日使う空間の快適性・安全性の向上」と「友達と活動できる場の充実」を重視するとともに、創造的・体験的な学びや個に応じた過ごし方が可能となる柔軟な施設環境を求めている。こうした意識を踏まえ、今後の学校整備においては、基本的な生活空間の改善に加え、多様な学習や交流を支え、自然と触れ合いながら児童が安心して過ごせる環境を総合的に検討していく必要がある。

### (6) 児童ワークショップ

#### ア 開催日時

令和7年11月18日(火)午後1時45分から午後2時30分まで

#### イ 開催場所

西小学校体育館

## ウ 参加対象

西小学校 6 年生の児童

## エ 実施目的

新しい西小学校の基本構想及び基本計画を策定するにあたり、学校を日々の生活の場とする西小学校児童の意見を反映するため、ワークショップを開催した。

## オ 開催概要

クラスごとに 3 つの班に分かれて、それぞれの班で「西小のいいところ」、「もっとよくなってほしいところ」、「新しい西小学校に期待するところ」の 3 つのテーマについて意見交換を行った。その後各班で出した意見をとりまとめて、発表を行った。

## 【プログラム】

- I. 開会あいさつ・趣旨説明
- II. ワークショップ（各班で意見交換・発表）
  - ①西小のいいところ
  - ②もっとよくなってほしいところ
  - ③新しい西小学校に期待するところ

## カ 参加者

90 名

## キ 実施結果

- ・ワークショップを経て、児童から得られた主な意見や検討内容は次頁の表の通りである。
- ・西小学校で日々の学校生活を送っている児童だからこそ気が付く、貴重な意見が出された。
- ・児童から挙げた意見は「各教室のこと」、「運動場・体育館のこと」、「学校の自然環境のこと」、「トイレ・水回りのこと」、「その他」の 5 つの内容にまとめた。

	① 西小学校のいいところ	② もっとよくなってほしいところ	③ 新しい学校に期待するところ
各教室のこと	<p>【各自の教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達とたくさん話すことができる。</li> <li>・落ち着くことができる。</li> </ul> <p>【図書館】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん本があり、マットスペースがある。</li> </ul> <p>【音楽室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きい音楽室が2つあり、便利である。</li> </ul>	<p>【各自の教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロッカーが小さい。</li> <li>・木製品のとげが手に刺さる。</li> </ul> <p>【図書室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室の本の読むスペースが少ない。</li> <li>・検索機が1台しかなく、貸出返却機械が1台しかない。</li> </ul> <p>【音楽室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北音楽室の床が壊れている。</li> <li>・音楽室と家庭科室の準備室が共有されていて、鍵盤や調理器具などが同じ場所に置かれているので危険である。</li> </ul> <p>【理科室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理科室の床がひび割れている。</li> </ul> <p>【保健室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健室の位置が遠い。</li> </ul>	<p>【各自の教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室を広くしてほしい。</li> <li>・カーテンを児童に開け閉めできるようにしてほしい。</li> <li>・プロジェクターは天井につけてほしい。</li> <li>・掃除用具を増やしてほしい。</li> <li>・ロッカーをもっと大きくしてほしい。</li> </ul> <p>【図書室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと広くて多機能な図書館がほしい。</li> </ul> <p>【音楽室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽室を防音室にしてほしい。</li> </ul> <p>【更衣室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・着替える場所がほしい。</li> </ul>
運動場・体育館のこと	<p>【運動場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広いので友達みんなで遊べる。</li> <li>・遊具がたくさんある。</li> </ul> <p>【体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活やスポーツができる。</li> </ul>	<p>【運動場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場が狭い。</li> <li>・遊具に高学年が楽しめるものがない。</li> </ul> <p>【体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用具入れが取り出しにくい。</li> <li>・体育館が狭い。</li> <li>・運動場が近いので砂が入ってくる。</li> <li>・エアコンがなく寒い。</li> </ul>	<p>【運動場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊具を増やしてほしい。</li> <li>・広くしてほしい。</li> <li>・遊具を増やしてほしい。</li> <li>・バスケットボールコートとゴールが2コート運動上にもほしい。</li> </ul> <p>【体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンをつけてほしい。</li> <li>・広くしてほしい。</li> </ul>
学校の自然環境のこと	<p>【ビオトープ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と探索できる。</li> <li>・冒険感を味わえる。</li> <li>・自然がたくさんある。</li> <li>・掃除時間も楽しく掃除ができる。</li> <li>・四季が感じられる</li> </ul> <p>【くすのき】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きれいで大きくて歴史がある。</li> <li>・暑いときや体育で疲れたときに友達と休める。</li> </ul>	<p>【ビオトープ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビオトープの草がのびている箇所がある。</li> </ul>	<p>【ビオトープ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物を増やして設置してほしい。</li> </ul> <p>【くすのき】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・くすのきのような象徴的なものがほしい。</li> </ul>
トイレ・水回り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年2組のトイレの手洗い場に自動水栓がある。</li> <li>→水を出すときに蛇口に触りたくない人がいるので、そういった人にも配慮できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレが狭くて、暗い。</li> <li>・トイレの匂いが気になる。</li> <li>・トイレの水量が少ないので一回で流れない。</li> <li>・廊下側からトイレの中が見える。</li> <li>・手洗いの水が冷たい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレがきれいな学校になってほしい。</li> <li>・トイレの廊下からの入口にはドアがほしい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下に鏡があるので身なりが整えられる。</li> <li>・ぶどう園で自分たちでぶどうを育てられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・靴箱が狭く、混雑している。自分の場所が分かりにくい。</li> <li>・階段が滑りやすい。</li> <li>・インターネットの接続が悪い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス通学を検討してほしい。</li> <li>・黒板をホワイトボードにしてほしい。</li> <li>・他のクラスの人と話せるスペースや部屋が欲しい。</li> <li>・自由に遊べる場所が欲しい。</li> <li>・エレベーターを設置してほしい。</li> <li>・けんかしたときに仲直りする部屋がほしい。</li> </ul>

## 2 整備に係る基本方針

### (1) 西小学校改築における検討事項

西小学校改築の基本構想は、西小学校の特色、アンケート調査結果、市民ワークショップ、児童アンケート調査及び児童ワークショップの意見を踏まえ、学校施設改築のコンセプト及び学校施設改築における配慮事項を策定する。

以下に西小学校の特色とアンケート調査結果、市民ワークショップ、児童アンケート調査及び児童ワークショップにおいて多く集まった意見を整理する。

#### 【現在の西小学校の特色における検討事項】

- ・児童と教職員、保護者、地域・行政が一体となった教育活動
- ・「地域力」を生かした教育活動
- ・児童・教職員共に常に「学び合う」学校
- ・学校と家庭、地域、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどの専門性のあるスタッフと連携した活動
- ・特別支援学級、通級指導教室における充実した指導
- ・学校体育施設など地域開放事業を通しての「学校を核とした地域づくり」

#### 【アンケート調査結果における検討事項】

- ・きめ細かい指導や、多様な学習が可能な柔軟性を持った学校施設
- ・体育館や校庭など運動施設の充実
- ・児童が主体的に学べる空間・活動の場
- ・小学校から中学校への生活・学習のギャップを減らす工夫や支援
- ・通学距離や通学路の安全性
- ・施設のバリアフリー化や、不登校児童に対応する空間の整備
- ・防災・防犯に配慮した学校
- ・水害への万全な対策
- ・地域の自然に触れることができる学校
- ・現在の学校活動に支障が出ないような計画的な移転計画
- ・放課後子ども総合プランの併設
- ・こどもたちが落ち着いて過ごせる空間
- ・配慮が必要なこどもたちが周りの目を気にせず過ごせる空間
- ・これまでの学校の歴史の継承
- ・学校運営協議会（地域学校協働活動）の拠点の併設

### 【市民ワークショップの意見における検討事項】

- ・通学路の安全性の確保
- ・災害に備えた対策の徹底
- ・水没しない学校
- ・避難時の備蓄の確保
- ・こどもたちがのびのび学べる学校
- ・ICT教育や多様な学習スタイルに対応した施設
- ・パーテーションなどの可変性・柔軟性のある教室
- ・特別支援教育のための設備（別室指導室、通級指導、クールダウンスペース）
- ・地域の人々と自然と関わりが持てる学校
- ・地域の歴史・暮らしに触れる体験
- ・多様な背景を持つこどもたちが学べる学校（異文化理解ルーム、交流スペース）
- ・LGBTQなどに配慮したトイレや更衣室
- ・ゆとりのある学校
- ・バリアフリーやユニバーサルデザインに対応した学校
- ・地域の自然と触れ合える場所（ビオトープ、畑、田んぼなど）
- ・シンボルツリーのクスノキの移設

### 【児童アンケート調査及び児童ワークショップの意見における検討事項】

- ・広い運動場の確保
- ・運動場の遊具の充実
- ・広い教室の整備
- ・十分なロッカーの大きさの確保
- ・明るくてきれいなトイレの整備
- ・広くて多機能な図書館
- ・自由に使えるスペース
- ・落ち着ける場所の確保
- ・一人になれる空間
- ・自然と触れ合える場所（ビオトープなど）
- ・プログラミングやタブレットを使った授業が行える環境
- ・エレベーターの設置
- ・広くて設備が充実した体育館

## (2) 学校施設改築のコンセプト

### ア 学校施設のあるべき姿及び果たす役割

学校施設は、児童の学習・生活の場であり、学校教育活動を行うための基本的な教育条件の一つであることから、質の高い教育を行う上で欠かせない要素である。また、児童の教育施設であると同時に、地域住民にとってもっとも身近な公共施設であり、生涯学習、文化、スポーツなどの活動の場として利用される地域コミュニティの拠点でもある。さらに、今後想定される南海トラフ地震を含む大規模地震の際には、地域の指定避難所として利用される重要な役割を担っている。

これまでの西小学校は、長きに渡る歴史の中で、児童と教職員、保護者、地域・行政が一体となった「地域力」を生かした教育活動を行っており、お互いが理解し、協力し合いながら地域に親しまれてきた。この学校の姿は新しい西小学校においても継承していくことが求められる。そして、日進西中学校に近接して建設することで、こどもたちの学習環境の向上とともに地域のこどもたちのつながりが強化され、思いやりや尊敬の気持ちを育むなど、併設校のように共に学ぶことができる学習環境を作ることが求められる。また、防災面において、西小学校は洪水ハザードマップ上で浸水想定区域に指定されていることから、児童の安全・安心な学校生活のために、十分な浸水対策が求められる。

西小学校の改築にあたっては、これらの求められる役割を満たしつつ、教育目標を継承していくために、学校施設改築のコンセプトを以下のとおり設定する。

#### 学校施設改築のコンセプト（案）

地域に親しまれ、こどもたちが共に学び育つ、  
安全・安心な西小学校を創造する。

### イ 学校改築に対する基本的な考え方

#### ①児童の主体的な学習や多様な学習に対応する多機能で柔軟な学校

- ・ワークスペース（多目的スペース）などを設置し、少人数、グループ学習、一斉学習など多様な学習スタイルに柔軟に対応できる環境を整備する。
- ・児童の主体的な学習活動を促し、児童の学びが広がり、つながり、深まるような居場所を整備する。
- ・特別支援学級や通級指導教室などの個別支援のニーズや将来的な学級数の変動にも対応できる構造とする。
- ・ICT 機器（タブレット端末、電子黒板など）を活用した学びに必要な通信環境・機器の整備を行い、情報活用能力を育む授業の展開を支援する。

#### ②児童がのびのびと学習でき、交流を育む学校

- ・西小学校の特色である「学び合う」文化を促進するため、児童同士の自然な関わりが生まれるゆとりある空間や学年を越えた交流スペースを配置する。この交流スペースについては、日進西中学校生徒との交流も考慮し、併設に近い形のメ

リットを活かす。

- ・自然とふれあえる屋外環境を取り入れ、豊かな感性を育む学習環境とする。
- ・通常学級と特別支援学級の交流や共同学習が可能な空間構成を図る。
- ・共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進を図る。
- ・トイレは清潔で明るく、多様な児童（LGBTQ、障害のある児童など）に配慮した設計とする。
- ・快適な学習環境を年間通じて確保するため、空調設備を普通教室、特別教室、管理室及び体育館に整備する。
- ・タブレットの利用や教科書のサイズの規格に合わせた机の大きさ（新JIS規格：幅65cm×奥行45cm）を考慮した教室の大きさとともに、サイズにゆとりを持たせたロッカーを設置するなど、ゆとりのある充実した普通教室を計画する。
- ・児童が安心してリラックスできる居場所を設ける。
- ・配慮が必要な子どもたちが周囲の目を気にせずに利用できる相談室などの空間を整備し、不登校児童や悩みを抱える児童への支援を充実させる。

### ③児童と教職員の安全・安心に配慮した学校

- ・登下校時の動線に配慮し、通学路の安全確保を重視する。児童及び保護者が安心して通学できる環境を整える。
- ・耐震性・防犯性・防災性を備え、児童の多様性（年齢、体格、文化的背景など）に対応した設計を行い、全ての児童が安心して学べる学校を目指す。
- ・洪水ハザードマップの浸水想定区域に該当することを踏まえ、敷地全体や建物の高さ、施設配置、排水計画を工夫する。併せて、備蓄倉庫の高所設置、災害時の避難経路の確保などを行う。
- ・災害時や非常時には地域の防災拠点として利用でき、避難所の開設と学校教育の再開を両立できるよう施設配置及び動線に配慮する。
- ・全ての人を使いやすいバリアフリー設計とし、ユニバーサルデザインを導入する。施設整備にあたっては「高齢者、障害者などの移動などの円滑化の促進に関する法律（以下「バリアフリー法」という。）」の趣旨を踏まえ、誰もが円滑に利用できる環境の整備を図る。

### ④児童、教職員と地域のつながりを深める学校

- ・地域の特色や「地域力」を生かした教育活動を展開するため、地域も利用しやすい施設とする。
- ・校内に記念碑や歴史資料（昔の写真など）を保存・展示する空間を設け、西小学校の歩みを後世へ伝える環境を整備する。
- ・児童と教職員、地域、保護者が自然に関われる空間（オープンスペース、屋外広場など）を設け、共に成長し合える関係づくりを支援する。
- ・地域の歴史や文化が体験できる機会を設け、地域とのつながりを深める。

- ・令和9年度のコミュニティ・スクール<sup>※</sup>の導入に伴い、学校運営協議会の拠点や地域交流スペースの整備を行い、地域に開かれた学校とする。地域開放がしやすいよう、地域開放ゾーンはセキュリティが切り分けられるように整備する。

※「学校運営協議会」を設置した学校をコミュニティ・スクールといいます。本市では令和7年度に2校でコミュニティ・スクールを導入しており、令和9年度から全小中学校において導入する予定です。

### ⑤現在の学校活動へ配慮した改築計画

- ・新校舎への移転を円滑に行うため、引越しに伴う物品の搬入出や関係者の動きを整理し、教育活動に支障を与えないよう、移転時期を十分に検討する。
- ・現校舎にあるシンボルツリー（クスノキなど）の継承や記念碑、写真、資料など学校の歴史や記憶に関わるものの保存、移設、展示を検討し、学校の歩みや地域の思いを新校舎に引き継ぐ。
- ・新校舎の敷地に隣接する日進西中学校の生徒及び教職員の安全な動線を確保し、学校活動が支障なく行えるように工事の影響を最小限に抑える。
- ・現在の学校に併設されている放課後子ども総合プランを移転し、学校活動との連携や支援体制を維持・発展させながら、児童の安全・安心な生活環境を確保する。

## （3）学校施設改築における配慮事項

学校施設改築のコンセプトの実現に向けては、多様な学習環境への対応や児童及び教職員の安全・安心の確保、地域との関わり、社会的な課題への対応など、様々な視点からの配慮が求められる。また、令和9年度に予定されているコミュニティ・スクールの導入や、放課後子ども総合プランとの関係性、移転先の浸水対策も踏まえて、施設整備を進めることが重要である。

以下に、これらの観点を踏まえた学校改築における配慮事項を整理する。

### ア 多様な学習環境への対応

近年の小学校では、多様な学習環境に対応した教育空間が求められる傾向にあり、西小学校のアンケート調査結果においても「きめ細かい指導や、多様な学習が可能な柔軟性を持った学校施設」、「児童が主体的に学べる空間、活動の場」が大切と考えられている。

このため、児童一人ひとりの学びに応じた柔軟な学習活動を行う空間として、ワークスペース（多目的スペース）の設置を検討する。さらに、児童の主体的な学習・活動を支援するために、図書機能を調べ学習や読書活動の場にとどまらず、主体的に学びを深めたり、得た情報を発信、共有したりするための拠点となるラーニングセンターとしての整備を検討する。

※本基本構想では、新しい形の学校図書館を「ラーニングセンター」と呼称することとします。

### ①ワークスペース（多目的スペース）による多様な学習環境の実現

少人数学習や習熟度別学習での利用、または ICT メディアによる視聴覚機能を想

定したワークスペース（多目的スペース）を計画する。多様な授業に対応できるよう、学習スペースを柔軟に変えることができるよう計画する。

### ②ラーニングセンターを児童の利用しやすい位置に配置

図書機能を核とする充実した情報環境を持つ「ラーニングセンター」を検討する。主体的な学習を促すように、展示棚や掲示板、机などを配置した開放的な空間とし、児童の動線から近い位置に配置することにより、気軽に利用できる場所とする。

### ③特別支援教室の配置

特別支援を必要とする児童に良好な授業環境を確保するため、普通教室と連携が取れる位置に特別支援教室を配置する。

## イ 交流を育む場の整備

### ①柔軟性・可変性のあるオープンスペースの配置

ワークスペース（多目的スペース）は、学年集会や学校行事などにも対応できる柔軟性・可変性のある空間とする。

### ②ラーニングセンターを中心とした異学年交流

ラーニングセンターを学年ごとの教室群の身近な位置に配置することにより、学年間の自然な交流を促すような空間づくりを行う。

### ③こどもたちの安全性の確保

こどもたちが学習を行う場と地域開放ゾーンのセキュリティを明確に分けることで、こどもたちの安全性を確保する。また、放課後子ども総合プランや学校運営協議会などの活動が児童の学習環境と干渉しすぎない位置に配置する。

## ウ 児童及び教職員の安全・安心の確保

### ①浸水対策

#### （ア）学校施設の計画的配置と高さ設定

- ・校舎の床レベルをハザードマップの最大想定浸水深よりも高く設定し、浸水被害を軽減する。
- ・必要に応じて校舎全体をかさ上げしたり、電気室、備蓄庫などの重要機能を持つ諸室を2階以上に配置したりする。
- ・教室・特別支援教室など、児童が長時間過ごす空間は2階以上に配置することも検討する。

#### （イ）効率的な排水計画

- ・敷地内に貯留機能（側溝や調整池など）を設けることで、一時的な内水氾濫や集中豪雨による浸水リスクを軽減する。
- ・水が滞留しにくい敷地勾配の調整や、避難経路に水が浸入しないような計画と

する。

## ②地震などの災害時の避難所利用

### (ア) 地震などの災害時の防災拠点としての機能

- ・地震などの災害時に、地域の指定避難所として、救助・救急、消火活動、医療活動、物資の受け入れ・集積・分配を、総合的かつ広域的に行う拠点としての機能を備える。
- ・防災拠点、避難所の機能を確保するため、以下の施設整備を検討する。

・照明器具など付帯施設の耐震性の確保
・割れにくく、かつ、割れた場合も怪我をしにくい安全ガラスの設置
・災害時に利用しやすい位置に屋内運動場を配置
・防災備蓄倉庫を避難所となる屋内運動場内に設置
・学校敷地内への緊急車両の動線を確保

### (イ) 避難所としての学校施設利用

教育活動の再開を見据えて開放する部分とそれ以外の部分とを明確に区分する。

## ③防犯面のセキュリティ対策

出入口は職員室や職員用エントランスからの見守りがしやすい配置とし、不審者に対する視認性を高め、プライバシーに配慮しつつ、児童・教職員・地域にとって安心感を与える見守り環境を整備する。

## ④交通対策

登下校時や校内において、児童と車両との接触を防ぐため、明確に導線を分ける。併せて、隣接する日進西中学校の生徒の登下校動線や活動時間帯を考慮し、児童と中学生、車両が交錯しないよう、安全性に配慮した動線計画とする。

## エ 地域との関わり

西小学校では「学校体育施設など地域開放事業」を通じて「学校を核とした地域づくり」を進めてきており、学校教育や施設運用に支障のない範囲で、地域住民の活動支援を行ってきた。一方で、アンケート調査の結果からは、学校行事以外での地域利用の頻度が限定的であり、学校施設の地域への認知度や活用度は十分とは言えない状況である。

令和9年度には、コミュニティ・スクールの導入を予定しており、学校と地域がより密接に連携し、地域とともに児童の成長を支える体制の構築が求められる。また、新校舎整備に併せて放課後子ども総合プランの移転も含めて検討しており、学校の果たす地域的機能は今後さらに拡大することが考えられる。

このような背景を踏まえ、新たな学校施設では、地域と交流・連携できる空間の整備や、管理運用面での工夫が必要である。屋内運動場・グラウンドの地域開放の継続に加え、地域と学校の活動を両立するための管理区分（例：地域開放ゾーン／学校ゾ

ーン) や、地域連携を推進する諸室の設置などについても検討を深めていく必要がある。

#### ①地域とのつながりを深める学校

地域コミュニティの拠点になる活用を図り、地域活動の場を計画する。学校も地域も利用しやすく、管理も容易な施設とするため、屋内運動場、地域開放が考えられる空間を出来る限り集約配置し、グラウンドとともに一体的な地域開放ゾーンを構成する。

#### ②コミュニティ・スクールの導入

学校と地域が連携しやすいように、学校運営協議会などが集える会議室や交流スペースの設置を検討する。

#### ③放課後子ども総合プランの設置

学校と放課後子ども総合プランが情報を共有しやすい配置とし、児童の生活や学習の連続性を確保する。また、教職員との連携や緊急時の対応を見据え、学校敷地内または隣接敷地に設置することを検討する。

#### ④地域開放時のセキュリティ面の対応

地域開放エリアと非開放エリアを明確に分け、児童や教職員の動線と地域の方々の方々の動線が交錯しないようにゾーニングを行う。また、地域の方々の入退場時の受付管理や防犯カメラによる安全確保を検討する。

### オ 社会的課題への対応

社会的課題として、ユニバーサルデザイン、ICT 教育環境、環境への配慮（ZEB）などの観点から、以下の点に配慮する必要がある。

#### ①ユニバーサルデザイン

全ての児童、教職員が生活しやすく、また、学校来訪者が円滑に学校施設を利用できるように、バリアフリー法に基づく基準及び考え方を踏まえ、段差解消、手すり設置、トイレへの配慮など、バリアフリー及びユニバーサルデザインに配慮する必要がある。

#### ②ICT 教育環境

##### (ア) ラーニングセンターの検討

読書・学習・情報の拠点として、児童の様々な学習活動を支える核となる機能を持たせたラーニングセンターを検討する。

##### (イ) 1人1台タブレット環境への対応

1人1台タブレットを校内の様々な場所で活用できるよう、大型掲示装置、スク

リー、有線・無線 LAN を整備し、主体的・対話的で深い学びを推進する ICT 環境とする。また、将来の施設利用の変更にも柔軟に対応できるよう考慮し、予備スペースや更新を考えた計画とすることを検討する。

### ③学校施設の環境への配慮（ZEB）

- ・西小学校改築における環境へ配慮した取組は、児童のみならず教職員や保護者への波及効果、更には児童が成人した時の環境配慮行動などへの効果も期待されていることや、SDGs の観点からも積極的な推進を行うことが望ましい。このため、学習空間、生活空間として健康で快適な学校であるとともに、周辺環境と調和し、環境負荷を低減させるよう配慮する。
- ・屋根や外壁の高断熱化や高効率照明の導入などの省エネルギー化、太陽光発電の導入、木材利用、校内の緑化を積極的に検討し、環境と調和のとれた学校づくりを目指すとともに、環境教育に活用できるよう計画する。

### ④周辺地域との調和、環境配慮

#### （ア）豊かな学習環境

児童が自然の温かみを感じながら学校生活を送ることができるよう、校内の緑化と既存樹木の継承も含めて検討する。

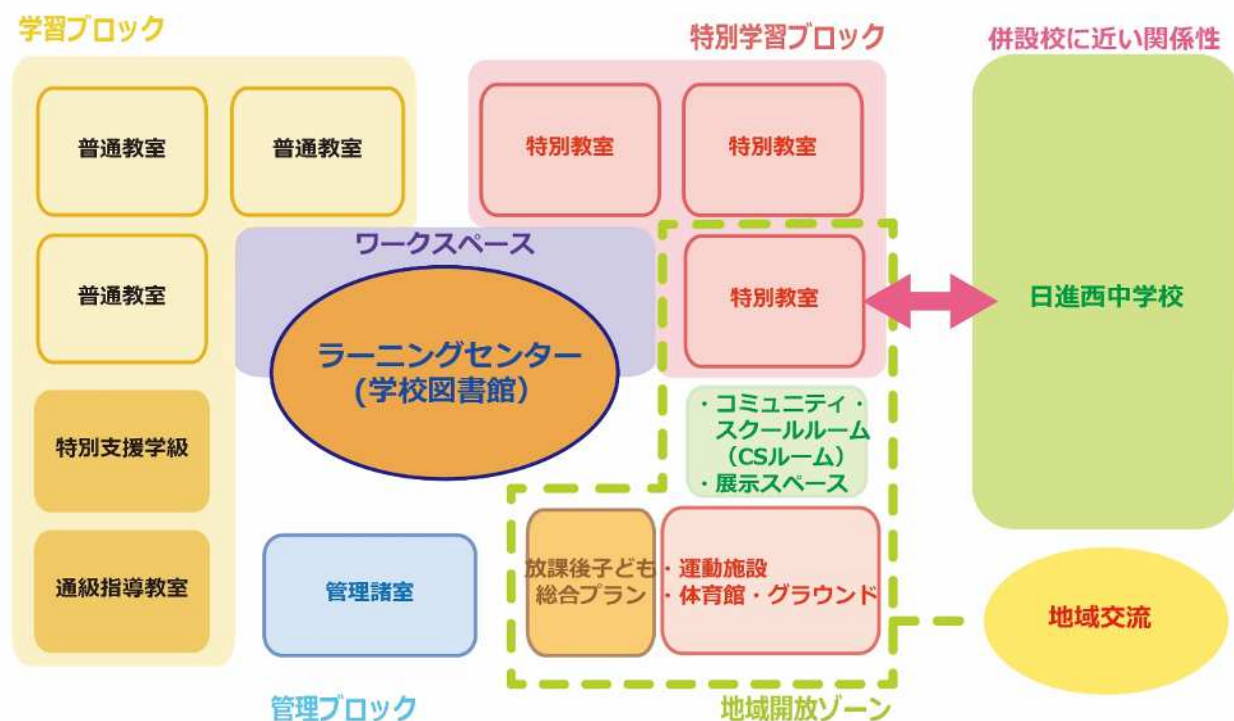
#### （イ）現状規模以上のグラウンドの確保

児童が、授業や放課にのびのびと活動することができるように、現状の規模以上のグラウンドの広さを確保する。従来の利用方法を継承しつつ、積極的な地域開放を促進する。

#### (4) 西小学校の収容機能の構成イメージ

これまでの西小学校の学校施設改築のコンセプトや配慮事項をもとに西小学校の機能構成イメージを以下の通り整理する。

##### 【機能構成イメージ】



##### 【基本的な考え方】

- ・ラーニングセンターを児童の動線を中心に配置し、その周辺に各諸室を配置する。
- ・学習ブロックや特別学習ブロックはまとまりをもって配置し、ワークスペースを併設する。
- ・将来の人口減少に向けた転用に対応できる柔軟性のある学校を検討する。

##### 【各教室の連携】

- ・普通教室や特別教室は、ワークスペースを併設し、児童の主体的な学習活動を促進する柔軟性のある空間を創出する。
- ・ラーニングセンターの周辺に各教室を配置し、児童の主体的な学習を促す空間を創出する。

##### 【学年間の交流】

- ・各学年ゾーンはまとまりをもって配置する。
- ・ラーニングセンター、ワークスペースは異学年の学習に触れることができる空間を創出する。

##### 【中学校との交流】

- ・併設校に近い学習環境を創出する。
- ・中学校の乗り入れ授業や将来の施設共用を想定し、ゆとりある施設を検討する。

## 第4章 基本計画

### 1 学校施設改築の機能・規模

日進西中学校の南側エリアに、校舎、屋内運動場（体育館）、その他付帯施設を新設し、外構整備を行う。

#### (1) 予定規模

- 延床面積：約 11,650 m<sup>2</sup>
- 階数：3 階建を想定

#### (2) 予定諸室

将来における児童数の推計や地域ニーズを考慮し、諸室を想定する。

（次頁の表の数値は、個別機能としての参考数値であり、利用形態や連携を考慮しながらスペースの共有を図る等、設計段階であらためて検討する。）

#### ア 普通教室・特別支援教室

普通教室：30 室、オープンスペース（ワークスペース）、多目的室、児童会室、特別支援教室：6 室、通級指導教室、心の教室、少人数教室

#### イ 特別教室等

理科室、音楽室、図工室、家庭科室、学校図書館（ラーニングセンター）等

#### ウ 屋内運動場施設等

屋内運動場、体育器具庫  
（プールは改築施設の計画には含まない）

#### エ 管理諸室

職員室・事務室、校長室・応接室、教職員休憩室、会議室、教材室・資料室、職員更衣室、職員トイレ、印刷室、放送室、相談室・面談室、保健室等

#### オ 地域開放諸室

屋内運動場、地域連携室、展示スペース、特別教室等

#### カ グラウンド等

200mトラック、遊具広場等

#### キ その他

放課後子ども総合プラン

#### (3) 外構

駐車場（日進西中学校と合わせて 240 台程度）、車寄せスペース

### 【予定諸室一覧】

機能ブロック		教室・スペース	規模	床面積
			普通教室1室：1コマ	m <sup>2</sup>
学習ブロック		普通教室	30.0	2,160.00
		オープンスペース（ワークスペース）	12.0	864.00
		特別支援学級（6教室）	6.0	432.00
		通級指導教室	2.0	144.00
		心の教室	1.5	108.00
		少人数教室	2.0	144.00
		多目的室	3.0	216.00
		児童会室	1.0	72.00
特別学習ブロック	理科	第1理科室・準備室	2.0	144.00
		第2理科室・準備室	2.0	144.00
	音楽	第1音楽室・準備室	2.0	144.00
		第2音楽室・準備室	2.0	144.00
	図工	第1図工室・準備室	2.0	144.00
		第2図工室・準備室	2.0	144.00
	家庭科	被服室・準備室	2.0	144.00
		調理室	2.0	144.00
共通ブロック		学校図書館（ラーニングセンター）	3.0	216.00
		配膳室	1.0	72.00
管理諸室ブロック	管理部門	職員室・事務室（ロッカー含む）	3.5	252.00
		校長室・応接室	0.5	36.00
		教職員休憩室	0.3	18.00
		大会議室	1.0	72.00
		小会議室(2部屋)	1.0	72.00
		教材室・資料室（教材等の仮置きスペース含む）	1.0	72.00
		職員更衣室	0.5	36.00
		職員トイレ	0.5	36.00
		印刷室	0.3	18.00
		放送室	0.3	18.00
		相談室・面談室	0.3	18.00
		保健部門	保健室	1.5
	体育施設ブロック		屋内運動場	17.0
体育器具庫			2.0	144.00
開放諸室ブロック		地域連携室	0.5	36.00
		放課後子ども総合プラン	2.0	144.00
		展示スペース	0.5	36.00
		防災備蓄庫	1.0	72.00
共用ブロック		昇降口	3.0	216.00
		トイレ	6.0	432.00
		更衣室	1.5	108.00
		エレベーター	1.0	72.00
		機械室	3.0	216.00
		倉庫	2.0	144.00
		廊下・階段等（上記床面積合計の約27%として設定）		2,469.42
合計				11,649.42

※放課後子ども総合プランの部屋数は、児童数が多い期間は多目的室を活用するなど柔軟な対応を検討する。

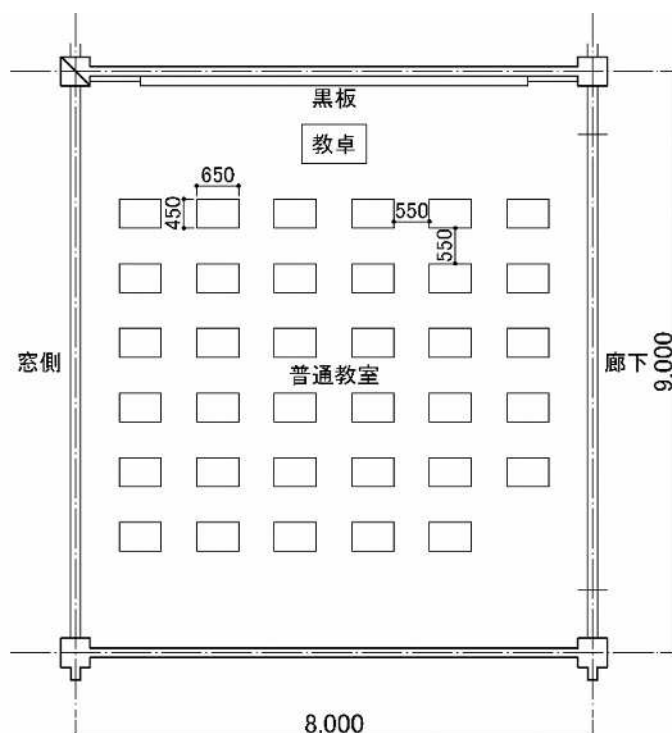
※現段階で面積を計上すると上記の規模が考えられた。今後の児童数の推計や社会的ニーズ等の状況を踏まえ、調整が必要である。

#### (4) 教室のサイズ (原単位)

- 文部科学省では小学校における学級編制の標準を 40 人から 35 人に引き下げ、少人数学級の実現を図っていくための法改正を施行しているため、普通教室の大きさは、35 人の児童が個別の机配列で学習活動を展開するのに適した大きさとする。
- 教室の多様な使い方、ICT 機器の利用、ロッカースペースや充電保管庫の設置、オープンスペースとの繋がりなどに配慮した教室とする。
- 新しい学校には、主体的・対話的で深い学び (アクティブ・ラーニング) の視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視した学校計画が求められている。知識伝達型の教育方法は今後も継続していく中で、アクティブ・ラーニングを行うためには広い空間が必要である。
- 1 人 1 台タブレット端末の利用や、教科書のサイズ規格に合わせた机の大きさ (新 JIS 規格 65 cm×45 cm) への変更を踏まえた上で、ゆとりある学習空間が確保できる教室空間の大きさを設定する。
- 現在の西小学校の教室サイズは、奥行 9.0m×幅 7.35m (66.15 m<sup>2</sup>) である。
- 上記の理由から、現在の西小学校の教室サイズよりもひとまわり大きい 72.0 m<sup>2</sup>を標準とする。教室の奥行、幅は設計段階において詳細に検討する。

#### 【西小学校の普通教室のサイズ (例)】

奥行 9.0m×幅 8.0mの普通教室(面積:72.0 m<sup>2</sup>)



## 2 各諸室の仕様等

基本構想・基本計画に係る児童保護者・教職員・児童のアンケート調査及び地域・児童のワークショップ等の意見を踏まえ、主な必要機能及び基本的な考え方を以下にまとめる。

### (1) 各諸室の仕様・配慮事項

#### ア 校舎棟

##### ①普通教室

- 学年区分、学級数の変動や教科教室型に柔軟に対応する配置を、多目的教室を含めて計画する。
- 普通教室は、日照、採光、通風等の良好な環境を確保し、校舎が中庭を囲う配置の場合でも教室の環境に配慮する。
- 同一学年の普通教室は、同一階及び同一区画にまとめた配置を計画する。

##### ②特別支援教室

- 特別支援教室は、校舎が中庭を囲う配置の場合でも教室の環境に配慮する。
- 障害の種別に応じた柔軟な配置、同一階にまとめた配置、職員室及び保健室との連絡のしやすさ、トイレ等との関係に配慮した位置に計画する。

##### ③多目的室

- 学級数の増減や少人数教室に対応できるよう配慮する。

##### ④特別教室

- 特別教室は室の共有や特別教室ゾーンとして整備するなど、効率的な施設利用となるよう計画し、利用する学年や利用形態に応じ、普通教室から移動しやすい位置に配置する。
- 実験の準備、資料等の作成、教材・教具等の保管等の場として特別教室に隣接する準備室を整備する。教科内容に応じ、屋外と容易に連携することのできる配置にする。
- 学習活動に伴い騒音、振動、臭気等を発生する教室は、他の空間に過度の影響を与えないよう配置する。

##### ⑤学校図書館（ラーニングセンター）

- 図書機能を核とする「ラーニングセンター」を、児童が利用しやすい位置に配置する。

#### イ 屋内運動場

- 校舎から移動しやすい位置に配置する。
- 出入口、トイレ及び更衣室等について、児童・教職員の利用を始め、地域開放時

や災害時に地域住民も利用しやすい規模、位置を計画する。

- 部活動の地域展開を見据え、セキュリティ対策に配慮するとともに、天井高は各種競技に支障が生じない高さを計画する。

## ウ グラウンド

- 児童が、授業や放課にのびのびと活動することができるよう、現状と同程度以上の広さのグラウンドを計画する。
- 安全面を配慮し、外周部にフェンス等を設置する計画とする。

## エ 駐車場等

- 駐車場は、必要な台数を確保できるよう効率的な配置を計画する。
- 遠足時や修学旅行時等において、大型バスへの乗降が可能なスペースを確保する。
- 大型バスや緊急車両の進入等に配慮した計画とする。
- 緊急時の児童引き取り等に対応できるよう、車両のスムーズな動線を計画する。
- 安全な児童の登下校、車両の進入等ができるよう、周辺の道路環境等を考慮し、校門等の配置を計画する。

## (2) 構造・設備の基本方針

### ア 構造の基本方針

#### ①構造計画の基本的な考え方

- 西小学校は、児童・教職員が学習、生活の場として1日の大半を過ごすだけでなく、学校開放時や緊急の災害時に多数の地域住民が利用することも考慮し、十分な安全性能が確保できる構造とする。
- 大地震後でも構造体等の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを基本とし、人命の安全確保に加えて機能確保が図られるよう、構造の安全性を確保できる設計とする。
- 将来の施設利用等の変化に対応するため、構造体の耐久性を高め、内部区画、仕上げ、設備機器、配管等については将来の改修、変更が可能なように構造体と分離し、適切な耐久性を持たせた設計とする。
- 移転候補地はハザードマップで浸水想定区域に指定されていることを考慮し、設計段階では校舎施設等の地盤面やフロア高さの検討を行う。

### イ 設備の基本方針

#### ①設備計画の基本的な考え方

- 設備は、安全性、快適性、省エネルギー性、機能性、経済性、メンテナンス性、CO2 排出量削減をはじめとした環境等への配慮に取り組むものとする。児童の健康や授業に集中できる環境づくりのために空調設備を計画する。
- 太陽光等の再生可能エネルギーの導入を検討し、CO2 排出量削減に努める。環境教育や理科教育のための再生可能エネルギーの活用に配慮する。
- 設備機器は、浸水想定高さを踏まえ適切な位置に計画する。

## ②電気設備計画

### (ア) 照明・電灯コンセント設備

- 自然採光を積極的に取り入れ、照明負荷の削減や省エネルギーに十分配慮した計画とする。
- 照明は LED 照明を導入し、また、各室の利用用途に応じた消点灯方法（エリア別人感センサーの導入、消し忘れ防止策）とし、省エネルギー化を図る計画とする。

### (イ) 情報通信設備

- 校内全体で高速で安定した無線 LAN 環境を整備し、普通教室及び特別教室でのタブレットを活用した授業や、屋内運動場・屋外で行う様々な活動にも対応できるよう配慮する。
- 各諸室において、必要に応じて有線 LAN を利用することができるよう計画する。
- 文部科学省の GIGA スクール構想に対応できるように、配線・ネットワーク機器交換の容易な設備を計画する。

### (ウ) 誘導支援設備

- 必要に応じ、出入り口等にインターホン等を計画する。

### (エ) 校内放送・テレビ受信

- 職員室からグラウンドを含めた校内全体への放送設備を計画する。
- テレビ放送受信設備の設置を適切に計画する。
- 放送室には、各種イベントに対応できる放送設備を計画する。

### (オ) 受変電設備

- 受変電設備、分電盤、制御盤等について、浸水想定高さを踏まえ適切な位置、高さに計画する。

### (カ) 警備設備

- 警備システムについては、機械警備を基本とし、監視カメラや監視モニター、電子錠を必要に応じて計画する。

## ③給排水衛生設備

- 衛生器具類は、ユニバーサルデザインに十分配慮しつつ、節水型器具の導入を計画する。
- グラウンドの散水等外部での設備についても適切に計画する。

#### ④空調換気設備

- 空調設備は、管理諸室、図書室、特別教室及び普通教室等へ導入し、各諸室において十分な換気ができるよう計画する。
- 普通教室、特別教室及び屋内運動場等については、室温が高温とならないよう、風通し（自然換気）に十分配慮する。
- 室外機、送風機、制御盤等の主要機器について、浸水想定高さを踏まえ適切な位置、高さに計画する。

#### ⑤設備計画等に係る検討事項

- 設備計画等に係る検討事項を以下に整理する。基本設計段階においては、具体的な施設の運営方針に基づき設備計画の方針を定める必要がある。

##### (ア) 防災施設

- 防災備蓄庫、非常電源切替装置を計画する。
- 防災面を考慮しつつ、避難所が開設されても学校の再開が可能な動線を計画する。
- 避難所として利用する場合に、安全に過ごせるような設備や空間を計画する。

##### (イ) ネットワーク通信機器スペース

- ネットワーク通信機器を配置する部屋を、職員室に近接した位置に計画し、メンテナンス作業等に配慮する。

##### (ウ) トイレ

- 児童用トイレ、教職員用トイレ、多目的トイレ(オストメイト付)を計画する。
- 洋式便器、乾式床を計画する。
- 児童の多様性に配慮したトイレを計画する。

##### (エ) エレベーター

- エレベーターは、乗用（給食配膳用と兼用）のものと医療等に配慮したストレッチャー対応のものを計画する。

### 3 配置・平面計画の比較検討

#### (1) 配置計画の考え方

日進西中学校の南側エリア（以下「計画予定地」という。）における配置計画について、下図の範囲を対象とし、基本的な考え方や考慮すべき事項を示す。設計段階においては、以下に示した考え方を踏まえ設計検討する。

#### ア 効率的な動線・配置計画

- 敷地内の安全な歩行者動線、中学校の校舎との位置関係に配慮する。
- 地域開放施設は、学校施設（非開放施設）との動線及び区分に配慮する。
- 日進西中学校南側の道路を廃道し、計画予定地に含める。

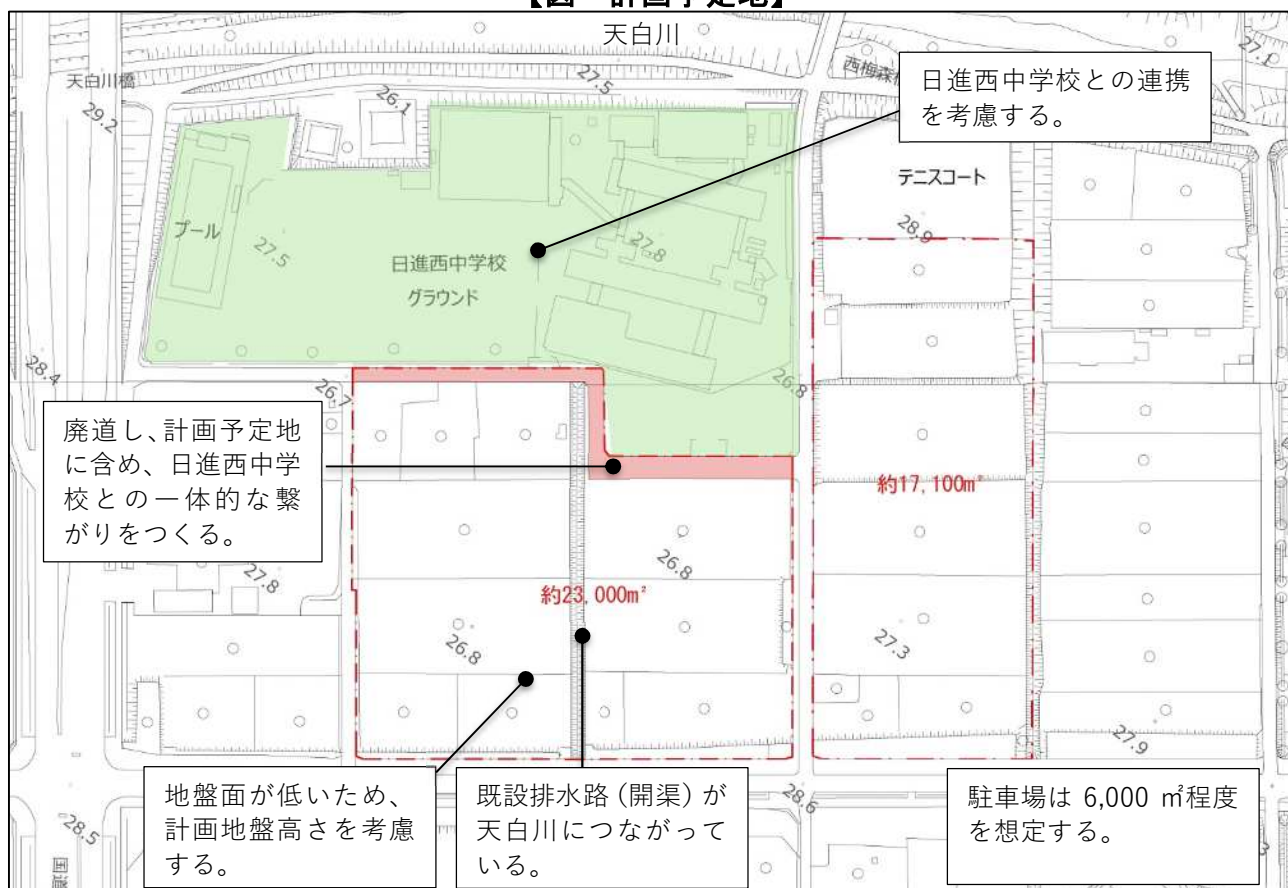
#### イ 現況地盤面を考慮した計画

- 計画予定地の中央部の地盤面は 26.8m、日進西中学校の地盤面は 27.5～27.8m とレベル差がある状況である。
- 計画予定地は浸水予想区域に含まれているため、小学校校舎・屋内運動場の整備用地は、浸水しない地盤高さに造成する。

#### ウ 周辺景観や環境等に配慮した計画

- 西小学校らしい景観、周辺の自然環境と調和した校舎等の配置、高さ、建築意匠に配慮する。
- 既設排水路は、付け替えまたは暗渠化を検討する。

【図 計画予定地】



## (2) ゾーン検討

計画予定地に配置するゾーンは主に次の4つである。

- ア 学校施設ゾーン
- イ 地域開放ゾーン
- ウ グラウンド検討ゾーン
- エ 駐車場検討ゾーン

計画予定地（約 40,000 m<sup>2</sup>）のうち必要面積は 30,000 m<sup>2</sup>程度を想定している。どのようにゾーンを配置するかについては、今後の基本設計段階において詳細に検討する。

また、隣接する日進西中学校の駐車場やグラウンド部分を含めることで、より効果的な学習環境の構築や合理的な学校施設配置の実現可能性についても併せて検討する。

## 4 改築コスト・経済性

改築工事に係るコストを以下に示す。なお、下記内容は、現段階での想定であり、今後の詳細な検討により変更する可能性がある。

### (1) イニシャルコスト

<b>移転改築の概算総事業費</b>	約80～100億円
--------------------	-----------

※事業費は現在の単価に物価上昇率を加味して算出しているが、建設時期が遅れることで、さらに増大する可能性がある。

### (2) ランニングコスト（修繕費）

<b>20年間に想定される修繕費</b>	約7億3千万円（累計）
----------------------	-------------

※平成31年度版 「建築物のライフサイクルコスト 第2版」  
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
※上記金額には、修繕、更新、予防修繕、事後修繕を含む。

## 5 事業手法の検討

### (1) 事業手法の比較及び評価

本事業の事業手法としては、従来方式（公設公営）のほか、民間活力を活用した事業手法が考えられる。本計画では事業手法について効率的な施設整備、設計・建設費の支出、設計・建設期間等について比較し、望ましい事業手法の検討を行った。

○従来方式は、仕様発注<sup>※1</sup>となるため、民間事業者からの提案による「より効率的な施設整備」は望めないが、全体工期の見通しが立てやすい。

○DB方式<sup>※2</sup>は、一度に多額の支出が発生するものの、民間事業者からの建設技術、建築デザイン、環境配慮等の提案を求めることが可能である。一方で、DB方式は設計期間短縮が期待できるものの、発注のための要求水準書等の準備期間及び経費が必要となる。（※DB方式は民間事業者の提案によるところが大きいため、計画段階では従来方式とDB方式の総事業費は同等とする。）

○PFI方式<sup>※3</sup>は、効率的な施設整備や維持管理、毎年の支出を抑えることが可能であるが、長期契約のため、近年の建設費高騰の中、民間事業者参入の見通しが立ちにくい。また、学習環境や社会ニーズの変化に対応するためのリニューアル改修が困難である。

【事業手法比較表】

事業手法	概要	実施主体			特質・評価				導入事例		
		資金調達 設計建設	維持管理 運営	施設所有	効率的な施設整備	設計・建設費の支出	設計・建設期間				
従来方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計事務所による設計業務完了後、建設会社に建設業務を仕様発注し、建設会社が建設業務を実施する（設計・建設業務の分離発注）。</li> <li>市が基金・一般財源・起債等によって、設計・建設費を調達して、設計事務所、建設会社に支払う。</li> <li>施設の完成後、維持管理会社等に維持管理業務（修繕、設備保守、清掃、警備等）を業務ごとに委託する（維持管理業務の分離発注）。</li> </ul>	市	市	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計・建設・維持管理業務を分離して仕様発注するため、仕様とおりの施設整備ができる。</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計時や建設時に一度に多額の支出が発生する（起債を活用することで、財政負担を平準化することも可能）。</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計・建設を分離発注するため、工法を見据えた設計や一貫した工程管理ができないものの、全体工期の見通しが立てやすく、完成時期が早い。</li> </ul>	◎	市内小中学校の全て
DB方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設会社等に設計・建設業務を一括して性能発注<sup>※4</sup>し、建設会社等が設計・建設業務を実施する。</li> <li>市が基金・一般財源・起債等によって、設計・建設費を調達して、建設会社等に支払う。</li> <li>施設の完成後、維持管理会社等に維持管理業務（修繕、設備保守、清掃、警備等）を業務ごとに委託する（維持管理業務の分離発注）。</li> </ul>	市	市	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計・建設業務を一括して性能発注するため、設計・建設を通じて民間の技術的能力を活用することで効率的な施設整備が可能となる。</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計時や建設時に一度に多額の支出が発生する（起債を活用することで、財政負担を平準化することも可能）。</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>要求水準書等の作成期間が必要である。</li> <li>設計・建設を一括発注するため、一貫した工程管理が可能である。</li> </ul>	○	宗像市立城山中学校（福岡県） 事業中：多度地区小中一貫校（三重県）
PFI方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間事業者（事業を実施する特別目的会社）に資金調達・設計・建設・維持管理業務を一括して性能発注し、民間事業者が各業務を実施する。</li> <li>設計・建設費の調達は、全額を民間資金で調達する場合、基金等と民間資金で調達する場合がある。</li> <li>施設を市が所有する場合（BTO方式）と民間事業者が所有する場合（BOT方式）がある。</li> </ul>	民間	民間	市 又は 民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計・建設・維持管理業務を一括して性能発注するため、民間の技術的能力を活用することで効率的な施設整備や維持管理が可能となる。</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間事業者が設計・建設費を立て替え、市は複数年（15～30年）に渡って分割払いすることで毎年の支出を抑えることが可能であるが、近年の建設費高騰により民間事業者参入の見通しが立ちにくい。</li> <li>民間事業者の長期間の立て替えは困難である。</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>PFI事業の導入可能性調査期間、要求水準書等の作成期間が必要であり、完成時期が遅くなる。</li> <li>設計・建設を一括発注するため、一貫した工程管理が可能である。</li> </ul>	×	東郷町立兵庫小学校

※1：仕様発注：発注者が示す仕様（寸法、面積、材料、工法等）どおりに受注者が建築物等を建設する発注方式。受注者は仕様どおりに建設することになるため、受注者の技術的能力を活用することが難しい。

※2：DB方式：Design Build（デザイン・ビルド）方式の略。設計・施工一括発注方式ともいう。

※3：PFI方式：Private Finance Initiative（プライベート・ファイナンス・イニシアチブ）方式の略。

※4：性能発注：発注者が求める性能を規定し、受注者はその性能を満足することを要件として建築物等を建設する発注方式。受注者の提案によって、受注者の技術的能力を活用し、効率的な施設整備が可能となる。

(2) 事業スキーム

各事業手法の事業スキームは次のとおりである。

【事業スキーム】

	従来方式	DB方式	PFI方式	
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計、建設、維持管理を分離分割発注し、業務ごとに契約を締結する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計と建設を一括発注し、設計会社・建設会社との間で設計・施工一括契約を締結する。</li> <li>維持管理会社との間で維持管理委託契約を締結する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計、建設、維持管理を一括発注し、PFI事業者(SPC)との間で事業契約を締結する。</li> </ul>	
スキーム図				
契約	設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計委託契約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計・施工一括契約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業契約(PFI法による手続き)</li> </ul>
	建設	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事請負契約(建築、電気設備、機械設備等、工種別に契約を締結)</li> </ul>		
	管理運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理委託契約、運営委託契約(業務ごとに単年度契約)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理委託契約、運営委託契約(業務ごとに単年度契約)</li> </ul>	
契約期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>原則単年度契約であるが、工事請負契約は複数年となることが見込まれる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計・施工一括契約は複数年となることが見込まれる。</li> <li>維持管理契約は単年度契約となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最長 30 年</li> </ul>	
債務負担行為	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要(工事請負契約が複数年契約となる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要(設計・施工一括契約が複数年契約となる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要(事業契約が複数年契約なる)</li> </ul>	
議会の議決	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要(15,000万円以上となることが見込まれる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要(15,000万円以上となることが見込まれる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要(事業契約に係る議決)</li> </ul>	
リスク管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設は、万が一事業者が倒産した場合、履行保証制度によって履行される。</li> <li>維持管理は、原則単年度契約であり、倒産リスクが顕在化する可能性は低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設は、万が一事業者が倒産した場合、履行保証制度によって履行される。なお、民間資金を活用していないため、金融機関による介入はない。</li> <li>維持管理は、原則単年度契約であり、倒産リスクが顕在化する可能性は低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SPC を設立するため、既存会社と倒産隔離されている。万が一、既存会社が倒産等した場合、直接協定によって金融機関が介入し、第三者に業務を承継させ、業務が継続される。</li> </ul>	

近年の建設価格高騰の影響から、PFI方式やDBO方式の発注の場合、先が見通せないことによる参加者の辞退や落札不調のケースも多く見受けられる。このため、今回の移転改築計画については、従来型方式の発注方式を前提として適切な手法により発注する。

## 6 改築スケジュール

改築工事に係るスケジュールを以下に示す。なお、下記内容は、現段階での想定であり、今後の詳細な検討により変更する可能性がある。

### 【従来方式】

- 従来方式は、設計・建設を分離発注するため、工法を見据えた設計や一貫した工程管理ができないものの、全体工期の見通しが立てやすい。

事業項目	R8	R9	R10	R11	R12	R13
	初年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
契約（設計・工事）	● 基本設計 ● 契約	● 実施設計 ● 契約	● 造成工事 ● 契約	● 建設工事 ● 契約		
設計・申請手続き	→					
用地取得	→ 用地測量					
造成工事		→				
新校舎・屋内運動場建設工事			→	→	→	
外構・駐車場工事				→	→	
全面供用開始						→

### 【DB方式】

- 設計期間短縮の可能性が期待できるものの、発注のための要求水準書等の準備期間を設定する必要があり、従来方式と比較し開校までの期間を要する。

事業項目	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	初年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
アドバイザー業務契約	●						
アドバイザー業務	→						
DB契約手続き		●					
設計・申請手続き		→	→				
用地取得	→ 用地測量						
造成工事			→	→			
新校舎・屋内運動場建設工事				→	→	→	
外構・駐車場工事					→	→	
全面供用開始							→

※PFI方式は、PFI事業の導入可能性調査期間等が必要となるため、DB方式と比較し、さらに開校までの期間を要する。

## 7 改築に向けた課題の抽出

西小学校の移転改築に向けた課題事項を以下に整理する。今後の設計段階においても、市民と行政との連携を深めつつ、事業推進していく必要がある。

- 建設地の合意形成及び用地取得
- 事業手法の決定
- 市街化調整区域内における許可基準の整理（申請地の規模、建築物の高さ等）
- 浸水対策の検討（継続検討）
- 廃道手続きに係る関係機関との協議
- 排水路の取り扱いに係る関係機関との協議
- 日進西中学校との連携内容
- 地域との連携内容
- 学校施設のセキュリティ計画の検討
- 小学校用地造成工事、校舎等の建設時における日進西中学校への動線計画
- 維持管理等のライフサイクルコスト縮減の実現に向けた考え方

# 資料編

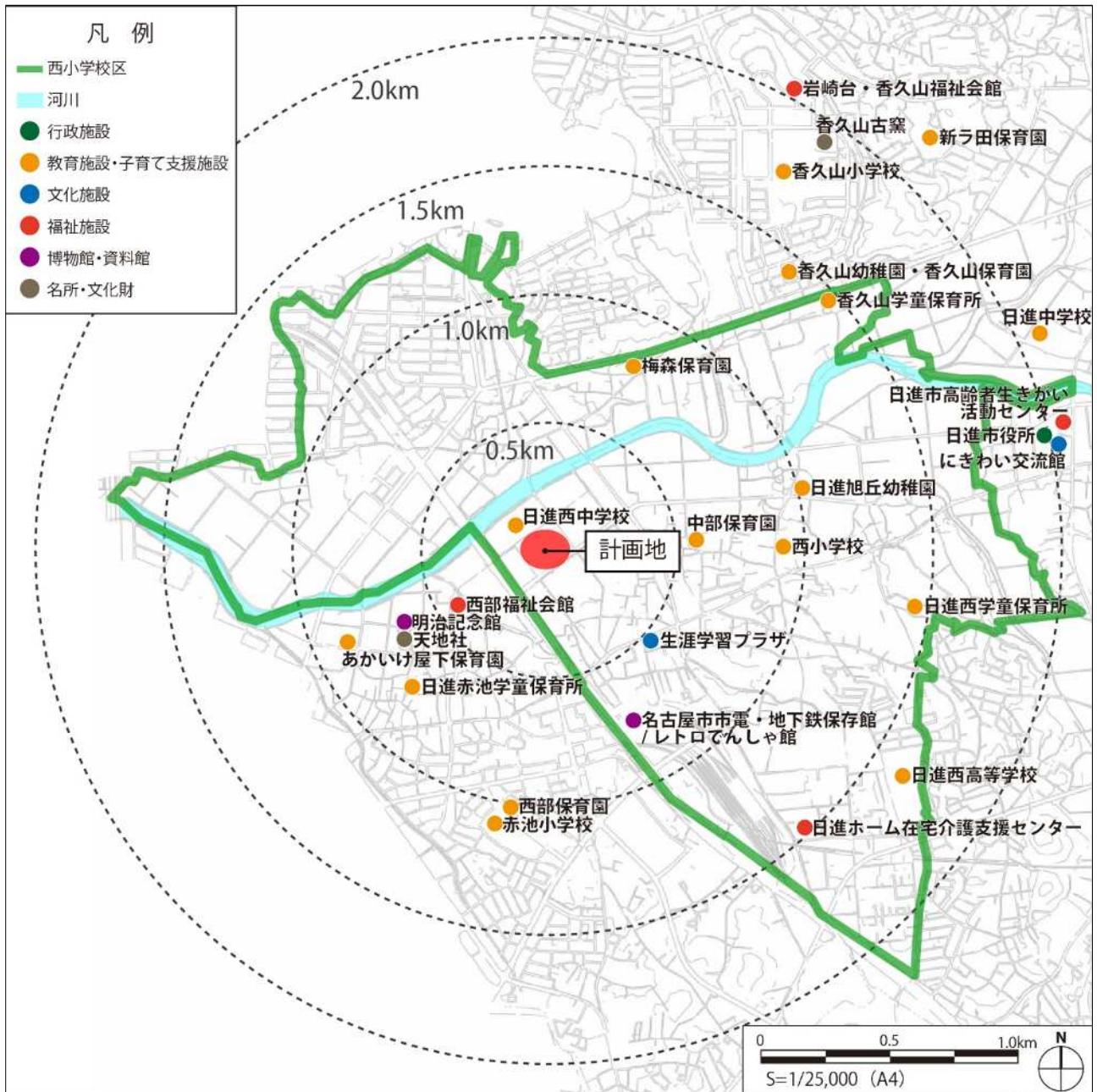
1. 西小学校計画地周辺の現況について
2. 各対象者のアンケート回答の傾向
3. ワークショップ
4. 中津川市立福岡小学校の視察報告（先進事例調査）

# 資料編

## 1. 西小学校計画地周辺の現況について

西小学校の移転改築計画地周辺は教育施設・子育て支援施設が 1.5 km 圏内に多く立地している。また、洪水ハザードマップの浸水想定区域に該当している。次の通り計画地周辺の現況状況図を整理する。

【付近見取り図・周辺施設分布図】

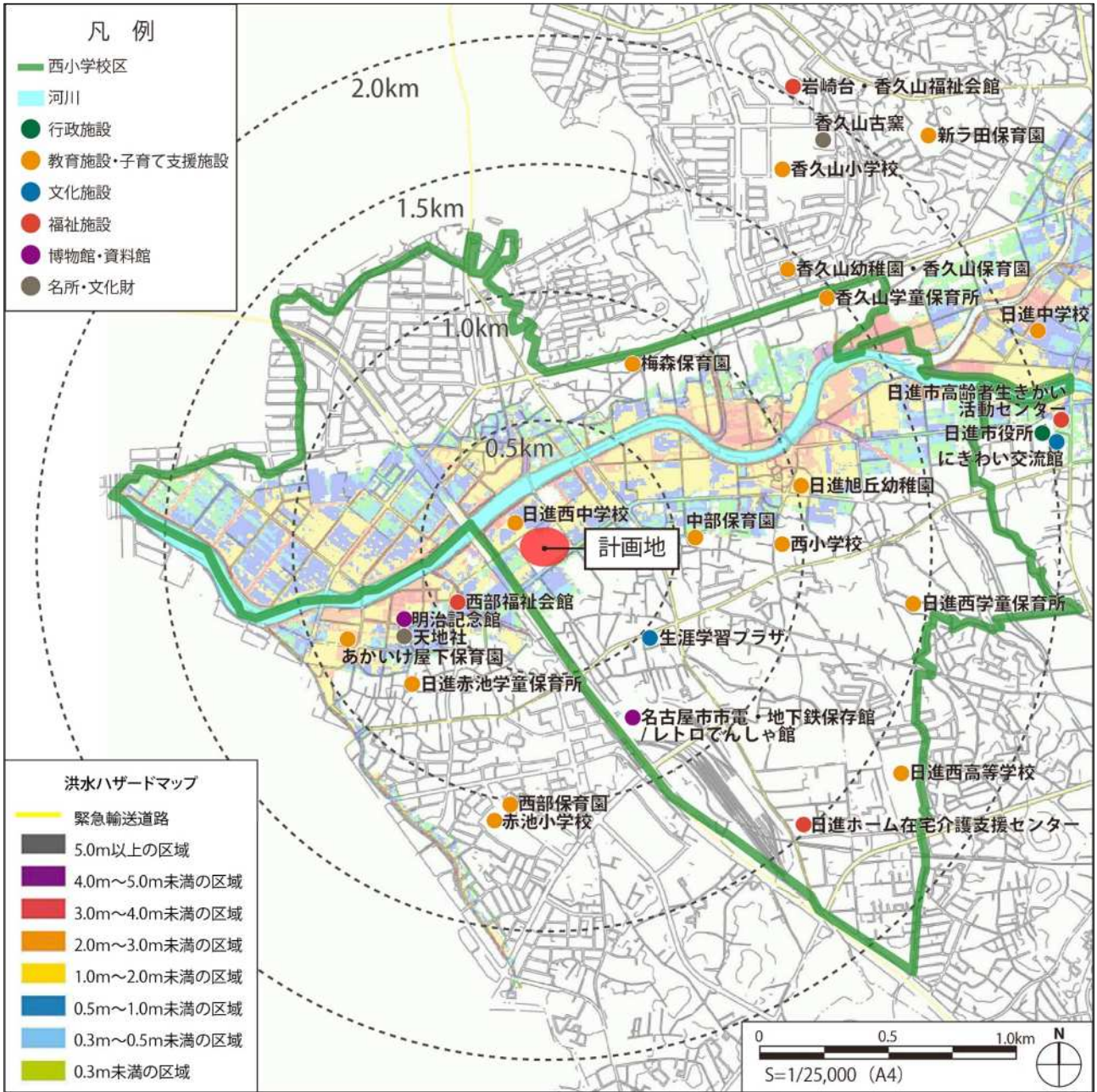


### 【都市計画情報】



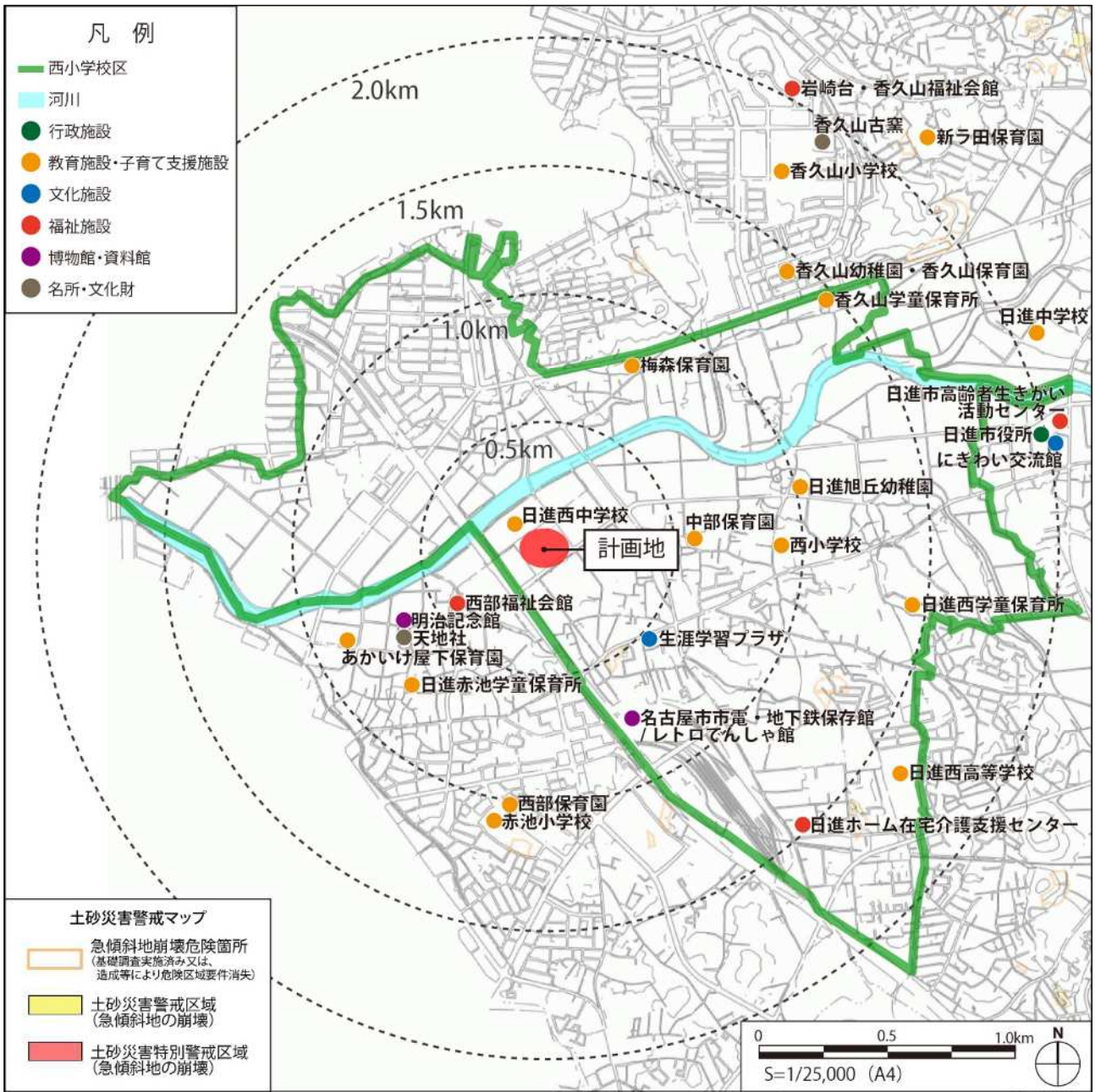
用途地域指定なし

# 【洪水ハザードマップ】



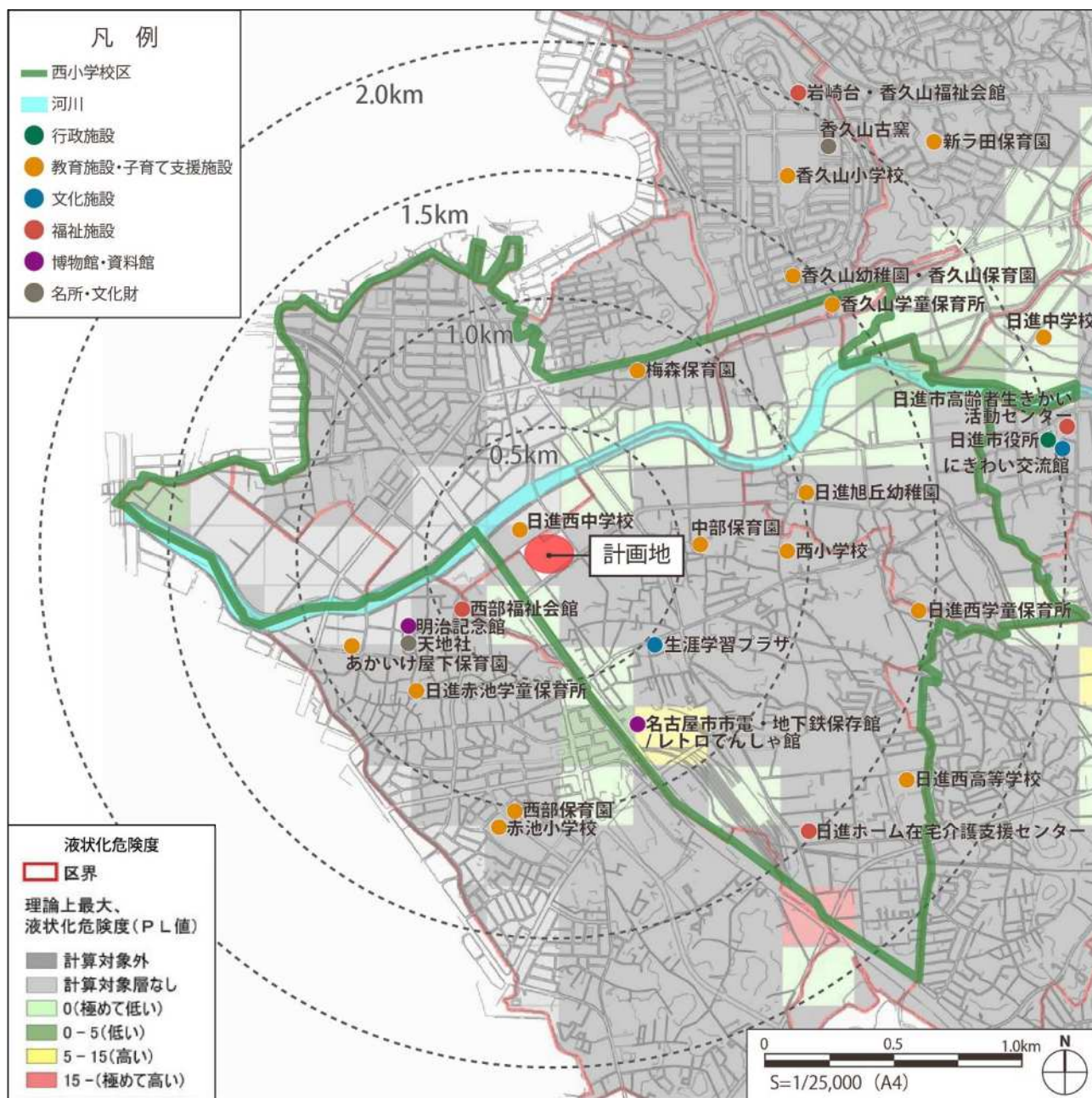
浸水が想定される範囲：2.0m～3.0m未満、1.0m～2.0m未満、0.5～3.0m未満

# 【土砂災害警戒マップ】



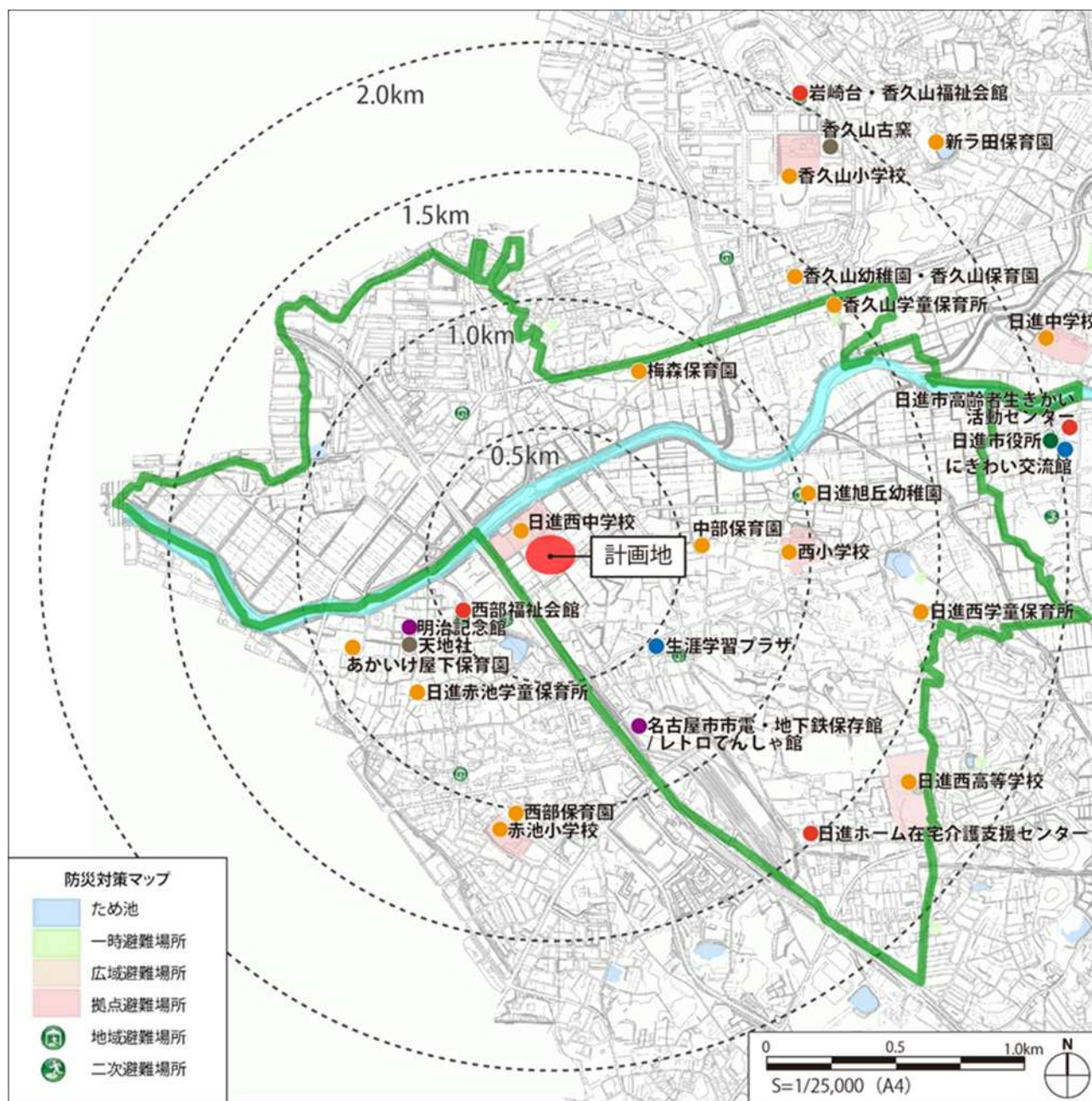
該当なし

## 【液状化危険度】



液状化危険度：計算対象外

# 【防災対策マップ】

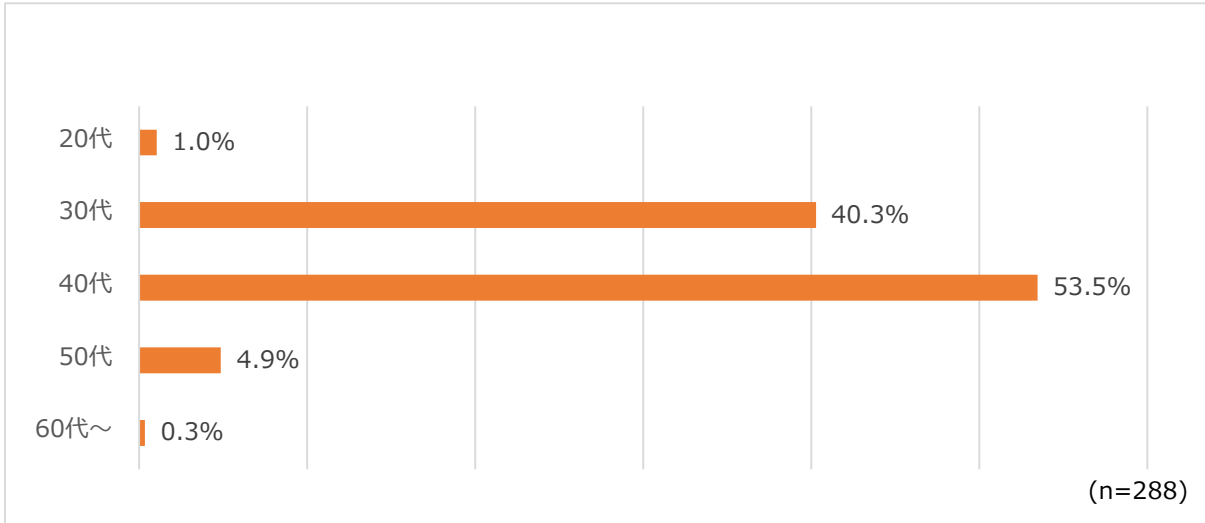


## 2. 各対象者のアンケート回答の傾向

### (1) 在学児童保護者の回答

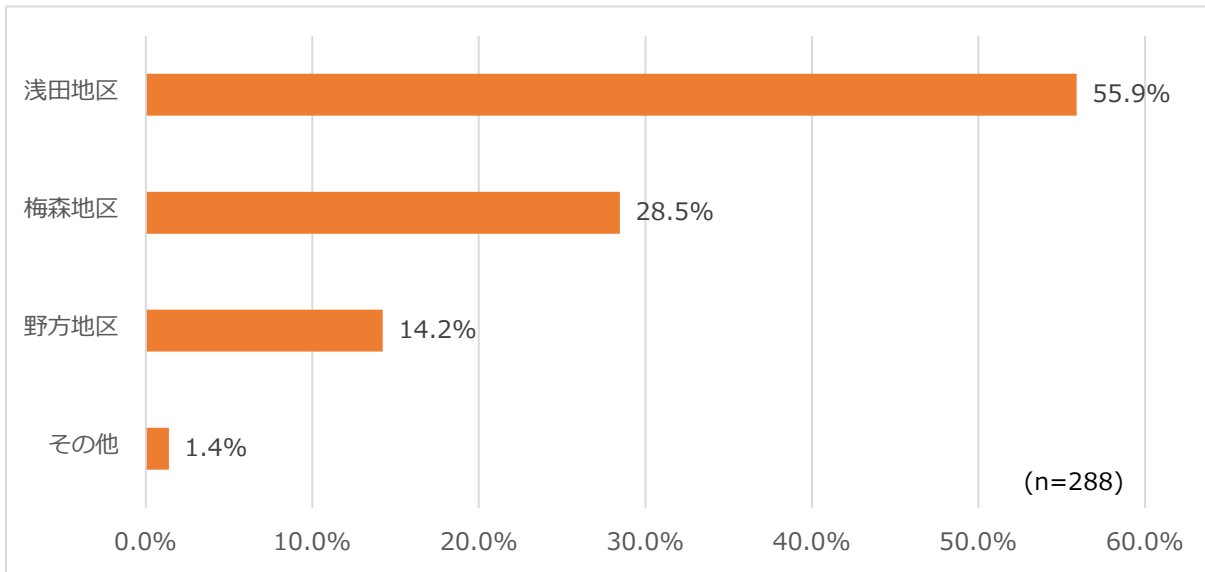
#### Q1：回答者の年齢

あなたの年齢にあてはまるものを1つ選んでください。



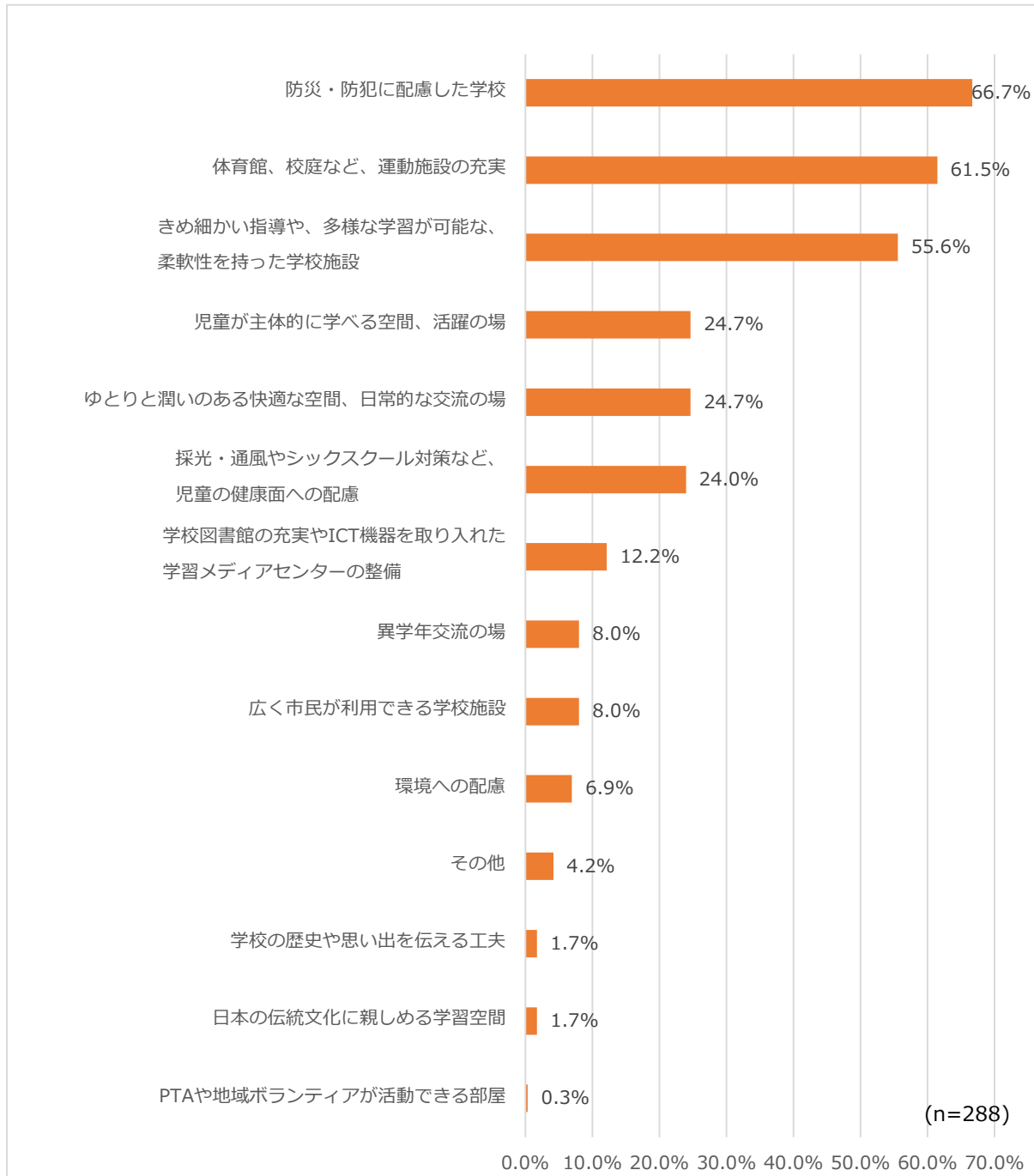
#### Q2：回答者の居住地

あなたのお住まいの地域にあてはまるものを1つ選んでください。



### Q3：整備において大切だと考えること

学校施設を整備するにあたり、学校が子どもたちや地域にとって魅力的な場所とするために、必要な施設や機能として特に大切だとお考えの項目を、下記から3つ選んでください。



#### その他の回答の自由記述

(主な回答や特徴的な回答)

- ・不登校児童のための特別室
- ・来客用の駐車場
- ・放課後キッズクラブ

**Q4：整備において大切だと考えることに対する具体的な意見**

Q3でお選びいただいた項目について、具体的なご意見がありましたら、項目（番号）とその意見をお書きください。

1. きめ細かい指導や、多様な学習が可能な、柔軟性を持った学校施設
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・閉鎖的なスペースをつくるより、オープンな教室づくりを基本として、開放感のある校舎で学習をさせたい。</li> <li>・可動間仕切りは教室の使用法の幅が広がり便利。今後の児童数の変化にも対応できる。</li> <li>・子どもたちがのびのびと安全に、自分のペースで学習に取り組める環境にしてほしい。</li> </ul>
2. 児童が主体的に学べる空間、活躍の場
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室では無い空間も自由な学び場となっているのが面白い。</li> <li>・受け身の学習スタイルではなく、アクティブラーニングをしやすいプランが良い。</li> </ul>
3. ゆとりと潤いのある快適な空間、日常的な交流の場
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室を全学年の子どもが気軽に立ち寄れる中心的な場所に配置し、休み時間に自然と本に触れ合えるような、居心地の良い交流の場を設けてほしい。</li> <li>・地域の方が児童達と触れ合えるようなベンチなどがあれば見守りなどになる。</li> <li>・自然に触れ合えるビオトープはこどもにとって息抜きになっていたもので、移転後も作ってほしい。</li> </ul>
4. 異学年交流の場
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・他学年との交流により、より広いコミュニティが広がり、学校で過ごす時間の楽しみが増えるので良い。</li> <li>・特別支援学級との交流など、こども同士の理解、関わりがもっと増えると良い。</li> </ul>
5. PTA や地域ボランティアが活動できる部屋
(具体的な意見なし)
6. 体育館、校庭など、運動施設の充実
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の老朽化による使用制限を教訓に、頑強でゆとりのある体育施設を整備してほしい。</li> <li>・運動施設を充実させるために、熱中症対策として体育館にエアコンをいれてほしい。</li> <li>・公園でのボール遊びが制限されているため、伸び伸びボールなどを使った遊びをできるようにしてほしい。</li> </ul>
7. 防災・防犯に配慮した学校
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校周辺が、ハザードマップによると水害の危険性があるため、通学路含めて水害、地震などの防災施設として機能するようにしてほしい。</li> <li>・正門のオートロック化やインターホンの設置場所見直しなど、外部からの侵入を物理的に防ぐ仕組みを整えてほしい。</li> </ul>
8. 学校の歴史や思い出を伝える工夫
<ul style="list-style-type: none"> <li>・折角西小は日進市最初の小学校で古い歴史があるので、その歴史を伝えると共に、和文化の</li> </ul>

授業を取り入れてみて欲しい。
9. 採光・通風やシックスクール対策など、児童の健康面への配慮
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年の猛暑を踏まえ、普通教室だけでなく特別教室や体育館にも空調を完備し、一年を通じて学習や運動に集中できる環境にしてほしい。</li> <li>・換気設備を整えて、感染症対策はしっかりとしてほしい。</li> </ul>
10. 広く市民が利用できる学校施設
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからは部活動（現6年生がやってきたような）がなくなることを踏まえ、塾やスポーツ教室などの民間の講座が開かれるようになると良い。</li> <li>・教室、体育館を市民が利用できることにより、こどもたちとのふれあいができる。</li> </ul>
11. 学校図書館の充実や ICT 機器を取り入れた学習メディアセンターの整備
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室だけでなく、学級図書コーナーも古い本、置いてある本がずっと変わらない状況を変え、定期的に学級図書を入れ替え、児童の興味をひくような配置、気軽に読書できるコーナーがあるような環境が良い。</li> <li>・設備導入と並行して、活用支援体制の構築、学習内容や時間割の柔軟化（探究学習・グループワークへの対応）など、将来的に活用できる体制づくりも力を入れていただきたい。</li> </ul>
12. 日本の伝統文化に親しめる学習空間
(具体的な意見なし)
13. 環境への配慮
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害の避難場所を考えて、太陽光パネルなどがあると良い。</li> <li>・環境問題を身近に感じることができるものであれば良い。</li> </ul>
14. その他
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校児童（教室に入れない児童）が安心して過ごすことのできる教室があると良い。</li> <li>・移転に伴い通学距離が長くなる児童への安全対策や、学校行事の際に困らないだけの十分な来客用駐車スペースを、現状の不足を踏まえて確実に確保してほしい。</li> </ul>

**Q5：現在の小学校の良いところ、継承したいこと**

小学校の歴史、特色（他校と違う点）や、良いところまたは継承したいとお考えのことがあれば教えてください。

(主な回答や特徴的な回答)

- ・ シンボルツリーのクスノキを移植して継承していきたい。
- ・ 歴史のある学校なので、当時の写真（校内、外観）などを展示してほしい。
- ・ 校歌は継承してほしい。
- ・ 自然と触れ合えるぶどう園やビオトープをのこしてほしい。
- ・ 上級生とのペア清掃

**Q6：現在の小学校の改善したいこと**

現状の小学校において、改善が必要だとお考えのことがあればお書きください。

(主な回答や特徴的な回答)

- ・ 施設が狭く、老朽化しており、耐震性に不安がある。
- ・ 教室配置が悪く、他教室への移動に時間がかかる。
- ・ バリアフリーが配慮されていない。
- ・ 遊具が少ない。
- ・ 駐車場が狭い。
- ・ 通学路に歩道が狭い部分があるのが不安である。
- ・ 送迎が禁止されている。
- ・ 配慮の必要な子が別室登校できる場がない。

**Q7：校区（地域）の良いところ、継承したいこと**

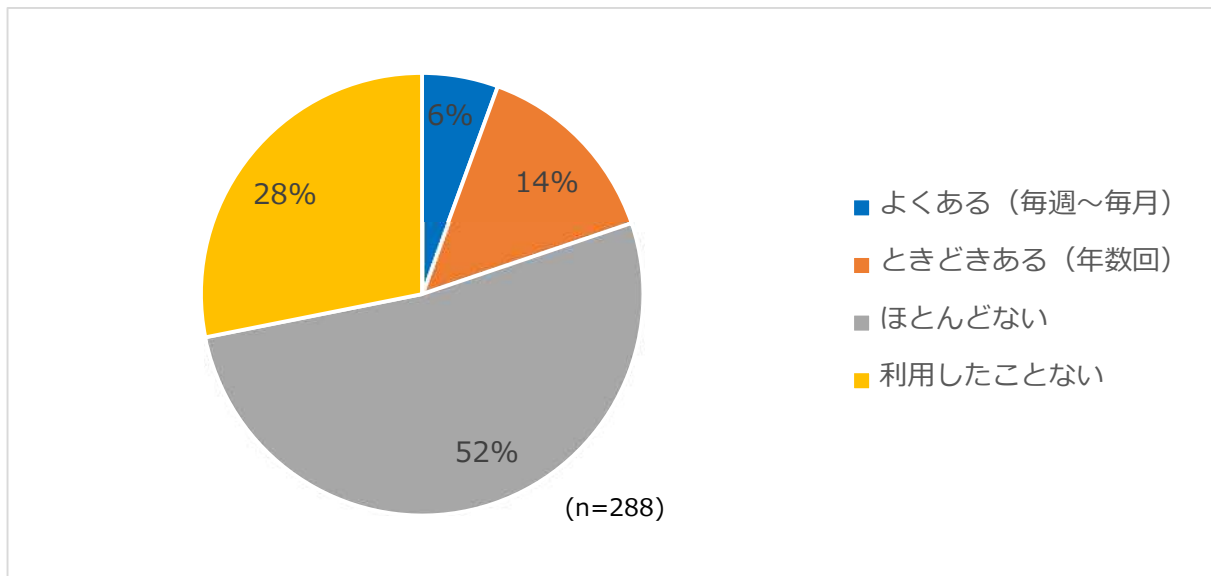
校区（地域）の良いところ、誇れるところ、継承したいところがあれば教えてください。

(主な回答や特徴的な回答)

- ・ 自然が豊かなところは良い。
- ・ 交通指導員がいることが良い。
- ・ 地域の人声かけや、見守りがあることが良い。

**Q8：来校機会**

学校行事（入学式、卒業式、運動会、授業参観、面談など）や児童の送迎などを除き、小学校への来校機会であてはまるものを1つ選択してください。

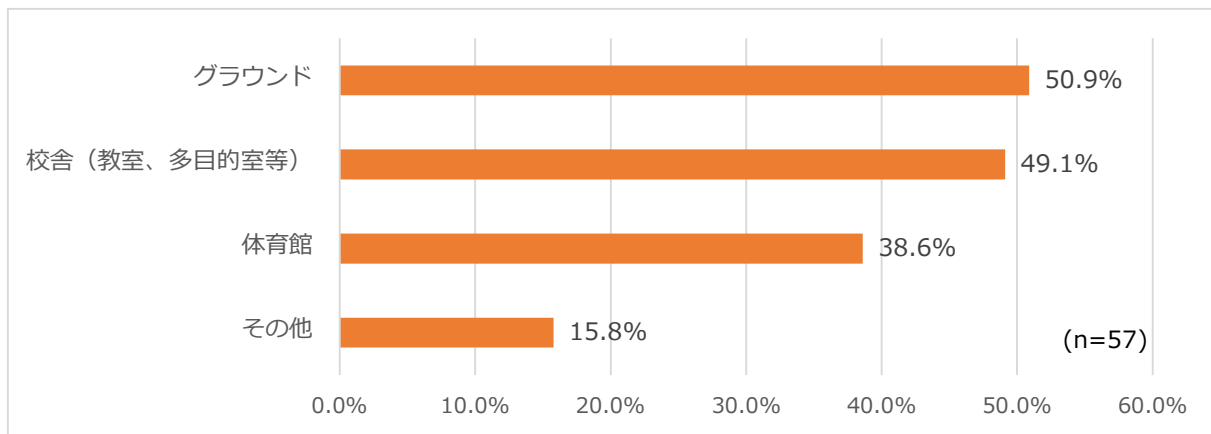


**Q9：利用する施設**

Q8で「よくある」、「ときどきある」と回答された方にお聞きします。

利用されている施設名称を選択してください。※複数選択可

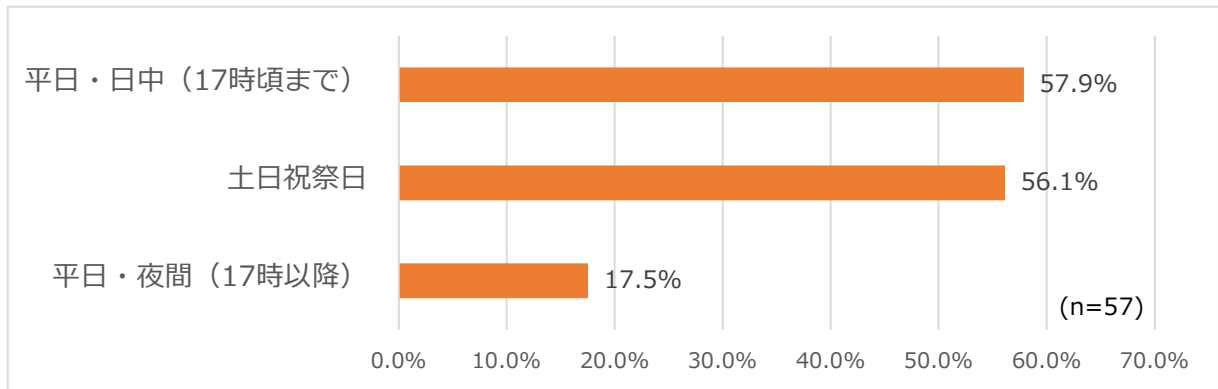
その他回答の自由記述：放課後子ども総合プラン



**Q10：利用する時間**

Q8で「よくある」、「ときどきある」と回答された方にお聞きします。

利用されている時間帯を選択してください。※複数選択可

**Q11：利用する際の活動内容**

Q8で「よくある」、「ときどきある」と回答された方にお聞きします。

利用される際の活動内容を教えてください。

(主な回答や特徴的な回答)

- ・バレーボール
- ・スポーツ少年団
- ・PTA 活動

**Q12：西小学校の改築計画やそれに伴う学校移転に関する意見**

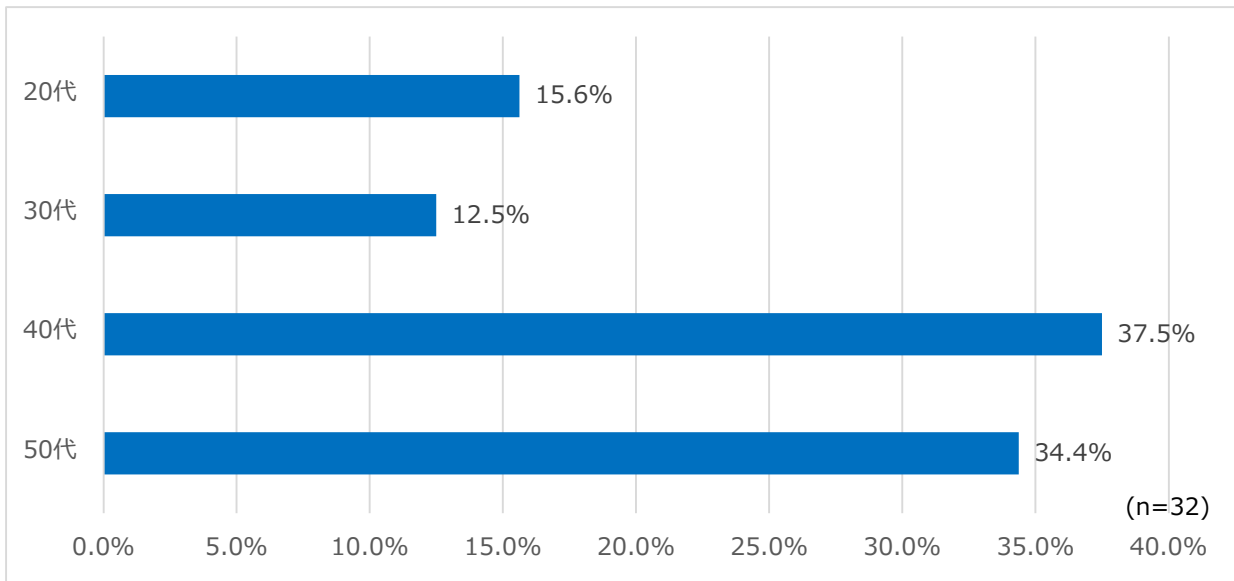
西小学校の改築計画やそれに伴う学校移転などに対するその他要望や懸念事項があればご自由にお書きください。

(主な回答や特徴的な回答)

- ・災害対策(水害)をしっかりとしてほしい。
- ・水害危険地域に移転することが心配である。
- ・こどもたちの安全をしっかりと考えてほしい。
- ・通学距離が離れるため、夏場は熱中症が不安である。スクールバスを導入してほしい。
- ・駐車場を充実してほしい。
- ・計画の詳細な情報を知りたい。
- ・地域の人と交流できるように学校の開放も検討してほしい。

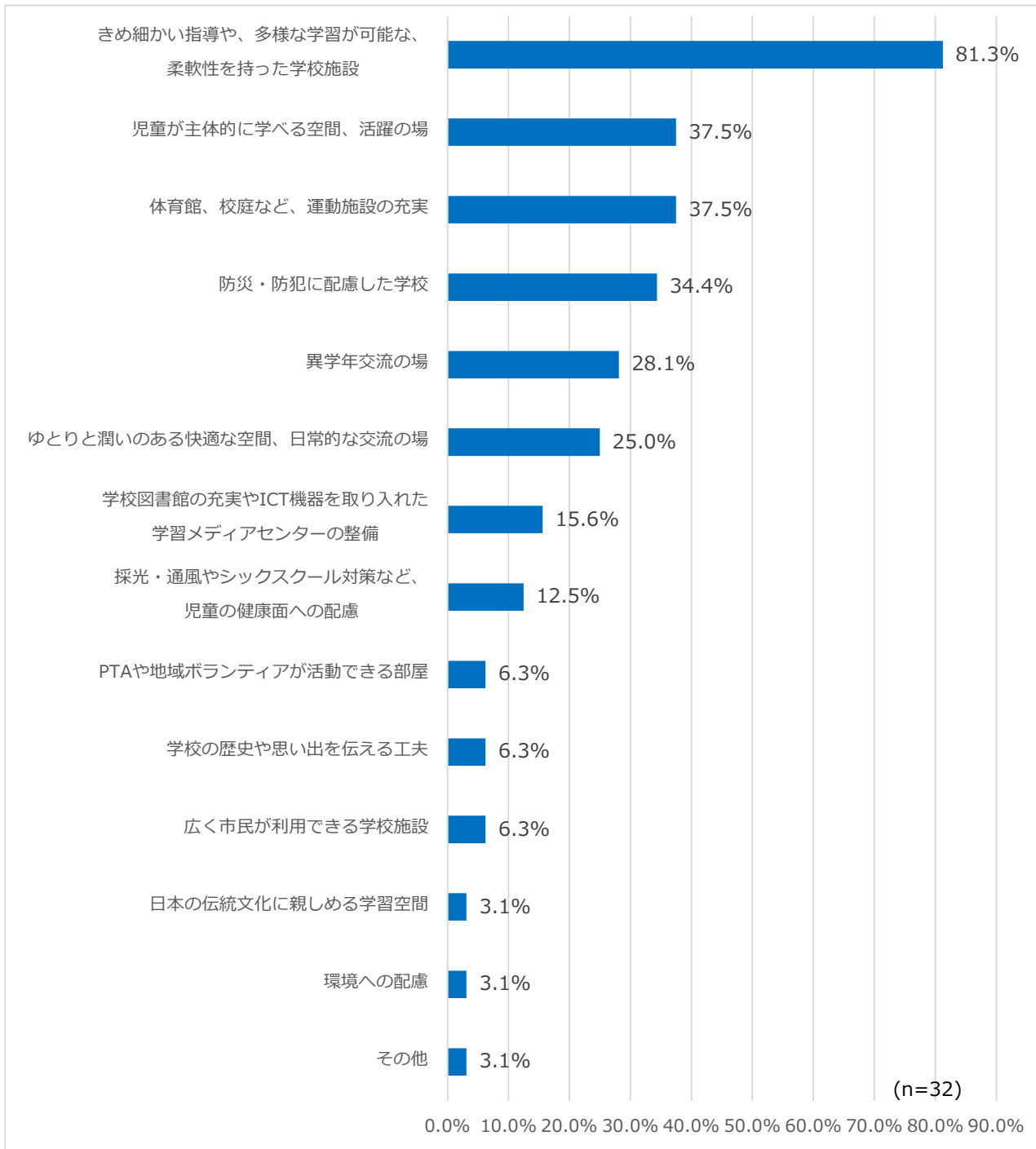
**(2) 西小学校教職員の回答****Q1 : 回答者の年齢**

あなたの年齢にあてはまるものを1つ選んでください。



## Q2：整備において大切だと考えること

学校施設を整備するにあたり、学校が子どもたちや地域にとって魅力的な場所とするために、必要な施設や機能として特に大切だとお考えの項目を、下記から3つ選んでください。



### その他の回答の自由記述

(主な回答や特徴的な回答)

- ・収納スペースの充実

**Q3：整備において大切だと考えることに対する具体的な意見**

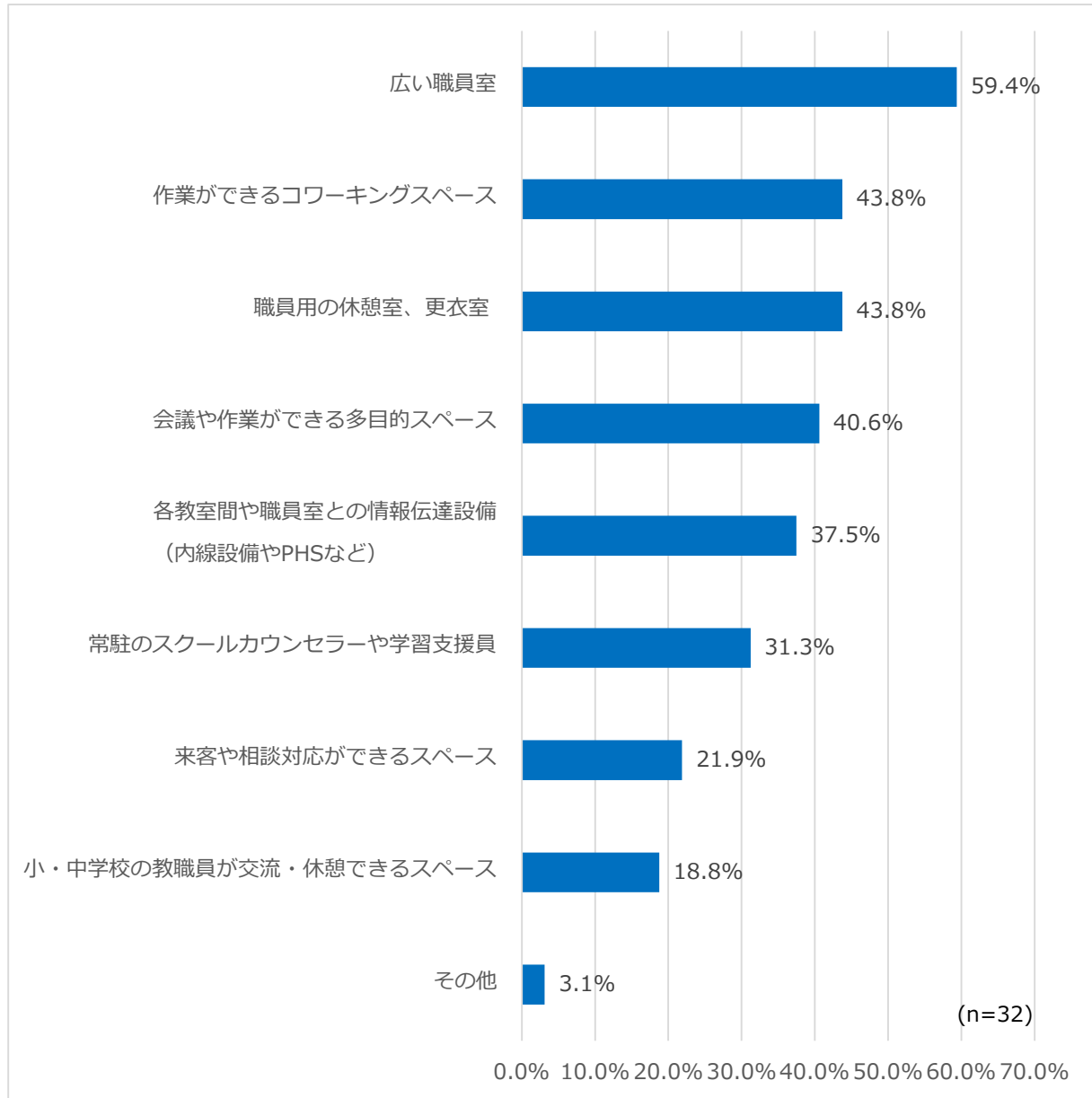
Q2でお選びいただいた項目について、具体的なご意見がありましたら、項目（番号）とその意見をお書きください。

1. きめ細かい指導や、多様な学習が可能な、柔軟性を持った学校施設
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースペースがあると嬉しい。学年多目的室を設け、可動式の仕切りがあると、活動内容に合わせて適切な空間を提供できる。</li> <li>・空き教室が常時あるように設計していただき、情緒面で不安定になった児童を落ち着かせる空間があると良い。</li> </ul>
2. 児童が主体的に学べる空間、活躍の場
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の西小学校が空き教室や多目的に使える教室などがなく、そのような空間が欲しいと、強く感じている。</li> <li>・子どもたちが落ち着いて過ごせる場所があると良い。</li> <li>・学習した内容を発表できる、もしくは学年集会を開くことができる空間があると良い。</li> </ul>
3. ゆとりと潤いのある快適な空間、日常的な交流の場
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぬくもり、癒しは必要。落ち着いた感じの広々とした空間が望ましい。</li> <li>・憩いの場として有効である。</li> </ul>
4. 異学年交流の場
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の西小学校が空き教室や多目的に使える教室などがなく、そのような空間があると良い。</li> </ul>
5. PTA や地域ボランティアが活動できる部屋
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会（地域学校協働活動）の拠点があるとよい。</li> </ul>
6. 体育館、校庭など、運動施設の充実
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広い運動場がほしいです。運動が好きな子がたくさんおり、休み時間にも十分に走ったり遊んだりできるようにしてほしい。</li> <li>・安全に運動をしてほしい。</li> </ul>
7. 防災・防犯に配慮した学校
<ul style="list-style-type: none"> <li>・門扉にインターホンがついていて、職員室から開錠できるような設備があると良い。</li> <li>・職員室からの視認性が現状の建物からは確保されておらず、こどもの安全を守ることが困難である。（昨年度夏休みに侵入事件があった）また、外部からの侵入を防げるように動線を考えた配置にしてほしい。</li> </ul>
8. 学校の歴史や思い出を伝える工夫
<ul style="list-style-type: none"> <li>・西小学校は歴史のある学校です。新校舎でもそれを感じられる施設があると良い。</li> </ul>
9. 採光・通風やシックスクール対策など、児童の健康面への配慮
(具体的な意見なし)
10. 広く市民が利用できる学校施設
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校は子どもだけのものではなく市民みんなのものであると思う。共有財産として避難所として耐震性の担保された建物にしてほしい。</li> </ul>

11. 学校図書館の充実や ICT 機器を取り入れた学習メディアセンターの整備
・ 図書館は 1 階にあると利用しやすい。
12. 日本の伝統文化に親しめる学習空間
(具体的な意見なし)
13. 環境への配慮
(具体的な意見なし)
14. その他
(具体的な意見なし)

#### Q4：教職員にとって、働きやすい職場のこと

新しい学校を教職員にとって働きやすい職場とするために、必要な施設や機能として特に大切だとお考えの項目を、下記から3つ選んでください。



#### その他の回答の自由記述

(主な回答や特徴的な回答)

- ・きめ細かい教育を推進することに繋がる教育に直接かかわる事務以外の業務を行うことができるスペースとなる事務室の設置（事務処理の適正化（相互チェック機能によるミス・不正の防止）、学校事務の標準化・効率化、学校のマネジメント機能の強化などの業務を円滑に行うため）

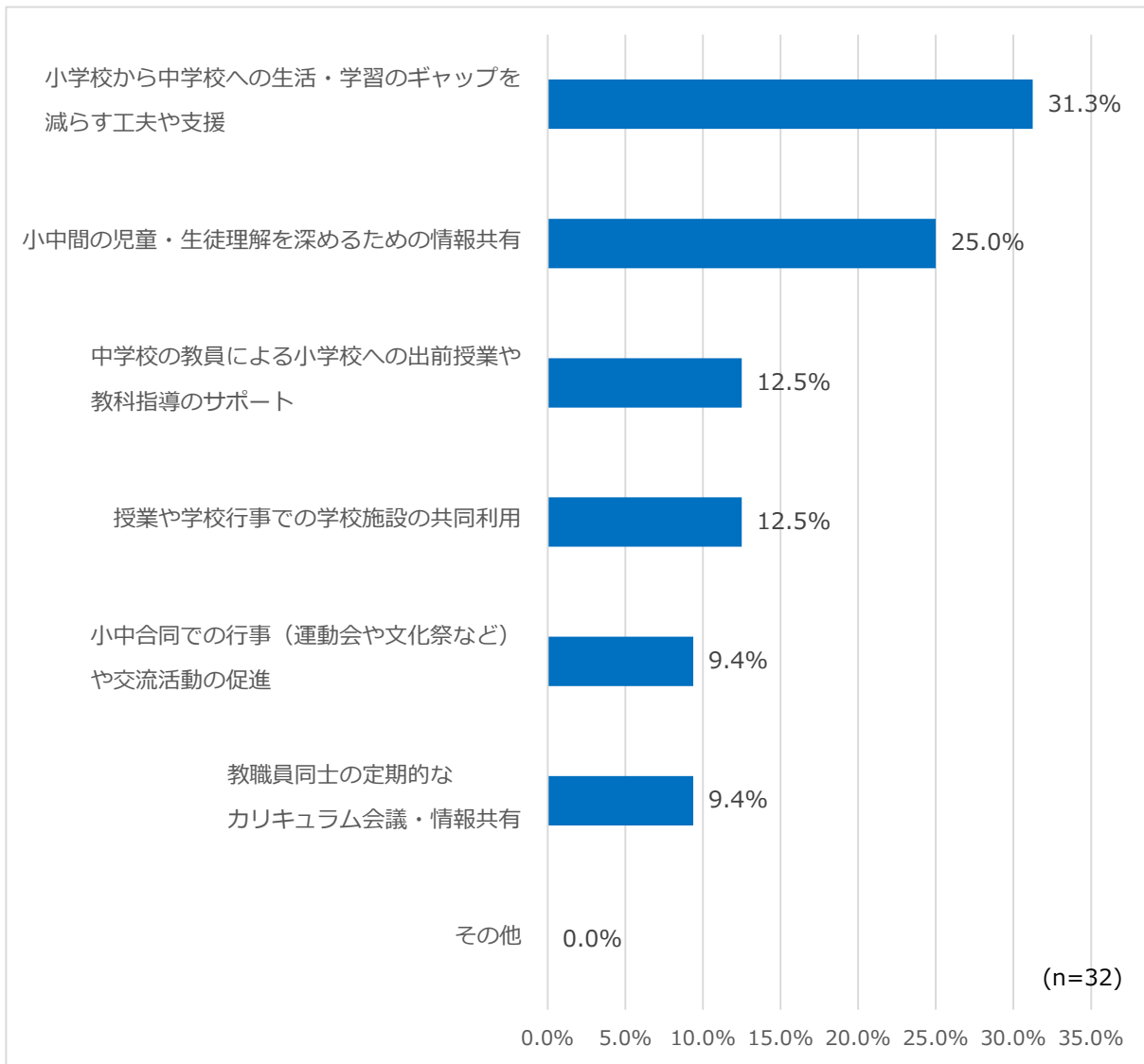
**Q5：教職員の働きやすい職場に対する具体的な意見**

Q4でお選びいただいた項目について、具体的なご意見がありましたら、項目（番号）とその意見をお書きください。

1. 小・中学校の教職員が交流・休憩できるスペース
・小中の教職員の情報共有の必要性がある。
2. 広い職員室
(主な回答や特徴的な回答)
・職員は休憩できる時間がなく、職員室で自分の机にいながら近くの職員で話す。休憩室を設けるよりも過ごしやすい職員室にするほうが良い。
・職員数に対して現在の職員室は狭い。
3. 作業ができるコワーキングスペース
・作業ができる場所がほしい。
4. 来客や相談対応ができるスペース
・客や保護者に対応するにあたり、落ち着いた環境があると良い。
5. 会議や作業ができる多目的スペース
・事務機のスペースが不十分であるため、作業やちょっとした相談もできる長円卓を職員室の一角に置いてほしい。
・会議室もしくは空き教室が欲しい
6. 職員用の休憩室、更衣室
(具体的な意見なし)
7. 各教室間や職員室との情報伝達設備（内線設備や PHS など）
・内線などの相互の連絡設備がほしい。
8. 常駐のスクールカウンセラーや学習支援員
・児童や保護者のニーズにこれまで以上に応えるために、常駐であることが望ましい。
9. その他
・事務室を配置することで保護者対応などを円滑に業務を行うことが可能になっている。

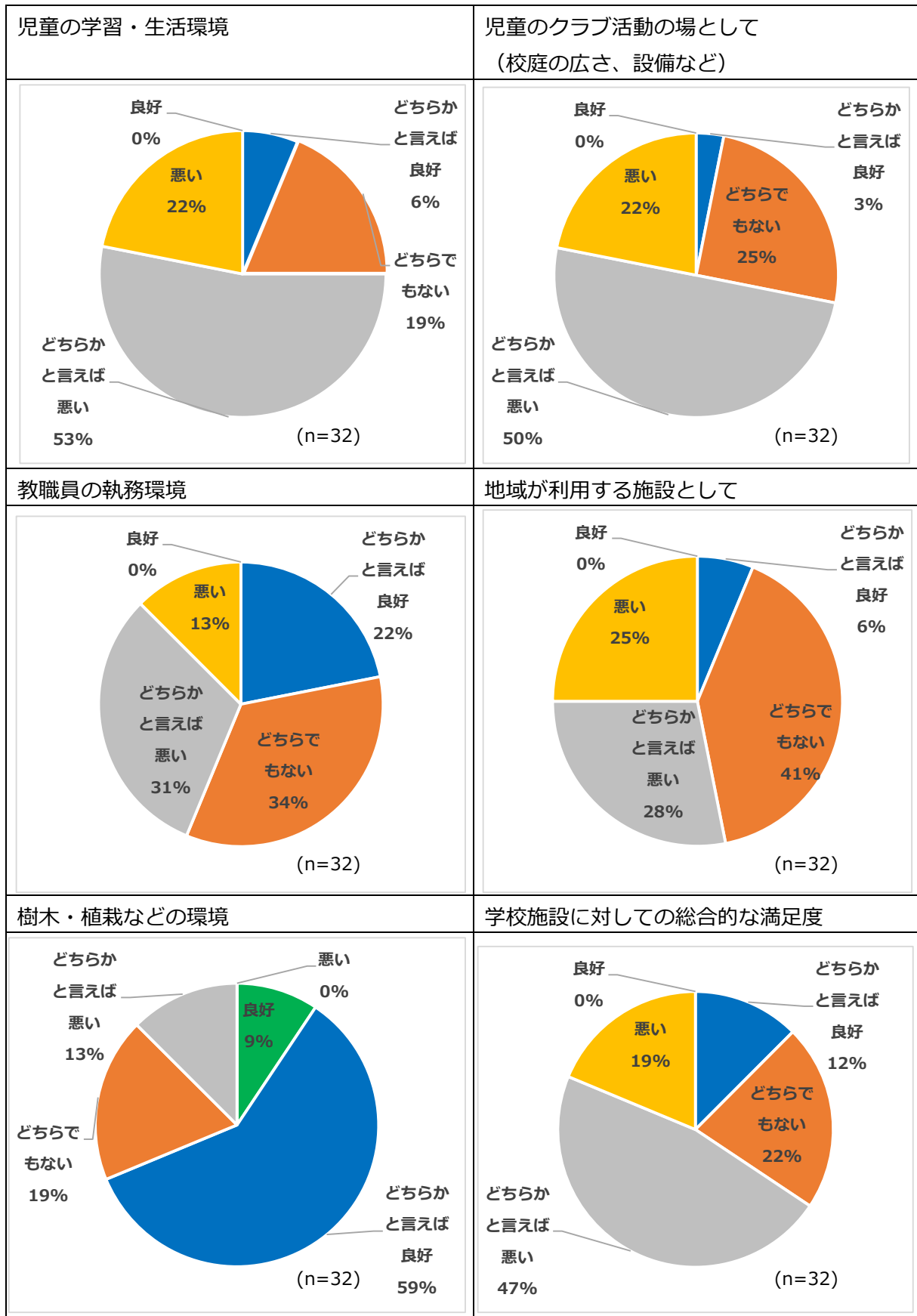
**Q6：小学校と中学校の連携や取組のこと**

小学校と中学校が近接することによってどのような連携や取組、効果を期待しますか？  
あなたが最も期待するものを選んでください。



Q7：現在の学校施設に関する評価

下記の学校施設に関する各項目の評価として、あてはまるものを1つ選択してください。



**Q8：現在の学校で改善が必要だと感じていること**

Q7の項目に関して「④どちらかと言えば悪い」、「⑤悪い」と回答した方にお聞きします。改善が必要だと感じている内容を具体的に教えてください。

児童の学習・生活環境
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館が使えない。校舎も築年数が経っているため使いにくいことが多い。</li> <li>・ 校庭が狭い。</li> <li>・ 教室数が少ない。</li> <li>・ 物の収納場所が少ない。</li> <li>・ バリアフリーが考慮されていない。</li> <li>・ 室内が暗い。</li> </ul>
児童のクラブ活動の場として（校庭の広さ、設備など）
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館が使えない。</li> <li>・ 児童数に対して運動場が狭く、休み時間などは遊ぶ場所を分け、ミニサッカーコートは使用する学年を決めて使っている。体育館が使用できても、室内での体育は週に1時間しか確保できない。</li> <li>・ 更衣室がないため、大変である。</li> <li>・ 配電量が少なく、理科や家庭科の授業でブレーカーが落ちることがある。</li> </ul>
教職員の執務環境
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人数に対して職員室が狭い。</li> <li>・ 休憩室がない。</li> <li>・ 収納場所が足りていない。</li> <li>・ 老朽化している。</li> </ul>
地域が利用する施設として
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館が使用できず、地域に開放できていない。</li> <li>・ 空き教室が無く地域に貸し出せる教室がない。</li> <li>・ 出入口が分かりにくい。</li> </ul>
樹木・植栽などの環境
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大きくなりすぎていて、職員だけで対応が難しくなっている。</li> </ul>

**Q9：現在の小学校の良いところ、継承したいこと**

小学校の歴史、特色（他校と違う点）や、良いところまたは継承したいとお考えのことがあれば教えてください。

（主な回答や特徴的な回答）

- ・シンボルツリーのクスノキを移植して継承していきたい。
- ・歴史のある学校なので、当時の写真（校内、外観）などを展示してほしい。
- ・自然と触れ合えるぶどう園やビオトープをのこしてほしい。

**Q10：校区（地域）の良いところ、継承したいこと**

校区（地域）の良いところ、誇れるところ、継承したいところがあれば教えてください。

（主な回答や特徴的な回答）

- ・自然の豊かなところは良い。
- ・地域の人とブドウ栽培をしたような特色ある地域交流があると良い。

**Q11：西小学校の改築計画やそれに伴う学校移転に関する意見**

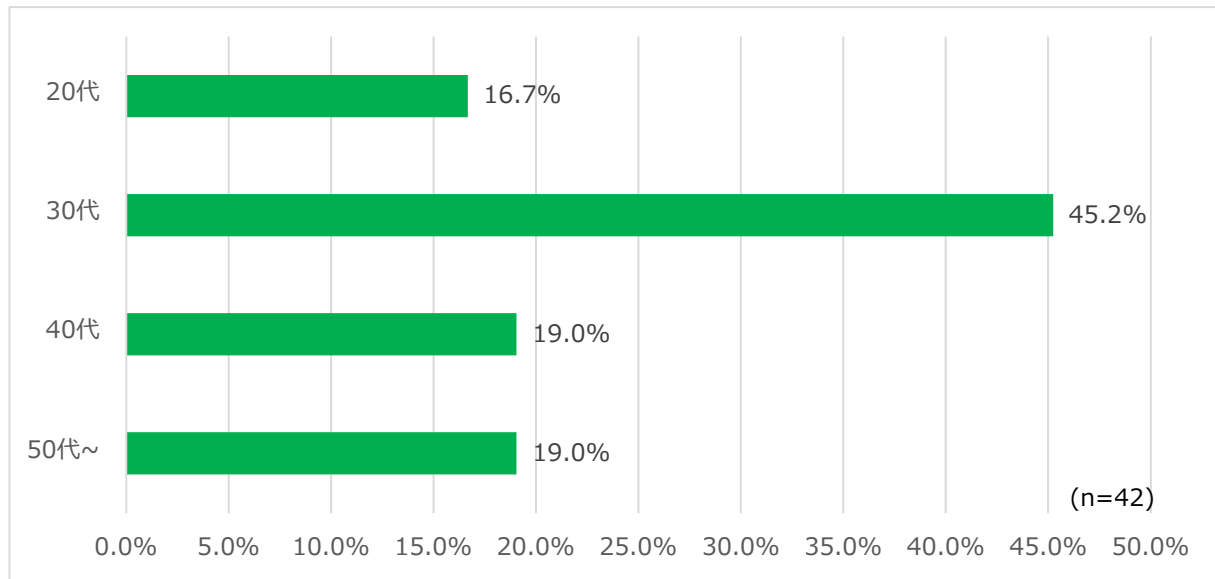
西小学校の改築計画やそれに伴う学校移転などに対するその他要望や懸念事項があればご自由にお書きください。

（主な回答や特徴的な回答）

- ・移転の際に、児童の学習に支障が出ないか。備品を移す際に、計画的にやらなければ学校の活動に影響が出る。
- ・現状としては、改築までの期間、今の建物をいかに延命するのかを考えてほしい。現在の建物は限界である。
- ・ワークスペースや物入れの確保と使いやすさを重視してほしい。
- ・通学路の変更と新たな設置、通学距離が長くなる児童に対するの対応を教えてください。
- ・災害面での安全性が確保できるのかが心配である。

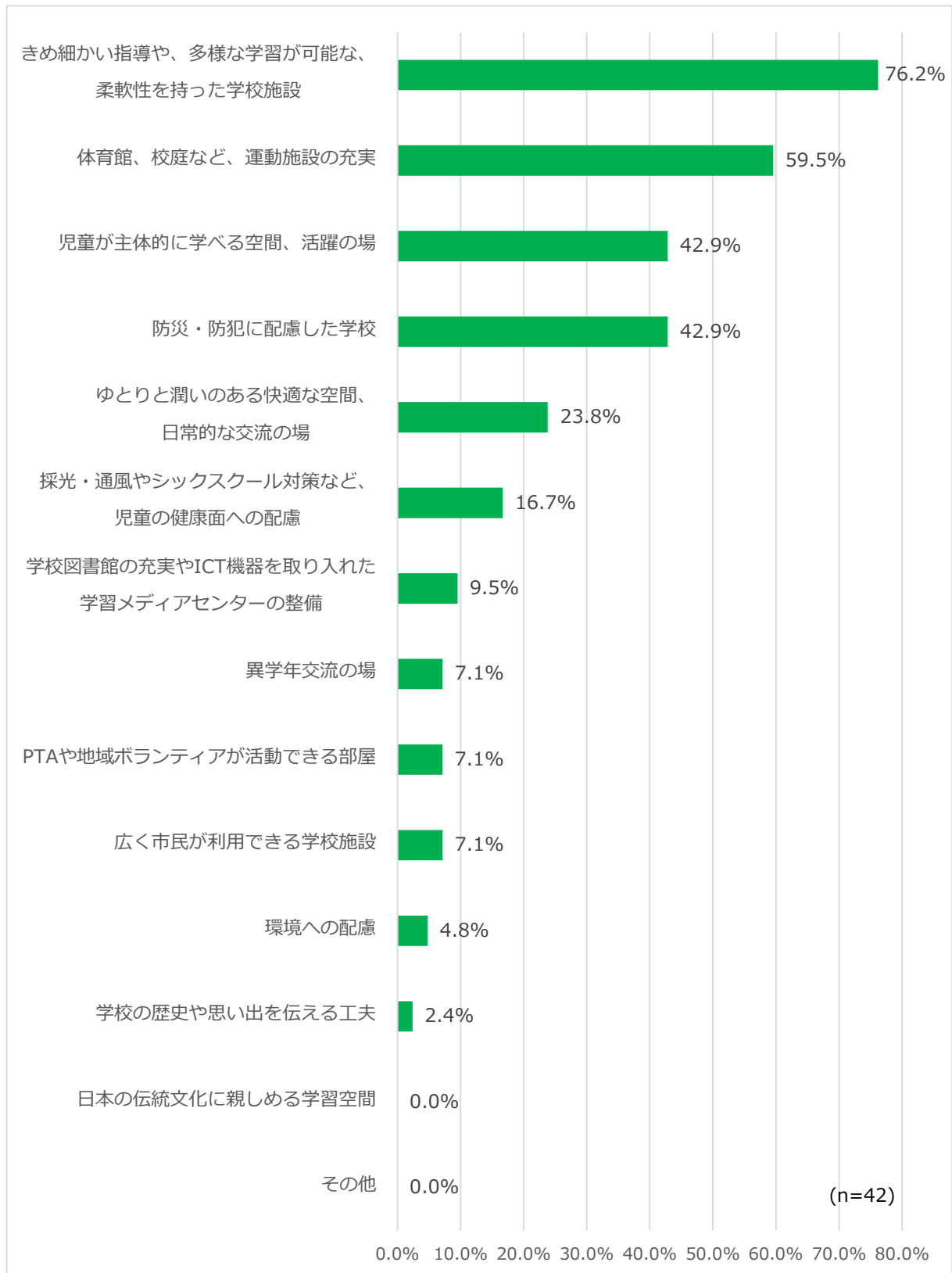
**(3) 日進西中学校教職員の回答****Q1 : 回答者の年齢**

あなたの年齢にあてはまるものを1つ選んでください。



## Q2：整備において大切だと考えること

学校施設を整備するにあたり、学校が子どもたちや地域にとって魅力的な場所とするために、必要な施設や機能として特に大切だとお考えの項目を、下記から3つ選んでください。



**Q3：整備において大切だと考えることに対する具体的な意見**

Q2でお選びいただいた項目について、具体的なご意見がありましたら、項目（番号）とその意見をお書きください。

1. きめ細かい指導や、多様な学習が可能な、柔軟性を持った学校施設
<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の児童数増に備えて、予備教室は過分に用意する。大規模校になることが予想されるので、第二体育館、第二図工室、第三理科室など、特別教室も多めに用意する。授業が組めなくなるので絶対に必要。特別支援の教室も、将来の学級増に備えて多めに用意する。</li> <li>・教科担任制が進むと少人数教室が必要になる。</li> </ul>
2. 児童が主体的に学べる空間、活躍の場
(具体的な意見なし)
3. ゆとりと潤いのある快適な空間、日常的な交流の場
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他県では、オープンな教室を作り、自習や異学年交流を行っていると聞きます。そのような場があると生徒同士の交流も増えて良い。</li> <li>・学校が少しでも楽しく安らげる場所となったら良い。</li> </ul>
4. 異学年交流の場
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的ルームや、ランチルームは複数用意したい。異学年交流のほか、学年集会や、野外活動の練習など、広い用途で使える。いろいろと特別なものがある部屋より、何も無い広い部屋が必要なことは多い。</li> </ul>
5. PTA や地域ボランティアが活動できる部屋
(具体的な意見なし)
6. 体育館、校庭など、運動施設の充実
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館はバスケットコートがフルで2面取れ、サイドやエンドラインともに2m以上余裕があると良い。</li> <li>・施設が充実すると子どもたちも伸び伸び体を動かすことができる。</li> </ul>
7. 防災・防犯に配慮した学校
<ul style="list-style-type: none"> <li>・靴へのイタズラなどのいじめを減らすため、不審者対策のため、防犯カメラなどは必要である。</li> <li>・防災防犯の面からすると、今の日進西中では洪水時に不安がある。</li> </ul>
8. 学校の歴史や思い出を伝える工夫
(具体的な意見なし)
9. 採光・通風やシックスクール対策など、児童の健康面への配慮
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近では、化学物質過敏症などを持つ児童生徒も増えている。また、学校は集団で活動する場所なので、感染症の拡大も心配な点である。換気が十分に行える設備が大切である。</li> </ul>
10. 広く市民が利用できる学校施設
(具体的な意見なし)
11. 学校図書館の充実や ICT 機器を取り入れた学習メディアセンターの整備
(具体的な意見なし)
12. 日本の伝統文化に親しめる学習空間
(具体的な意見なし)

## 13. 環境への配慮

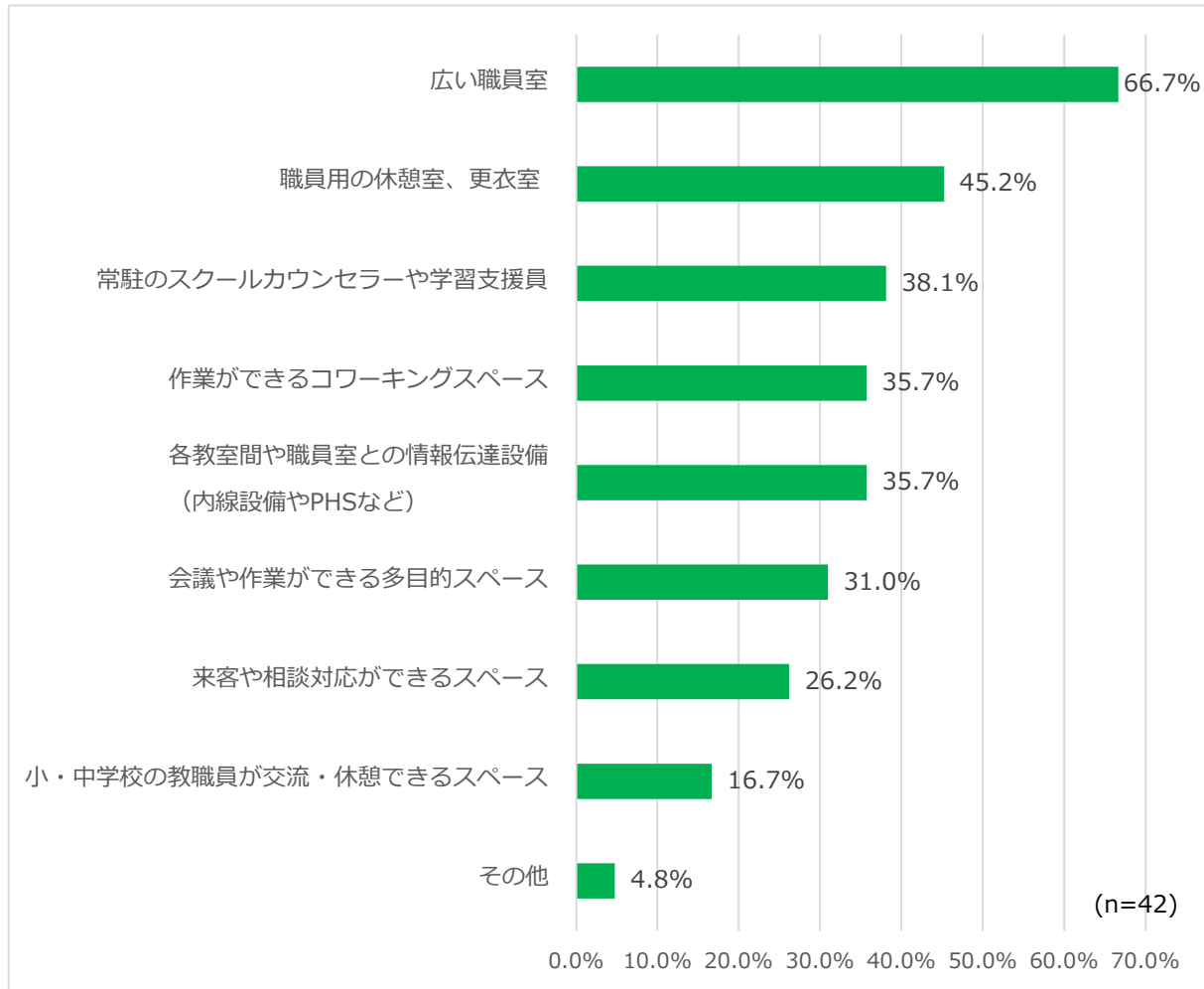
(具体的な意見なし)

## 14. その他

(具体的な意見なし)

**Q4：教職員にとって、働きやすい職場のこと**

新しい学校を教職員にとって働きやすい職場とするために、必要な施設や機能として特に大切だとお考えの項目を、下記から3つ選んでください。



## その他の回答の自由記述

(主な回答や特徴的な回答)

- ・校内のフリースペースがあると良い。
- ・十分な駐車場が必要である。

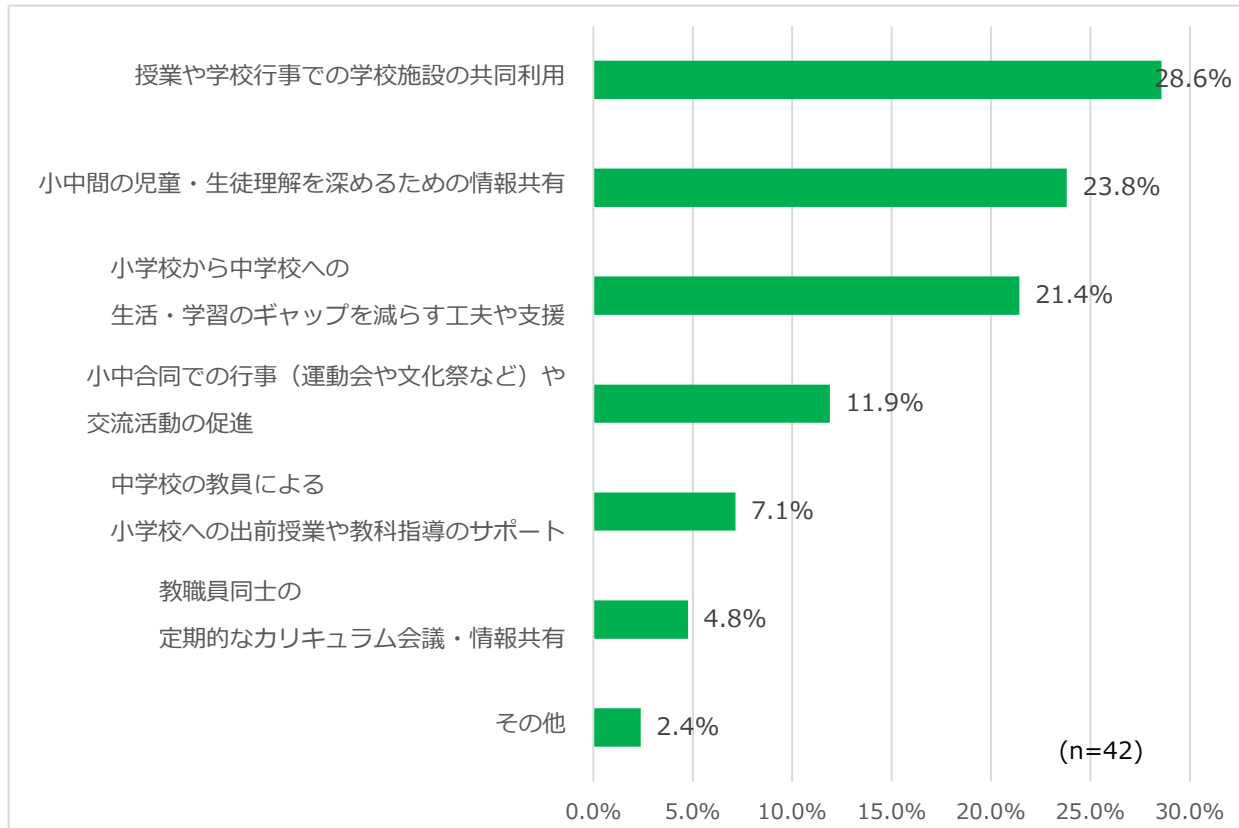
**Q5：教職員の働きやすい職場に対する具体的な意見**

Q4でお選びいただいた項目について、具体的なご意見がありましたら、項目（番号）とその意見をお書きください。

1. 小・中学校の教職員が交流・休憩できるスペース
(具体的な意見なし)
2. 広い職員室
・広い職員室は重要である。ロッカーがあると良い。 ・学年で使用する備品の保管場所も確保できると良い。
3. 作業ができるコワーキングスペース
(具体的な意見なし)
4. 来客や相談対応ができるスペース
・空き教室を利用する機会が多いので、相談室が多くある方が良い。
5. 会議や作業ができる多目的スペース
・学校行事などを行う際に職員室ではできない作業を行えるスペースがあると良い。
6. 職員用の休憩室、更衣室
・更衣室にはシャワールームがあると良い。
7. 各教室間や職員室との情報伝達設備（内線設備や PHS など）
・不審者対応訓練の経験から、一番スムーズな連絡体制のためには、通信手段を確保した教員の現場同行が必須である。共通の連絡手段として整備されているのは良い。 ・固定の内線回線がほしい。赤池小はそれぞれのインターホンから、全校放送がかけられて便利だった。
8. 常駐のスクールカウンセラーや学習支援員
・児童や保護者のニーズにこれまで以上に応えるために、常駐であることが望ましい。 ・小学校版の校内ハートフレンドやカウンセリングルームを、こどもや保護者が入りやすい場所に設置すると良い。
9. その他
・多くの教職員が「日進市で働けて良かった」と感じることができる職場環境の充実

**Q6：小学校と中学校の連携や取組のこと**

小学校と中学校が近接することによってどのような連携や取組、効果を期待しますか？  
あなたが最も期待するものを選んでください。

**Q7：校区（地域）の良いところ、継承したいこと**

校区（地域）の良いところ、誇れるところ、継承したいところがあれば教えてください。

(主な回答や特徴的な回答)

- ・自然の豊かなところは良い。
- ・保護者が積極的に学校へ関わってくれる。
- ・地域に根差した学校であるのが良い。

**Q8：西小学校の改築計画やそれに伴う学校移転に関する意見**

西小学校の改築計画やそれに伴う学校移転などに対するその他要望や懸念事項があればご自由にお書きください。

(主な回答や特徴的な回答)

- ・通学路の変更により通学距離が長くなる児童が心配である。
- ・移転も良いが、学校数が少ないのもう一つずつ小中学校を増やせないのか。
- ・登下校時間帯の混雑・交通渋滞について心配である。
- ・小中併設校を検討してほしい。教職員の連携を取るのには近接だけでは難しい。
- ・学校周りの歩道や横断歩道などの整備が、今のままでは不十分である。

**(4) 日進北中学校・竹の山小学校教職員の回答****Q1：小中併設校ならではの特色（他校と違う点）**

小中併設校ならではの特色（他校と違う点）や、良いところがあれば教えてください。

（主な回答や特徴的な回答）

- ・中1ギャップ軽減や中学校進学時に環境の変化が少なく中学生生活をイメージしやすいことが良い。
- ・小中学校の教員の連携、情報交換ができる。
- ・小学校卒業後も様子が見える。
- ・小中学校間で交流できるのが良い。
- ・お互いを意識して、中学生は小学生の手本となろうとし、小学生は中学生を見習うことができる。
- ・施設の共有ができるのが良い。

**Q2：小中併設校としての連携**

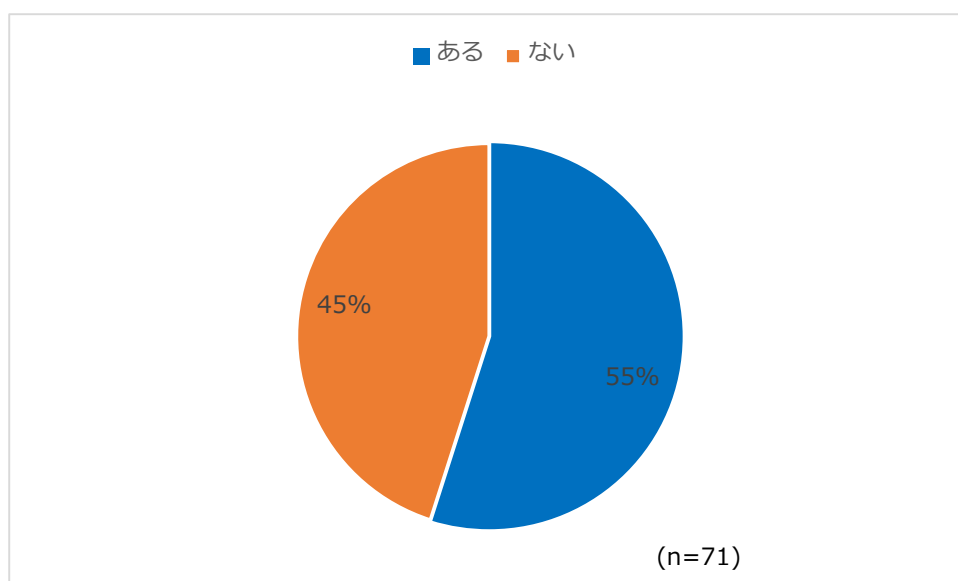
小中併設校として、小学校と中学校で連携している取組があれば教えてください。

（主な回答や特徴的な回答）

- ・避難訓練
- ・生徒会と児童会による合同企画
- ・小中合同でのレクリエーション
- ・あいさつ運動
- ・施設の共有

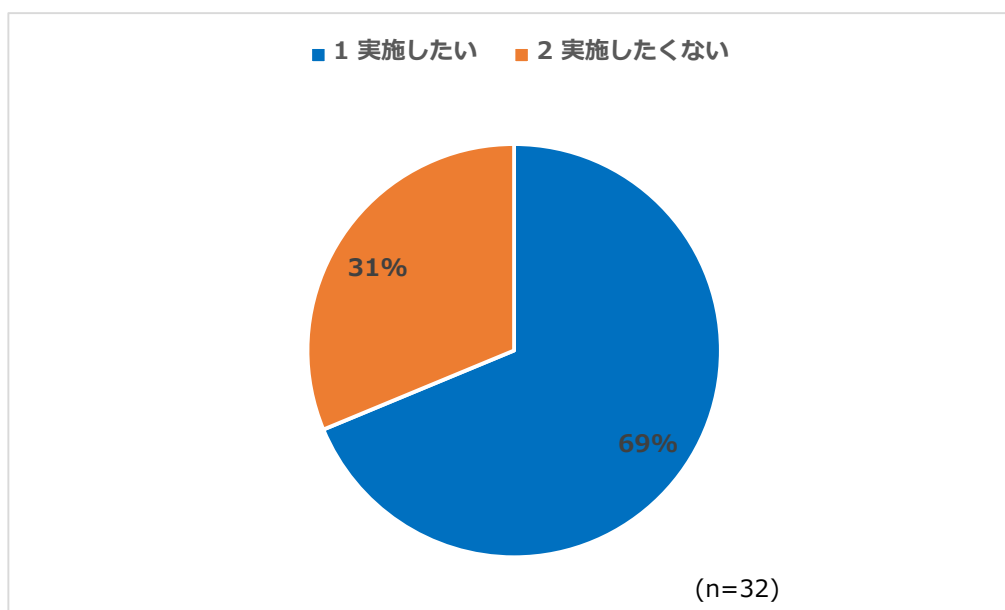
**Q3：小中併設校の相互交流の機会**

現在小中併設校として、乗り入れ授業や授業での学校施設の共用など、相互交流の機会がありますか？



**Q4：小中併設校の相互交流の意欲**

Q3で「ない」と答えた方に質問します。今後、相互交流の機会があれば、実施したいですか？あなたの考えに近いものを選んでください。

**Q5：相互交流の課題点**

Q3の相互交流について実施する上で課題やご意見などがあれば、教えてください。

(主な回答や特徴的な回答)

- ・定期的に行事計画を綿密に調整することが必要のため、大変である。
- ・プールが共有のため、使用できない日が出てくる。
- ・時間や運営の調整が増加し、教職員への負担が大きい。
- ・授業時間がことなるため、連携がとりにくい。
- ・一貫校ではないため、隣接しているが、交流は少ない。

**Q6：小中併設校の課題点**

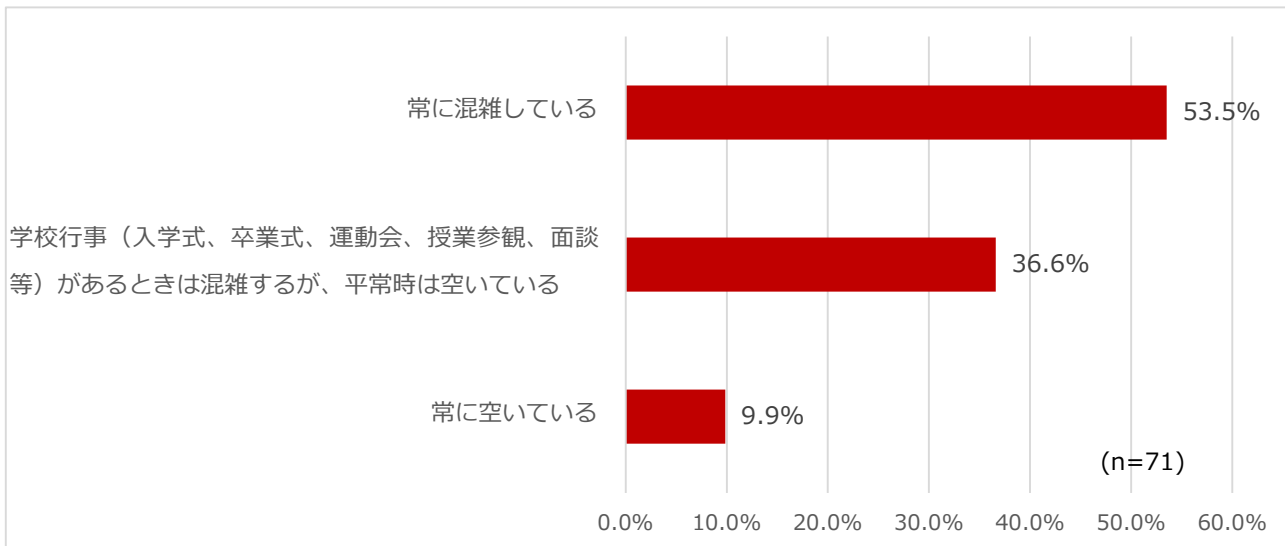
現状の小中併設校の状況（立地状況、異学年交流、小中学校の連携など）を振り返った際に、改善が必要な点や課題点だとお考えのことがあればお書きください。

(主な回答や特徴的な回答)

- ・プールの共用は施設利用の時期の調整が苦勞する。
- ・どちらかの行事が気になり、授業や期末テストに集中できないことがある。
- ・小学校と中学校では日課が違うため調整が大変である。
- ・小学校の体育館や運動場の大きさが不十分のため、行事があるごとに入れ替えをしている。行事の時期が被らないように調整するのが大変である。

**Q7：小中併設校の送迎状況**

児童生徒の送迎の駐車状況について最も近いものを1つ選んでください。

**Q8：小中併設校のその他留意点**

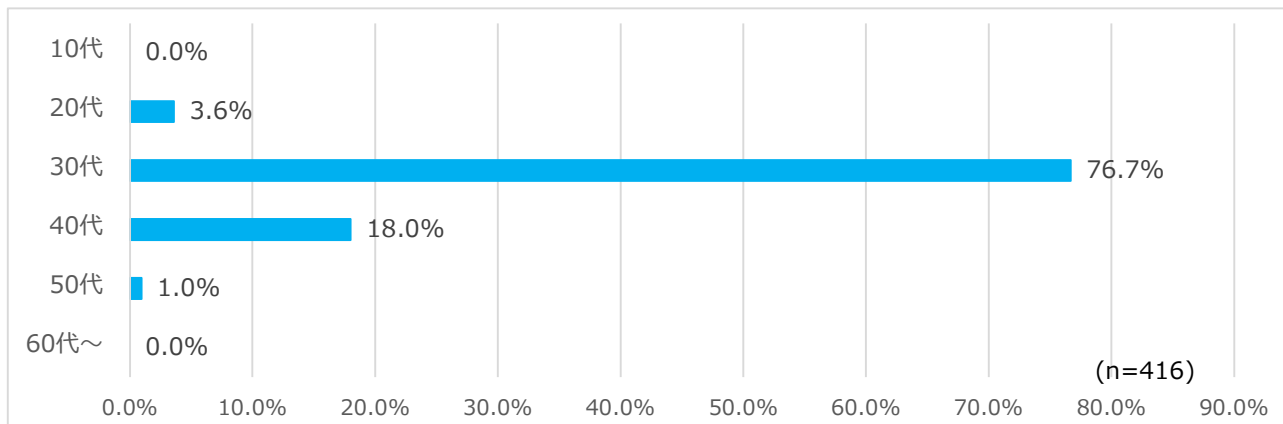
併設校について、その他留意点などがあれば教えてください。

（主な回答や特徴的な回答）

- ・小中併設校の施設はそれぞれあると良い。
- ・十分な大きさの施設を計画する必要がある。
- ・併設校以外からの入学者のフォローが大切である。
- ・日課異なるため、ノーチャイムになれておく必要がある。
- ・児童生徒の動線についてはよく考慮した上での計画が必要である。

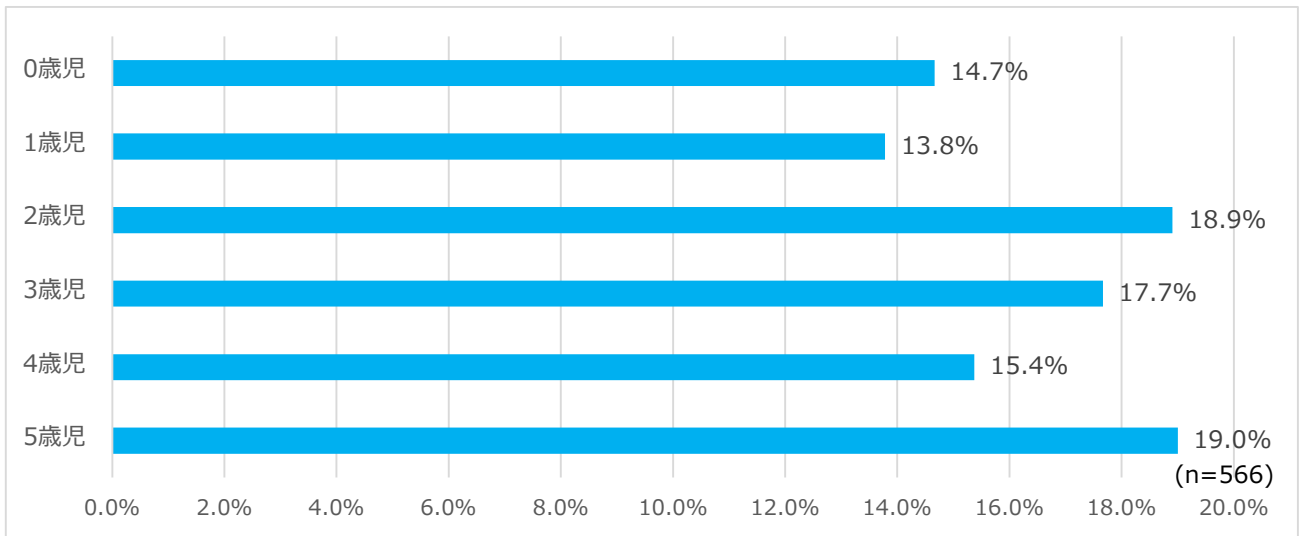
**(5) 未就学児の保護者の回答****Q1：回答者の年齢**

あなたの年齢にあてはまるものを1つ選んでください。



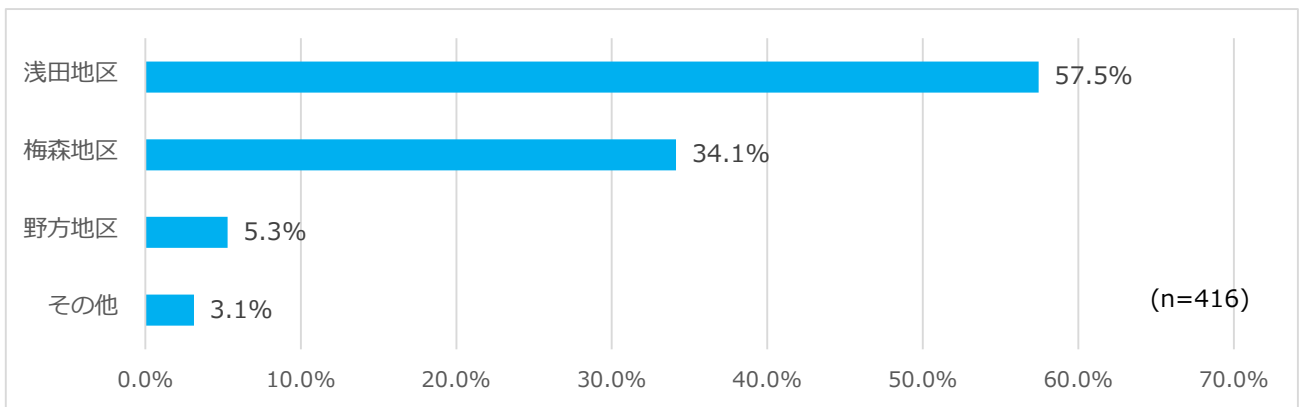
**Q2：未就学児の年齢**

あなたのお子様の学年にあてはまるものを選択してください。※複数選択可

**Q3：回答者の居住地**

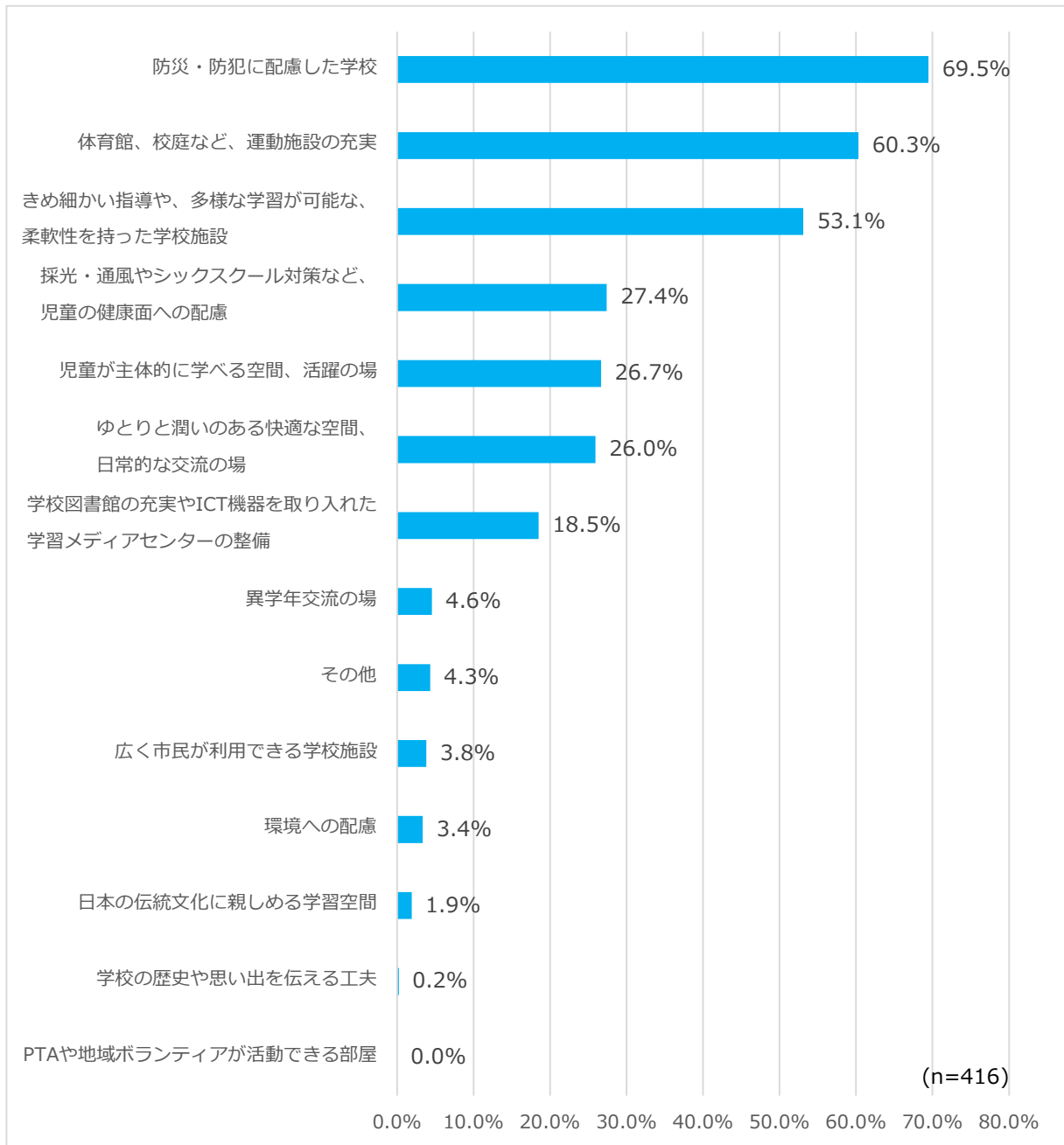
あなたのお住まいの地域にあてはまるものを1つ選んでください。

その他回答の自由記述：折戸地区藤塚、美濃輪地区、岩崎町南高上



#### Q4：整備において大切だと考えること

学校施設を整備するにあたり、学校が子どもたちや地域にとって魅力的な場所とするために、必要な施設や機能として特に大切だとお考えの項目を、下記から3つ選んでください。



#### その他の回答の自由記述

(主な回答や特徴的な回答)

- ・空調設備が整った施設
- ・放課後児童クラブ
- ・男女の分かれた更衣室

**Q5：整備において大切だと考えることに対する具体的な意見**

Q4でお選びいただいた項目について、具体的なご意見がありましたら、項目（番号）とその意見をお書きください。

1. きめ細かい指導や、多様な学習が可能な、柔軟性を持った学校施設
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由進度学習ができるような開放的な作りの学ぶスペースがほしい。</li> <li>・国際交流の場や外国語学習など、異文化に触れる機会があると良い。</li> <li>・少人数教室が複数あるとこどもたちの指導の面でも良い。</li> <li>・可動間仕切りを導入すれば、児童の人数の増減にも柔軟に対応できるので良い。</li> <li>・アクティブラーニングができるような空間だと良い。</li> </ul>
2. 児童が主体的に学べる空間、活躍の場
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室だけの学習より、クラス間での学習などをするとき、教室前などに学習スペースがあるとほかのクラスとの共同で動きやすく良い。</li> <li>・受け身の学習スタイルではなく、自分の興味に合わせて学習できる場所があると良い。</li> </ul>
3. ゆとりと潤いのある快適な空間、日常的な交流の場
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンボルツリーのようなものがあると良い。</li> <li>・新校舎は、他から取材を受けるような、参考にされるような、西小学校に通わせたいから引越してきてと言われるような施設を目指してほしい。</li> <li>・様々な学年が交流できるような場所があると良い。</li> </ul>
4. 異学年交流の場
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・異学年交流や多文化交流を取り入れてほしい</li> <li>・他学年と一緒に過ごす授業や活動があると良い。</li> <li>・空調のある広い多目的ルームがあると様々な活動がしやすくなる</li> </ul>
5. PTA や地域ボランティアが活動できる部屋
(具体的な意見なし)
6. 体育館、校庭など、運動施設の充実
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の場としても避難場所としても、体育館に、広さがあると良い。</li> <li>・夏場の熱中症等不安がある。</li> <li>・中学校とは別に体育館を整備してほしい。</li> </ul>
7. 防災・防犯に配慮した学校
(主な回答や特徴的な回答) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハザードマップの浸水域であることを踏まえ、嵩上げなどの対策だけでなく、具体的な避難計画を明確にしてほしい。</li> <li>・不審者が学校に侵入しないように防犯カメラやフェンスなどセキュリティの面で防犯対策をしっかりとしてほしい。</li> </ul>

8. 学校の歴史や思い出を伝える工夫
(具体的な意見なし)
9. 採光・通風やシックスクール対策など、児童の健康面への配慮
(主な回答や特徴的な回答)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症対策として空調設備を整えてほしい。</li> <li>・通風や換気が十分できる様にして、こどもの健康面に配慮しつつ快適な環境で学習が捗る施設にしてほしい。</li> </ul>
10. 広く市民が利用できる学校施設
(主な回答や特徴的な回答)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化になるように、集いの場になる様な場所や活動の場の提供。また、中学と隣になることにより中学生との交流が出来る場所があると良い。</li> <li>・学校を地域に開放し、運動やイベントに積極的に開放すべきである。</li> </ul>
11. 学校図書館の充実や ICT 機器を取り入れた学習メディアセンターの整備
(主な回答や特徴的な回答)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書が常設し、先生と連携がとれる環境であると、大変嬉しく、教育に力が入っている学校だと感じる。日進市には地域外からの評判も高く、新しい取組（トショップ）を行う市民自慢の図書館があるので、学校教育でも、電子、紙、両面で力を入れていただきたい。</li> <li>・タブレットや生成 AI など最新の技術に触れる、考えることができるスペースがあると良い。</li> </ul>
12. 日本の伝統文化に親しめる学習空間
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本伝統の畳、琉球畳など落ち着いた空間がほしい。</li> </ul>
13. 環境への配慮
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習の題材として学校施設を活かすことができれば、子どもたちも自然と環境問題を考え、学習する機会を得られるのが良い。</li> </ul>
14. その他
(主な回答や特徴的な回答)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築費高騰に対して心配があります。子どもたちのことを一番に考えて作ってほしい。</li> <li>・バリアフリーを推進してほしい。</li> <li>・男女が分かれて着替えられる十分な教室や専用スペースを用意することは重要である。</li> </ul>

**Q6：校区（地域）の良いところ、継承したいこと**

校区（地域）の良いところ、誇れるところ、継承したいところがあれば教えてください。

（主な回答や特徴的な回答）

- ・自然が豊かなところは良い。
- ・地域の人声かけや、見守りがあることが良い。
- ・子どもが多いため、集団登下校が充実しているのは良い。
- ・歴史や文化が感じられる。

**Q7：西小学校の改築計画やそれに伴う学校移転に関する意見**

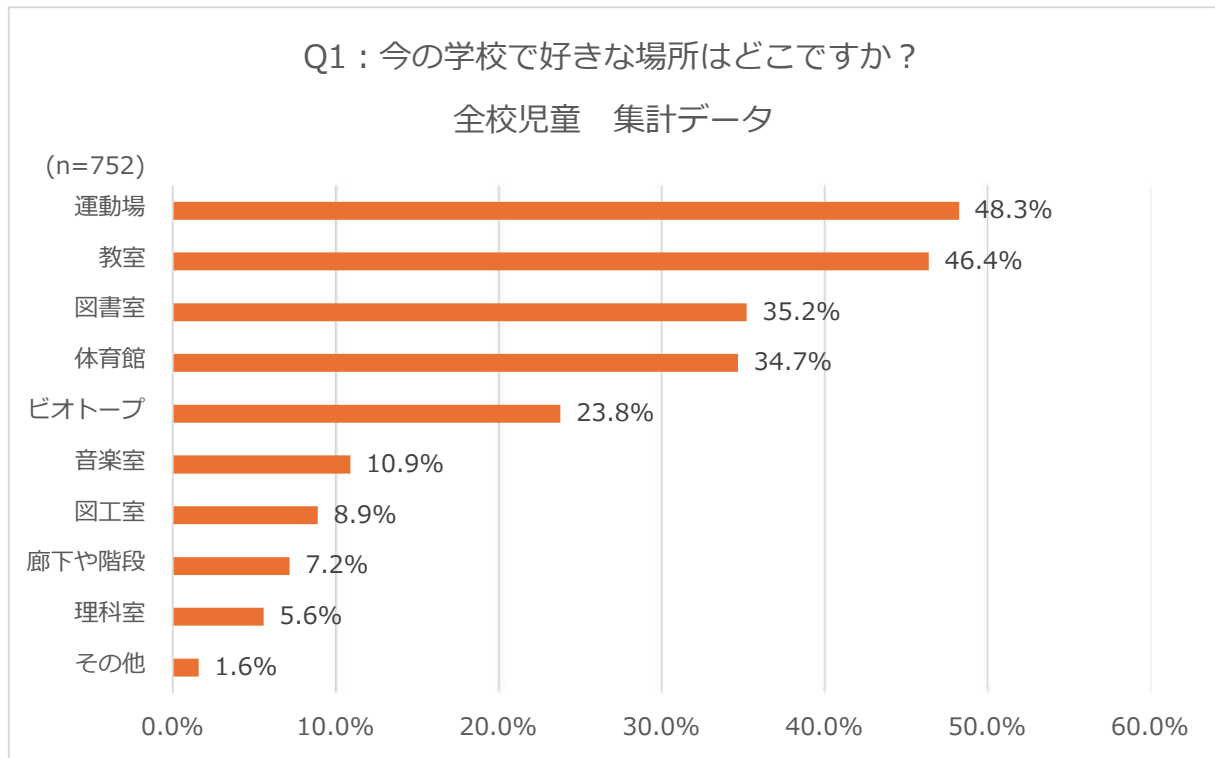
西小学校の改築計画やそれに伴う学校移転などに対するその他要望や懸念事項があればご自由にお書きください。

（主な回答や特徴的な回答）

- ・事業を早く進めてほしい。
- ・計画の情報について詳しい説明を受けたい。
- ・ハザードマップを見ると洪水などの被害対象地域だと思いますので、水害リスクを可能な限り考慮してほしい。
- ・防犯面の対策はしっかりとしてほしい。
- ・通学距離が遠くなることや学校までの道のりの安全面についてしっかり検討してほしい。
- ・送迎しやすいように十分な駐車場とロータリーを整備してほしい。
- ・児童数が増加しているため、ゆとりのある学校にしてほしい。

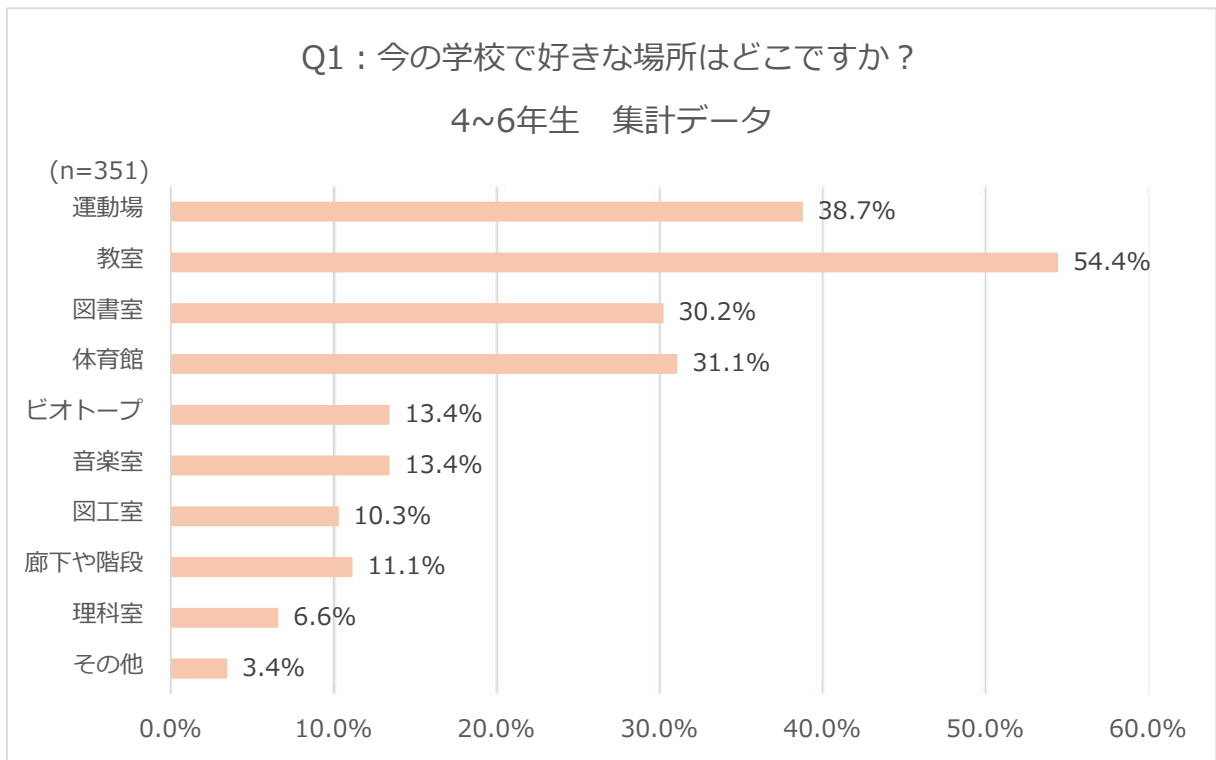
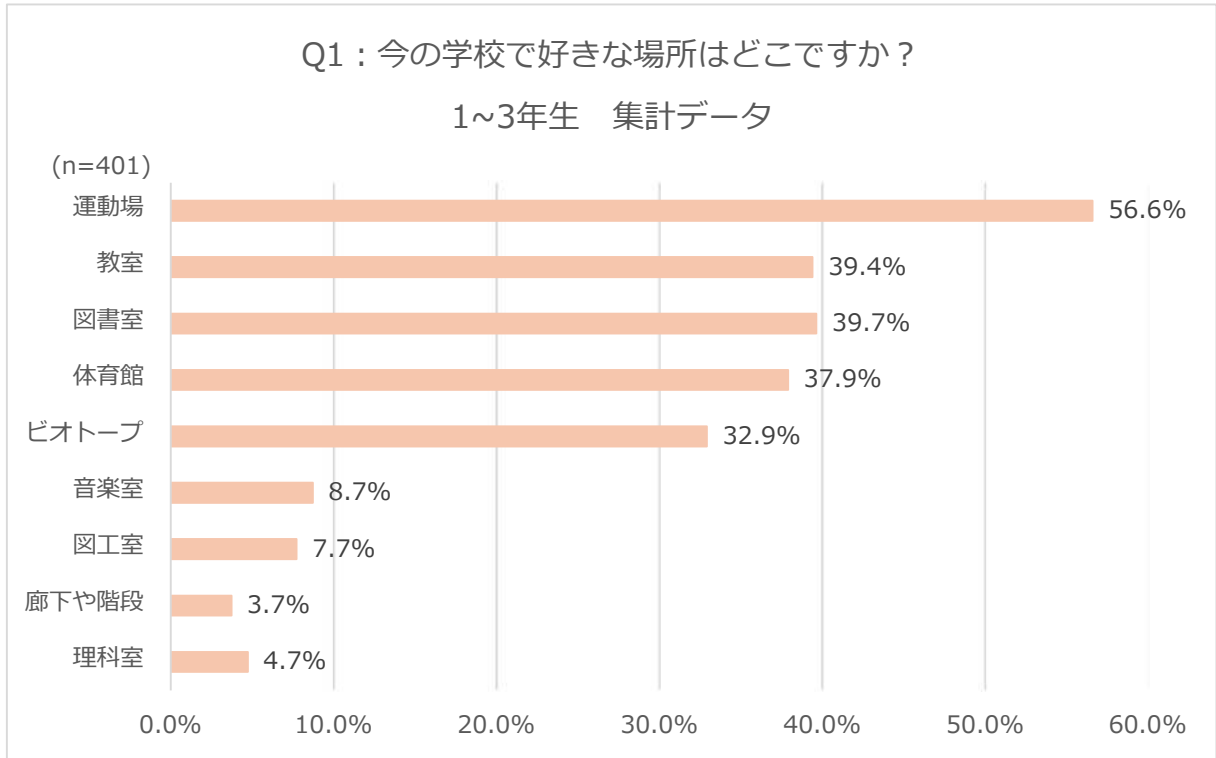
(6) 在学児童の回答

Q1：今の学校で好きな場所はどこですか？（3つまで選択）

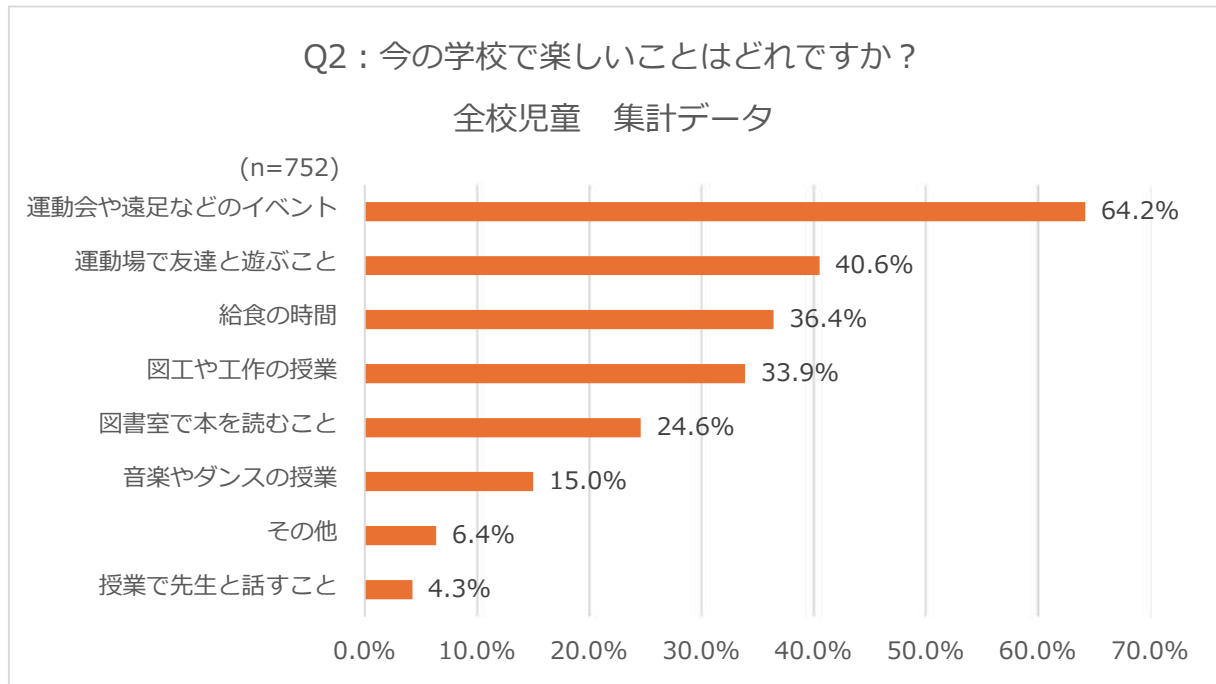


その他の回答の自由記述（要旨）

- ・保健室
- ・トイレ
- ・渡り廊下
- ・放送室
- ・放課後こども教室

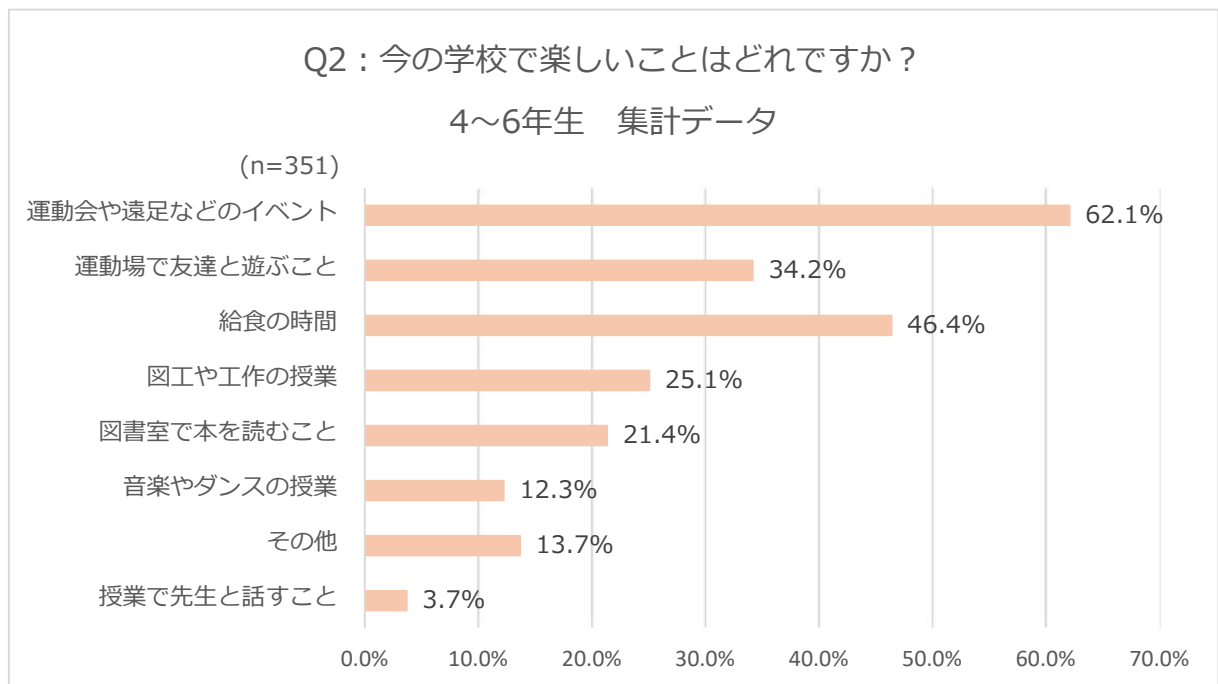
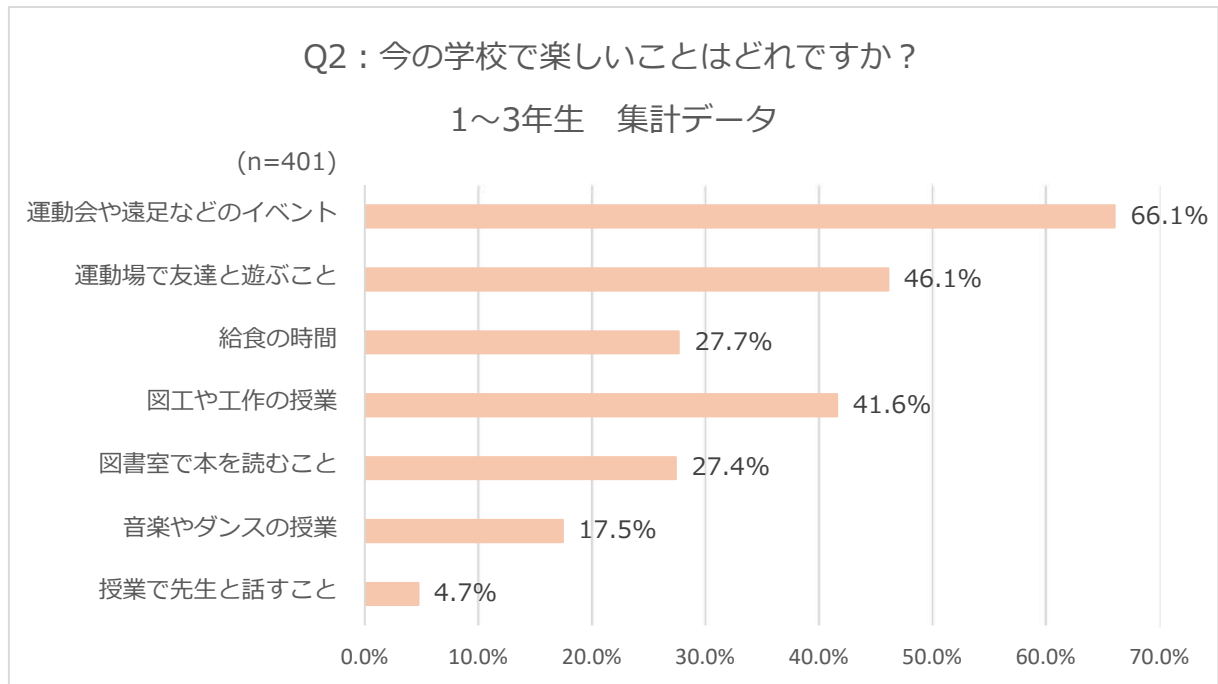


Q2：今の学校で楽しいことはどれですか？

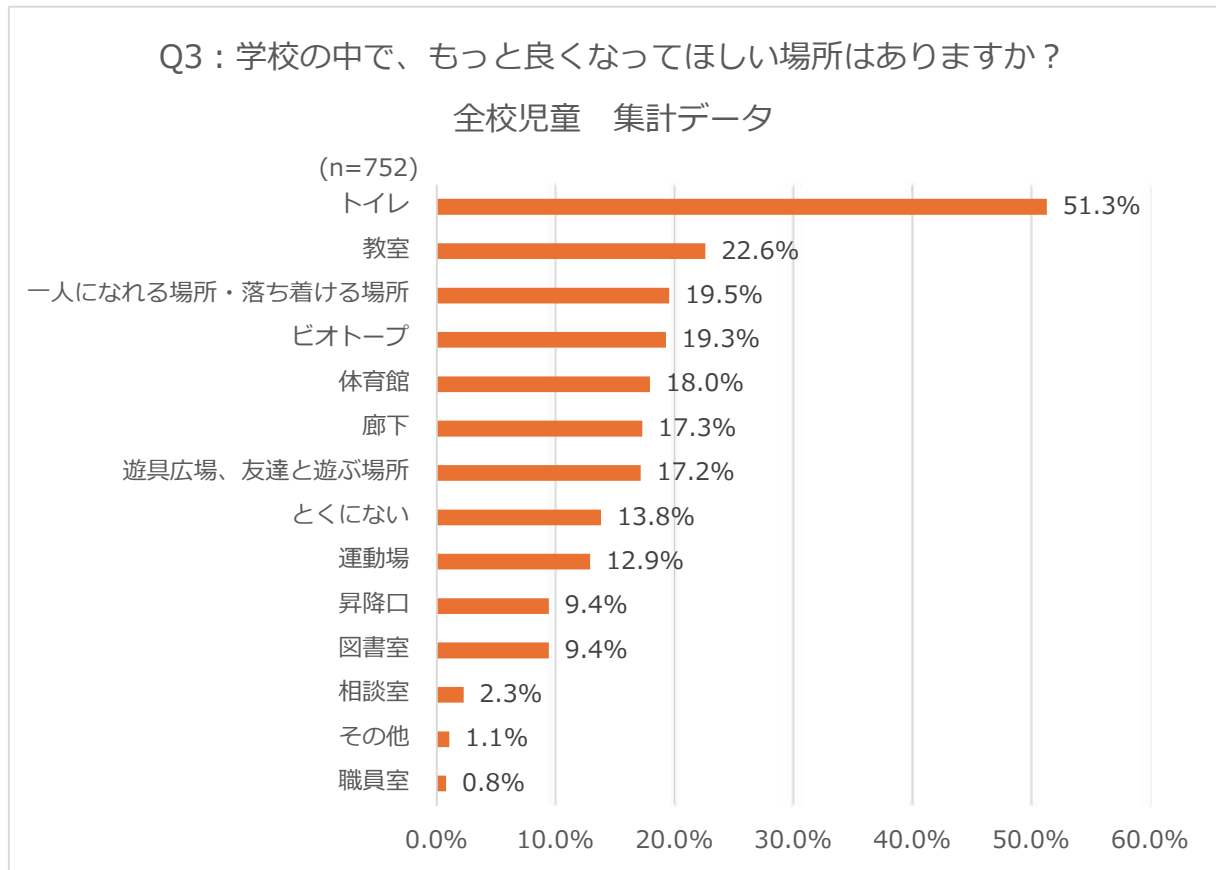


その他の回答の自由記述（要旨）

- ・教室で友達と遊ぶこと、話すこと
- ・放課後の時間
- ・トランプで遊ぶこと
- ・大縄大会
- ・部活動の時間
- ・体育館でバスケットボールをすること
- ・音楽室でピアノを弾くこと
- ・絵を描くこと
- ・ビオトープで色々な生物を観察すること
- ・クスノキタイム
- ・算数の授業
- ・ソフトボール投げ



Q3：学校の中で、もっと良くなってほしい場所はありますか？

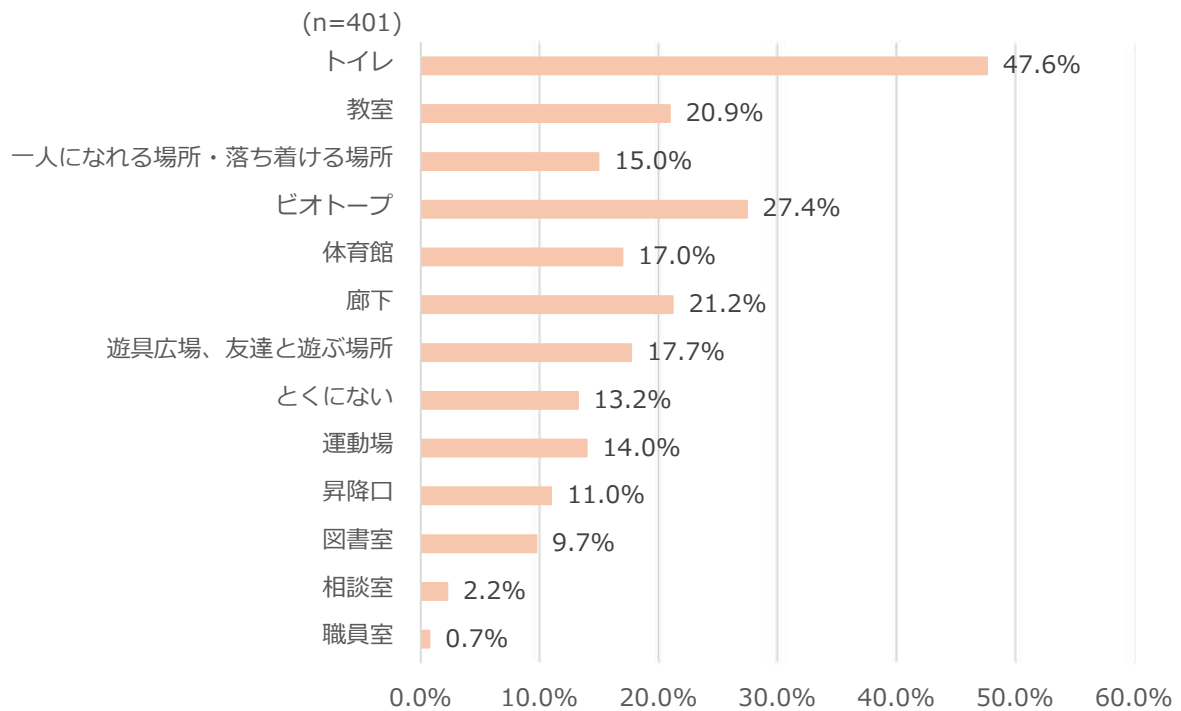


その他の回答の自由記述（要旨）

- ・多目的室
- ・保健室
- ・更衣室
- ・図工室
- ・手洗場
- ・学校全体

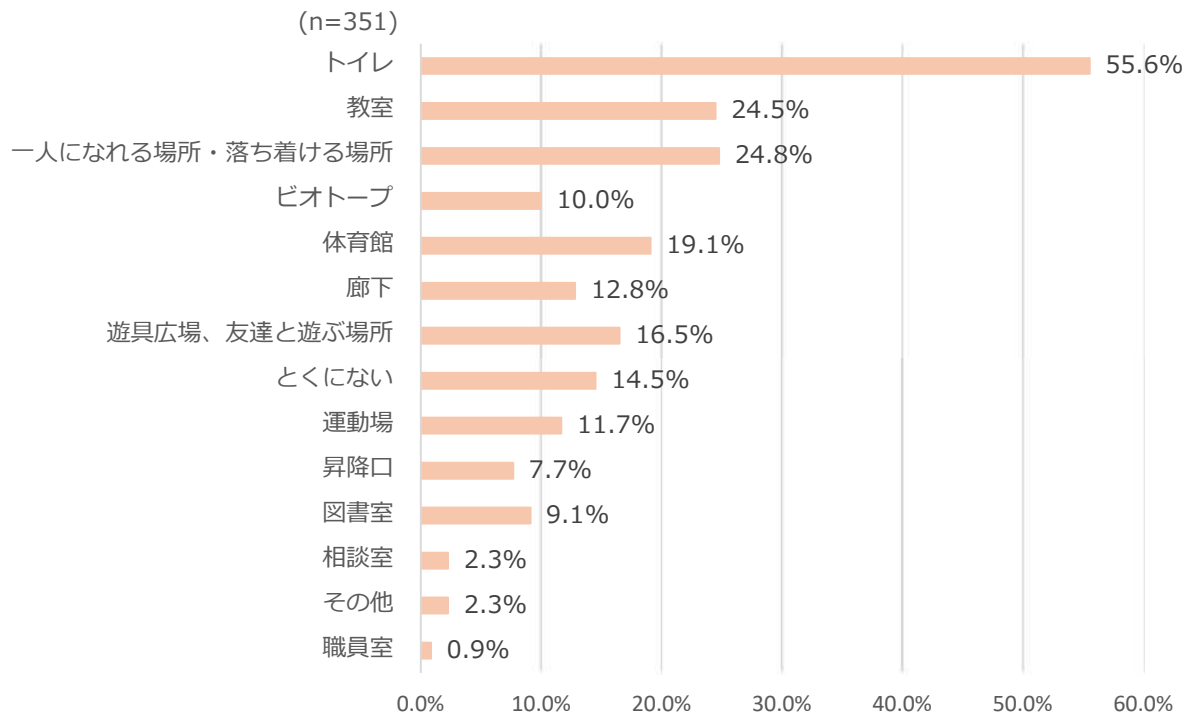
Q3：学校の中で、もっと良くなってほしい場所がありますか？

1～3年生 集計データ

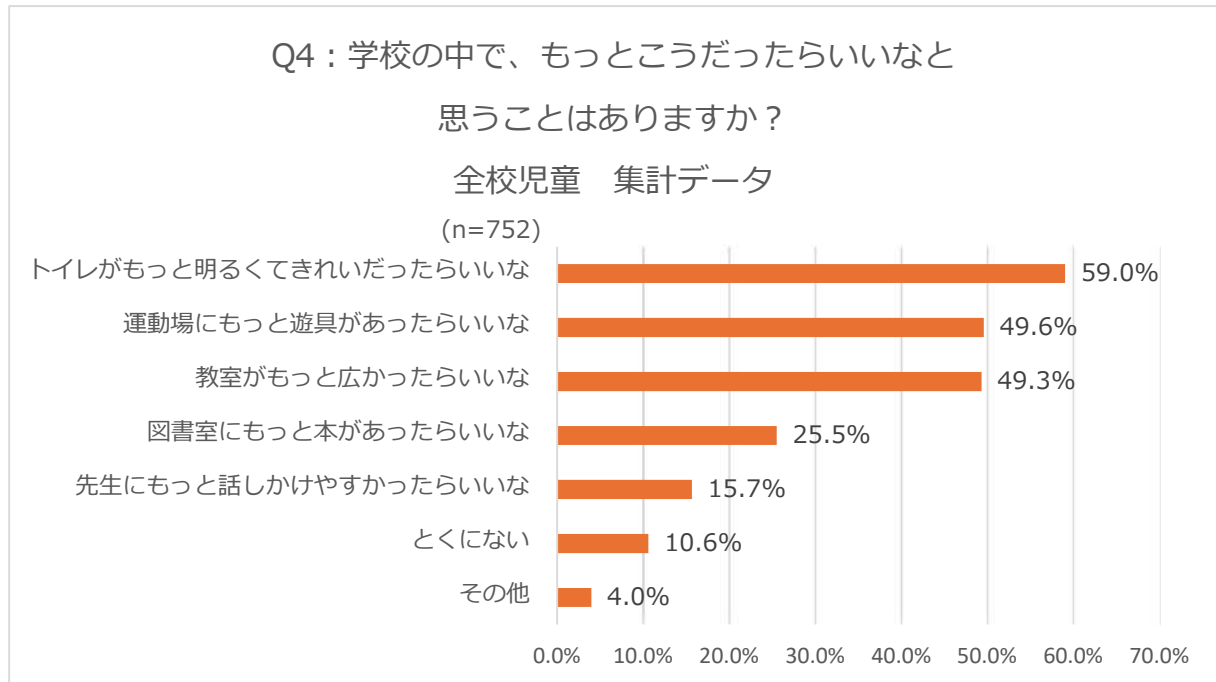


Q3：学校の中で、もっと良くなってほしい場所がありますか？

4～6年生 集計データ



Q4：学校の中で、もっとこうだったらいいなと思うことはありますか？



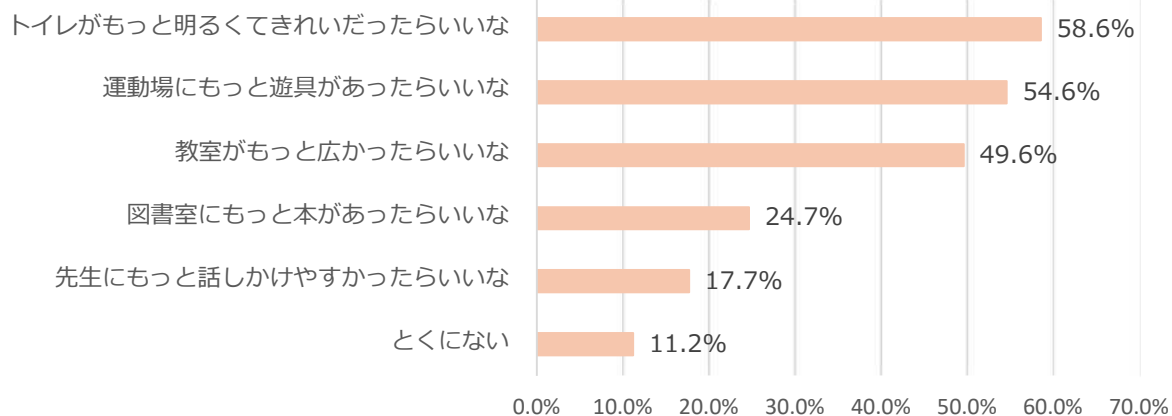
その他の回答の自由記述（要旨）

- ・体育館にエアコンがあったらいいな
- ・体育館がもっと広がったらいいな
- ・体育館のトイレがよくなったらいいな
- ・プールがもっときれいだったらいいな
- ・多目的室が多いといいな
- ・机がもっと大きいものがないな
- ・部活動があったらいいな
- ・学校がもっと新しく清潔だったらいいな
- ・エレベーターがあったらいいな
- ・防災キャンプがあったらいいな
- ・運動場がもっと広くなったらいいな
- ・大きなサッカーコートがあったらいいな
- ・女子トイレの数がもっと増えたらいいな
- ・トイレが自動洗浄トイレになったらいいな
- ・火災報知器の誤作動がなくなったらいいな
- ・本を一度に2冊借りられたらいいな
- ・大谷さんのグローブを自由に使えたらいいな
- ・教室の治安がよくなるといいな
- ・放課後に学校が自由に使えたらいいな
- ・他のクラスにも入れるようになったらいいな

Q4：学校の中で、もっとこうだったらいいな  
 思うことはありますか？

1～3年生 集計データ

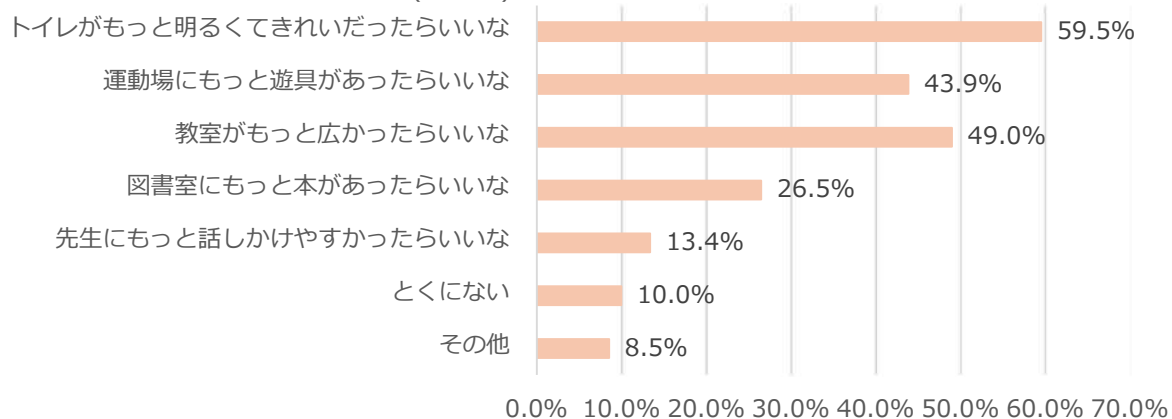
(n=401)



Q4 学校の中で、もっとこうだったらいいな  
 思うことはありますか？

4～6年生 集計データ

(n=351)



### 3. ワークショップ

基本構想・基本計画の策定にあたり実施したワークショップについて各回で収集した意見を次の通り整理する。

#### (1) 第1回ワークショップ

##### 第1回ワークショップの各班の意見

○1日目：令和7年7月11日（金）午後7時から午後8時45分まで

	テーマ① どんな学校であってほしいか	テーマ② 新しい学校に必要な施設・機能について
1班	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安心               <ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの安心安全が最優先</li> <li>・防犯性の設備の充実</li> <li>・災害に強い</li> </ul> </li> <li>○導線               <ul style="list-style-type: none"> <li>・人流がうまくいく。</li> </ul> </li> <li>○屋内環境               <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの自然環境に合った学校</li> <li>・児童クラブ併設</li> <li>・バリアフリー</li> </ul> </li> <li>○変化に対応できる               <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室的な余裕</li> <li>・基本的に広い空間のある施設</li> <li>・次に変化出来る（子供が減った時）。</li> </ul> </li> <li>○地域とのつながり               <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の目がゆきとどく。</li> <li>・地域との関わりが濃くなるように。</li> <li>・地域の方が運動会を見に行きたくなる。</li> <li>・地域の方の目がとどく学校</li> <li>・高齢者の方が訪れる。</li> <li>・お年寄りも行きやすい。</li> <li>・地域スペースあり（梨の木みたいな）</li> </ul> </li> <li>○学び               <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な学びに対応した施設</li> <li>・ICT 特別支援</li> </ul> </li> <li>○学び×地域とのつながり               <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流できるといいな。</li> </ul> </li> <li>○学び×安心               <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の目がゆきとどく校舎</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食               <ul style="list-style-type: none"> <li>・自校方式の給食室（中学校も含む）</li> <li>・共同調理場欲しいな（災害用）。</li> </ul> </li> <li>○導線               <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗降スペースを2か所設ける。</li> <li>・車と人の導線、通路、ロータリー（一方通行）</li> <li>・広い駐車場</li> <li>・ドライブスルー的な</li> <li>・道を一方通行に（暗黙のルールとして）。</li> </ul> </li> <li>○屋内環境               <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷暖、体育館、クーラー</li> <li>・広い空間（教室、廊下、体育館、職員室）</li> </ul> </li> <li>○変化に対応できる               <ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的に使い、しきりが出来る部屋</li> <li>・パーテーション可動式教室</li> </ul> </li> <li>○地域とのつながり               <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人も使えるランチルーム</li> </ul> </li> <li>○学び（特別支援など）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・別室指導の部屋（クールダウン）</li> <li>・校内フリースクール、通級の部屋の確保</li> </ul> </li> <li>○屋外環境               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビオトープ</li> <li>・プールは不必要？</li> </ul> </li> <li>○学び×安心               <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員室から運動場が見える。</li> </ul> </li> </ul>

	テーマ① どんな学校であってほしいか	テーマ② 新しい学校に必要な施設・機能について
2班	<p>○こどもたちの生活環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもたちが楽しく過ごせる学校</li> <li>・こどもたちが健康に成長できる学校</li> <li>・小中併設校</li> <li>・あいさつができる。</li> </ul> <p>○安全な通学路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学区再編も検討が必要ではないか。</li> <li>・歩道橋も考えても良い。</li> <li>・通学路の対策、小学校低学年のこどもたちが通いやすい。</li> <li>・歩道を広く。</li> </ul> <p>○地域との活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米作りができる小学校</li> <li>・防災対策の設備を設置している学校（かまどベンチ、太陽光発電、仮設トイレなど）</li> <li>・緊急時に井戸水を利用できると良い。</li> </ul>	<p>○こどもたちの過ごす場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年交流のできる場所がほしい。</li> <li>・ランチルームで異学年交流や地域交流ができると良い。</li> <li>・影がある運動場（こどもたちが暑さを避ける日陰を多めに運動場に作ってほしい）</li> <li>・視力アップの遠望訓練を行える施設（以前西小学校は健康優良児 No 1 を取った）</li> </ul> <p>○自然と触れ合える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と触れ合える施設がほしい（ビオトープ、畑、田んぼ）。</li> </ul> <p>○安全な通学路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の整備</li> <li>・駐車場の確保が必要</li> <li>・歩道橋があったらいい。</li> </ul> <p>○西小学校のシンボル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の西小学校のシンボルツリーと各門の名前が連動しているので、こどもたちも親しみを持っている。新しい学校でも継続できると良い。</li> <li>・日時計や二宮金次郎像などを継承するのが良い。</li> <li>・くすのきは可能な限り移設したい。</li> </ul> <p>○こどもたちの安全・安心</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯対策を内部でも外部でもしてほしい。</li> <li>・熱中症対策としてミストや各所にエアコンの設置</li> <li>・災害があっても過ごすことができる設備が良い。</li> <li>・空気感染が起こらないように空調設備はしっかりしてほしい。</li> </ul> <p>○教職員の働く場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が働きやすいように広い施設を整備するのが良い。</li> <li>・部活動を外注して先生たちの負担を減らしてほしい。</li> </ul>

	テーマ① どんな学校であってほしいか	テーマ② 新しい学校に必要な施設・機能について
1班	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりがほしい。</li> <li>・屋根（ソーラー）など環境を意識</li> </ul> </li> <li>○安心安全                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・子の命を守る。</li> <li>・安心安全が守られる学校</li> </ul> </li> <li>【防犯】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯対策の充実</li> </ul> </li> <li>【登下校】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校が片道30分以内で気候についても安心できる。</li> <li>・学童施設（今もあるけど）</li> </ul> </li> <li>【防災】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災拠点としての機能を備える（食料・簡易水・ベッド）。</li> </ul> </li> <li>○多様なこどもに対応できる                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインの校舎</li> <li>・バリアフリー（できたら障害のある児童のためのエレベーターも）</li> <li>・明るく広々、窮屈でない、精神的な開放感</li> <li>・多様な児童が（教室に入らなくても）学べる部屋（寝ころべるなど）</li> </ul> </li> <li>【LGBTQ】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・LGBTQにも対応できる。</li> </ul> </li> <li>○地域交流                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方に褒められる、親しまれる学校</li> </ul> </li> <li>○室内環境                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・広くて明るい教室</li> <li>・材質は木などを基本とし、アレルギーが出ない物</li> </ul> </li> <li>【空調】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコン整備の充実</li> </ul> </li> <li>【便利、使い勝手】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・靴箱と傘立てが分かりやすい。</li> </ul> </li> <li>○学びの環境                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達がのびのび学べる学校</li> </ul> </li> <li>【可変性】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟に変化に対応できる。</li> </ul> </li> <li>【交流】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・他学年の交流が可能な部屋</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安心安全                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【防犯】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯カメラ</li> </ul> </li> <li>【登下校】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎場所</li> <li>・広い駐車場（送迎しやすい）</li> </ul> </li> <li>【防災】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・水害避難施設</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○多様なこどもに対応できる                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーターで全教室にアクセス</li> </ul> </li> <li>【LGBTQ】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・LGBTQのためのトイレ、着替室</li> </ul> </li> <li>○地域交流                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の交流、高齢者や未就学児</li> <li>・地域の方とのランチ会</li> <li>・図書室の開放</li> <li>・体育館の開放</li> <li>・地域の人との交流ルーム（PTAも）</li> </ul> </li> <li>○食                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教諭の全校配置</li> <li>・給食の自校調理（給食のおばちゃんとの交流とか）</li> </ul> </li> <li>○室内環境                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【空調】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・全てに冷暖房（体育館、廊下、玄関）</li> <li>・体育館も含めて空調</li> </ul> </li> <li>【便利、使い勝手】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館の音響室を舞台の向かいに。</li> </ul> </li> <li>【水】                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォータークーラー</li> <li>・水を水筒に追加できる装置</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○学びの環境                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・採光のある広い図書室（絨毯も）</li> </ul> </li> <li>【ICT】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型モニター各教室に。</li> <li>・ICTに対応したコンピューター室（海外オンライン）</li> </ul> </li> <li>【可変性】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・可変式の壁。クラス増加、学級、学年の活動、着替えなどで活用できる。</li> </ul> </li> <li>【交流】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・異文化交流として外国の方との時間を持つ。</li> <li>・多様なこどもの背景がわかる異文化理解（展示）ルーム</li> </ul> </li> <li>○その他                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・新学校</li> </ul> </li> </ul>

	<p style="text-align: center;">テーマ① どんな学校であってほしいか</p>	<p style="text-align: center;">テーマ② 新しい学校に必要な施設・機能について</p>
2班	<p>○防災・防犯に配慮した安全な学校施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して学べる学校</li> <li>・災害対策の徹底</li> <li>・災害対策のマニュアルを作り、市が連絡する。学校の先生に丸投げをしない。現状は先生が連絡しているため、連絡がギリギリで保護者が対応できない。</li> <li>・水没しない学校</li> <li>・学校機能と防災機能、地域機能を分離させてほしい。</li> <li>・備蓄をしっかりと確保してほしい。</li> </ul> <p>○ゆとりのある学校施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さわやか（通級指導教室）の拡充、増員をしてほしい。</li> <li>・ゆとりのある学校が良い（人口推計を10年～20年後まで出して設計してほしい）。</li> <li>・子どもと職員が過ごしやすく、使いやすい学校</li> <li>・放課は全児童が運動場を使用できるようにしてほしい（現状は制限アリ）。</li> </ul> <p>○地域のつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路や通学距離が安全であること（熱中症対策など）。</li> </ul>	<p>○防災・防犯に配慮した安全な学校施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災対策室を設置してほしい。</li> <li>・備蓄を確保し、それを収納できる防災倉庫を広く整備してほしい。</li> <li>・非常用の発電機を設置してほしい。</li> </ul> <p>○ゆとりのある学校施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十分な広さの運動場を確保してほしい。</li> <li>・小学校のみの体育館</li> <li>・空き教室をたくさん作ってほしい。</li> <li>・校内フリースクール設置や配慮が必要な子どもたちが他の児童と合わないような動線確保</li> <li>・施設共有はしない方が良い。</li> </ul> <p>○地域のつながりや自然体験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビオトープを作してほしい。</li> <li>・ぶどう園との関わりは残したい。</li> <li>・田植え体験のできる田んぼを作してほしい。</li> </ul> <p>○施設・設備の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時や普段のバリアフリーを考慮してエレベーターは付けるべきである。</li> <li>・悪天候や酷暑にも対応できる多目的室（活動の場）</li> <li>・酷暑に耐えられる学校施設</li> <li>・空調を整備してほしい。</li> <li>・冬季は水道からあたたかい水が出てくるようにしたい。</li> <li>・太陽光パネルの設置</li> </ul> <p>○施設の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理がしやすい校舎のつくりにしてほしい。</li> <li>・体育館は浸水対策として2階に配置してほしい。</li> <li>・体育館が校舎の中心にあると集まりやすくて良い。</li> </ul> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブは増設してほしい。</li> <li>・西小学校の跡地は公民館や防災機能を有した施設に利用してほしい。</li> </ul>

	テーマ① どんな学校であってほしいか	テーマ② 新しい学校に必要な施設・機能について
3班	<p>○防犯・安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯災害に強い。</li> <li>・安全にすごせる。</li> <li>・快適にすごせる。</li> </ul> <p>○教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と児童がしっかりとかかわれる。</li> <li>・校舎が開放的である。</li> <li>・個性を活かせる。</li> <li>・中学校と一緒に登校できる学校</li> </ul> <p>○地域連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域とつながる学校（地域の人との交流の場）</li> <li>・米のつくり方、田植え</li> <li>・昔話（地域歴史）暮らし</li> <li>・農業、畑</li> <li>・自然と触れ合える空間</li> <li>・くすのきの保全</li> <li>・体験学習が多い。</li> </ul>	<p>○防犯・安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時や将来に困らないために調理や物づくりが気軽にできる場</li> <li>・災害対策</li> <li>・盛土の地震対策</li> <li>・周辺を含めた浸水対策（浸水しない地域）</li> <li>・炊き出し</li> </ul> <p>○教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁を少なく。</li> <li>・少人数学級</li> <li>・フリースペース（児童も生徒も交流できる）</li> <li>・合同教室の時間も。</li> <li>・児童が自由に学習できるスペース</li> <li>・部活動復活（授業後に習い事ではなくて校内でできるとよい）</li> <li>・1階か2階など行きやすい場所にある図書館（室）</li> <li>・グローバル交流（英語の充実）</li> <li>・情報が得られる情報セミナー</li> </ul> <p>○地域連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校全体での運動会</li> <li>・福社会館も視野に入れて。</li> <li>・こどもの発想を養う機能を持った施設</li> <li>・児童の関心が伸ばせる学校（図書館の充実）</li> </ul>

(2) 第2回ワークショップ

○令和7年10月24日(金) 午後7時から午後8時30分まで

	テーマ① 学校開放のあり方	テーマ② 地域と連携した学びのあり方
1班	<p>■地域開放をすることについて</p> <p><u>地域開放の意義</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・児童と地域住民との交流があると子供にも刺激となる。</li><li>・大人との交流は学びにつながる。</li></ul> <p><u>地域開放不要</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・無理に地域開放しなくても良い。まず第一はこどもの学び!</li><li>・20~30年後こどもが減ったら考えれば良い。</li></ul>	<p>■開放しても良い場所・アイデア</p> <p><u>調理室</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ガスなどがあるのであぶない。</li><li>・調理室はガスの問題があるので心配。</li></ul> <p><u>図書館</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・図書館を地域開放するなら図書の倍増が必要。</li><li>・図書が水没しないように2階に配置。その場合、バリアフリーをどうするか。</li><li>・学校図書館は学校全体の中央にあるべきで、どの部屋からも近くであると良い。</li><li>・市立図書館との連携が大切</li><li>・学校図書館と市立図書館との連携</li><li>・学校図書館に市立図書館の分館的機能を持たせたい。</li></ul> <p><u>グラウンド</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・屋外で田園を感じられる食イベント(防災をからめて)ができると良い。</li><li>・今の地域ふれあい会を続けてほしい。</li></ul> <p><u>テニスコート</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・オムニに改良できると良い。</li><li>・近隣の他施設は有料なのに大丈夫か?</li></ul> <p><u>ビオトープ</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・安らぎの場として開放する。</li><li>・植物などに詳しい地域の人活躍する場となる(交流・学びにつながる)。</li><li>・地域の方が自然に触れあえる。</li></ul> <p><u>その他</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・米作り体験</li><li>・炭づくり</li><li>・ウォーキングスクール</li><li>・イベント開催の中心として学校が機能すると良い(ウォーキングイベントの出発地になるなど)。</li></ul> <p>■地域開放をするにあたっての留意点</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大型バスの入口はあるのか?</li><li>・職員室から運動場が見渡せるようにしてほしい。</li><li>・水没しないように職員室を2階に配置する。</li><li>・保護者の送迎車が多いので動線をしっかり決めてほしい。</li><li>・地域開放する場合、駐車場は100台は入れるように。</li><li>・田んぼをたくさんつぶして広い敷地はいりません。</li><li>・開放する時間に留意が必要。</li></ul>

<p><b>2班</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難場所になるのに浸水する場所で不安。今よりも遠くなる人もおり、高齢者は移動が不安。</li> <li>・移転地に新設されるとしても、現敷地の小学校は避難場所として残してほしい。</li> <li>・児童の安全・安心な学習環境が第一のため、スクールバスなどを整備し通学時も安全にしてほしい。</li> <li>・嵩上げにより陸の孤島にならないかが心配。</li> <li>・自然を残すことを考えると移転しない方がよいのではないか。</li> </ul>	<p><u>ランチルーム</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA会での集まり</li> <li>・外国籍の保護者さんと集まって国籍料理を作って食べる交流会</li> </ul> <p><u>その他</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芋ほり大会</li> <li>・おやじの会</li> </ul> <p>■地域開放をするにあたっての留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校がマンモス校同士であるため、連携は難しいのではないか。</li> <li>・自然豊かな環境を残したいため、それならば今の場所のままの方がよい。</li> </ul>
<p><b>3班</b></p>	<p>■地域開放をすることについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単なる貸し施設に意味がない。</li> <li>・学校は貸し施設ではない。</li> <li>・学校図書館などの施設は、貸し出しまでしなくて良いのではないか。</li> </ul>	<p>■地域開放をするにあたっての留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者と子どもたちが交流できると良い。</li> <li>・子どもたちの学びになる学校開放が良い。</li> <li>・先生の負担にならないようにする必要がある。</li> <li>・授業で使用している時間帯は、地域は利用しない。</li> <li>・1,000人近い児童数があるため、子どもたちの施設で十分ではないか。</li> <li>・プールは必要ない。</li> </ul> <p><u>学校図書館</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館は、子どもたちに読み聞かせをするなど高齢者とのふれ合いがあると良い。</li> <li>・リタイアした市民とのふれ合い・連携の場。</li> </ul> <p><u>ランチルーム</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土日イベントやランチルームなど集まれるスペース。</li> </ul> <p><u>家庭科室（被服室）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミシンボランティアとしての交流が考えられる。</li> </ul> <p><u>体育館・グラウンド</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在でも地域が利用している。</li> </ul> <p>■アドバイザーとしての地域からの関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人が学校のアドバイザーとなる。</li> <li>・放課後時間に特化し、地域の人が学校に入って関わると良い（美術・絵画、昆虫採集、ビオトープ管理など）。</li> </ul> <p>■その他（雨天時の問題）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨天時は、中学校東側の道路が大渋滞する。</li> <li>・浸水を考慮し、職員室は2階にすべきである。</li> </ul>

### (3) ニュースレター

第1回ワークショップ及び第2回ワークショップの内容をニュースレターとしてまとめ、基本構想・基本計画の策定にあたり、市民へのワークショップの周知及び検討事項の公開資料とした。

#### ○第1回ワークショップのニュースレター

日進西小地区  
ワークショップ  
ニュースレター  
vol.1

第1回テーマ

## 『継承したい小学校の特色と施設コンセプト』

#### 西小学校改築基本計画・基本構想について

- 西小学校は、「老朽化の進行」、「教室数の不足」、「敷地面積の狭小」などの理由から、移転して新しい校舎を建設することとしました。新しい西小学校の基本構想及び基本計画を策定するにあたり、地域のみなさまの意見を反映するため、ワークショップを開催しました。
- 新しい学校に必要な機能や役割を整理し、移転・改築に向けた準備を進めていきます。安心・安全で、地域にもひらかれた、よりよい教育環境をつくるために、「改築基本構想・基本計画」を、市民の皆さんと一緒に考えていきます。

#### 西小学校改築基本構想・基本計画ワークショップ

- 学校のあるべき姿、学校施設の利用方法等について意見交換を行い、新しい西小学校の目指す姿を地域全体で考えるためにワークショップを開催しました。皆様からいただいたご意見なども参考にしながら「日進市立西小学校改築基本構想・基本計画」を作り上げていきます。

【日時】 令和7年7月11日（金）19:00～20:30  
7月12日（土）10:00～11:30

【会場】 11日：日進市民会館 1階展示ホール  
12日：日進市民会館 3階大会議室

【参加者】 11日：7名  
12日：13名

#### 【検討テーマ】

#### 継承したい小学校の特色と施設コンセプト

- ① どんな学校施設であってほしいか
- ② 新しい西小学校に必要な施設・機能について

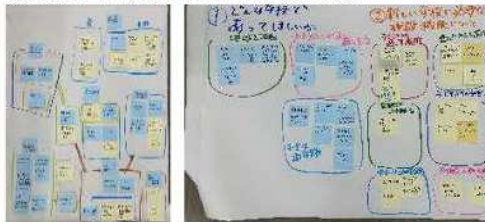
#### ワークショップの様子

7/11



さまざまな立場の方々にご参加いただき、2つのグループに分かれて意見交換を行いました。

《参加者の意見をまとめた模造紙》

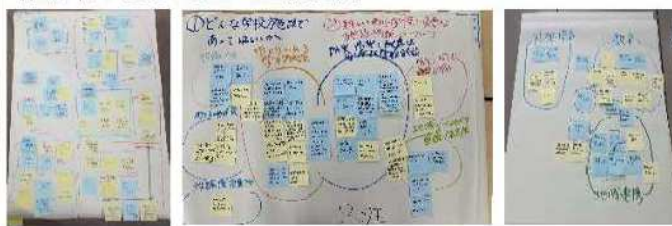


7/12



未就学児や小学生の保護者の方にも多くご参加いただき、3つのグループに分かれて意見交換を行いました。

《参加者の意見をまとめた模造紙》



## ワークショップ参加者の意見をご紹介します！！

『継承したい小学校の特色と施設コンセプト』について、「安心・安全」「子どもたちの学習」「学校と地域連携」「子どもたちの心のケア」「学校の施設や機能」「自然環境」の6つの視点の意見が多く上がりました。

### ①どんな学校施設であってほしいか

#### ○安心・安全

- ・ 通学路や通学距離が安全であること
- ・ 災害対策のマニュアルを作り、対策の徹底してほしい
- ・ 防災対策の設備を設置している学校

#### ○子どもたちの学習

- ・ 教員の目が届きやすい配置
- ・ 教師と児童がしっかり関われる空間
- ・ 子ども達がのびのび学べる学校
- ・ 多様な学びに対応した施設

#### ○学校と地域連携

- ・ 地域の方が自然と集まる・親しみやすい学校
- ・ 高齢者も訪れやすい環境整備
- ・ 米作りや地域の昔話・歴史・暮らしに触れる体験ができる

#### ○子どもたちの心のケア

- ・ 通級指導教室の拡充・職員の増員
- ・ LGBTQにも対応できる

#### ○学校の施設や機能

- ・ 人口推計を10年～20年先まで見据えた余裕ある設計
- ・ バリアフリーやユニバーサルデザインに対応した校舎
- ・ 基本的に広い空間のある施設
- ・ 学童施設の整備・併設
- ・ 放課後も運動場を全児童が使用できる
- ・ 中学校と一緒に登校できる学校

#### ○自然環境

- ・ 自然と触れ合える学びの場
- ・ 緑を感じられる校庭や中庭の整備
- ・ エコ意識のある設備

### ②新しい西小学校に必要な施設・機能について

#### ○安心・安全

- ・ 通学路の整備や送迎が安全にできる広い駐車場
- ・ 災害時や将来に困らないために調理や物づくりが気軽にできる場
- ・ 体育館は浸水対策として2階に配置

#### ○子どもたちの学習

- ・ ICTや多様な学習スタイルに対応（大型モニター、コンピューター室、フリースペース）
- ・ パーテーションなどの可変性・柔軟性のある教室
- ・ 職員室から運動場が見える

#### ○学校と地域連携

- ・ 図書室や体育館などの地域住民と自然に関われる場
- ・ ランチ会、運動会などの地域交流イベントの開催

#### ○子どもたちの心のケア

- ・ 別室指導の部屋、校内フリースクール、通級の部屋の確保
- ・ トイレ・更衣室などのLGBTQ配慮
- ・ 多様な背景をもつ子どもへの学びの場（異文化理解ルーム、交流スペース）

#### ○学校の施設や機能

- ・ 学年交流のできる場所がほしい
- ・ 職員が働きやすいように広い施設
- ・ 冷暖房を含めた屋内環境の整備
- ・ 中学校も含めた給食の自校調理

#### ○自然環境

- ・ ビオトープ、畑、田んぼなどといった自然と触れ合える施設
- ・ 楠は可能な限り移設したい
- ・ ぶどう園との関わりは残したい

次回  
ワークショップ  
のお知らせ

## 第2回ワークショップ開催案内

【テーマ】『地域における学校施設の在り方について』

- ①地域開放のあり方
- ②地域と連携した学びの場のあり方

【日時】 令和7年秋頃（予定）

※改めて市のホームページ等でお知らせします。

## ○第2回ワークショップのニュースレター

日進西小地区  
ワークショップ  
ニュースレター  
vol.2

第2回テーマ

### 『学校の地域開放について』

#### 西小学校改築基本計画・基本構想について

- 市内には小学校が9校、中学校が4校ありますが、その多くは昭和40年代に建てられており、今後老朽化の時期を迎えます。
- 中でも、西小学校は今後さらに児童数の増加が見込まれることから、今のうちに必要な機能や役割を整理し、改築に向けた準備を進めていきます。安心・安全で、地域にもひらかれた、よりよい教育環境をつくるために、「改築基本構想・基本計画」を、市民の皆さんと一緒に考えていきます。

#### 西小学校改築基本構想・基本計画ワークショップ

- 学校のあるべき姿、学校施設の利用方法等について意見交換を踏まえ、新しい西小学校のめざす姿を地域全体で考えるためにワークショップを開催しました。皆様から頂いたご意見なども参考にしながら「日進市立西小学校改築基本構想」を作り上げていきます。

【日時】 令和7年10月24日（金）  
19:00～20:30  
【会場】 日進市役所本庁舎 4階第1会議室  
【参加者】 9名

#### 【検討テーマ】

#### 学校の地域開放について

- テーマ① 地域開放のあり方
- テーマ② 地域と連携した学びの場のあり方

#### 第2回ワークショップの様子



未就学児や小学生の保護者の方、将来的にお孫さんが通学される可能性のある方、現小学校の近隣にお住まいの方など、幅広い年代・立場の方にご参加いただき、3つのグループに分かれて意見交換を行いました。

参加者の意見をまとめた模造紙



### ワークショップ参加者の意見をご紹介します！！

学校施設の地域開放について、その意義や留意点、開放場所に関する多様な意見が出されました。

#### テーマ① 地域開放のあり方

##### 「地域開放の意義・目的」についての主な意見

- 児童と地域住民との交流は、子どもたちにとって刺激となり、学びにつながる。
- 高齢者と子どもたちが交流できることが望ましい。

## テーマ① 地域開放のあり方

### 「地域開放おける留意点・課題」についての主な意見

#### セキュリティと安全

- ・ 授業で使用している時間帯は、地域は利用しないよう留意が必要。
- ・ 児童の安全・安心な学習環境が第一であり無理に地域開放しなくても良い。
- ・ スクールバスなどを整備し通学時の安全を確保すべき。
- ・ 先生の負担にならないようにする必要がある。

#### 交通・駐車場

- ・ 地域開放する場合、駐車場は100台は入れるようにすべき。
- ・ 保護者の送迎車が多いので、動線をしっかり決めてほしい。
- ・ 雨天時は中学校東側の道路が大渋滞する問題がある。
- ・ 大型バスの入口があるかどうかの確認が必要。

#### 浸水・防災対策

- ・ 移転地が浸水する場所であることに不安がある。
- ・ 浸水を考慮し、職員室や図書館、体育館は2階に配置すべき。
- ・ 高上げにより陸の孤島にならないか心配。移転地に新設されるとしても、現敷地の小学校は避難場所として残してほしい。

#### 敷地・周辺環境

- ・ 自然豊かな環境を残すことを考えると、今の場所のままの方が良い

#### その他

- ・ 施設の規模 児童数が1,000人近くいるため、子どもたちの施設だけで十分ではないか。
- ・ 学校は単なる貸し施設ではないため、貸し出しまでしなくて良いのではないか。
- ・ 20～30年後に子どもが減ったら考えれば良いのでは

## テーマ② 地域と連携した学びの場のあり方

### 「開放しても良い場所・アイデア」についての主な意見

#### 学校図書館

- ・ 学校全体の中央に配置し、どの部屋からも近いと良い。
- ・ 市立図書館との連携が大切であり、市立図書館の分館的機能を持たせたい。
- ・ 高齢者とのふれ合いの場（読み聞かせなど）や、リタイアした市民との連携の場となる。
- ・ 地域開放するならば、図書の倍増が必要。
- ・ 浸水対策として2階配置→その場合のバリアフリー対応が課題となる。

#### ランチルーム

- ・ 土日のイベントやランチ会など、集まれるスペースとして活用可能。
- ・ PTA会での集まりや、外国籍の保護者との国籍料理交流会

#### 体育館・グラウンド

- ・ 現在でも地域が利用している。
- ・ 屋外で田園を感じられる食イベント（防災を絡めて）ができると良い。

#### ビオトープ

安らぎの場として開放し、植物などに詳しい地域の方が活躍する場（交流・学びにつながる）となる。

#### テニスコート

- ・ 「オムニ」に改良できると良いが  
※近隣の他施設が有料であるが大丈夫か

#### 家庭科室（調理室・被服室）

- ・ 地域住民がミシンボランティアとして交流することが考えられる。  
※調理室はガスの問題があるため危険であり、心配

### 「地域との連携・関わり」についての主な意見

- ・ 地域の人が学校のアドバイザーとなる。
- ・ 放課後時間に特化し、地域の人が学校に入って関わると良い（美術・絵画、昆虫採集、ビオトープ管理など）。
- ・ 体験活動:米作り体験、炭づくり、芋ほり大会など
- ・ ウォーキングイベントなどのイベント開催の中心として学校が機能すると良い。今の地域ふれあい会を続けてほしい。

#### (4) 児童ワークショップ

児童ワークショップの際に児童から得られた意見をクラスごとに整理した。(※記載内容は原文ママとする)

#### 1組

テーマ① 「西小のいいところ」	テーマ② 「もっとよくなしてほしいところ」	テーマ③ 「新しい西小学校に期待するところ」
<p><b>○室内について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わたりろうかから外を見ること</li> <li>・図書館にたくさん本があって、マットスペースがあるところ</li> <li>・ろうかのかみで身なりがととのえられた</li> <li>・色々な物がある(体育館)色々な物があるからスポーツがしやすい</li> </ul> <p><b>○外</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場。広くて、でかく、サッカーをいっぱいやって、思い出がいっぱいあり、楽しかった</li> <li>・広い(広いからみんなで遊べる。)</li> <li>・運動場が広いところ。</li> <li>・運動場や、体育館でスポーツをしたこと</li> </ul> <p><b>○自然</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビオトープで友達とたんさくしたのが楽しかった。</li> <li>・くすのき。歴史があり、きれいででかくて思い出(西小といたら)</li> <li>・自然、木がたくさんあるところ</li> <li>・くすのきがあって伝統がたくさんあるところ</li> </ul>	<p><b>○トイレについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレにウォシュレットやじどうでトイレが開まるのがほしい!あと、水道もじどうでほしい</li> <li>・外トイレ(理由)虫がいるのと、せまいところ</li> <li>・トイレの明かりがついていないところがあってこわい</li> </ul> <p><b>○くつ箱について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・くつ箱(理由)せまいから いっせいで下校のときにこんざつをしてしまうから</li> <li>・しょうこう口(理由)せまくて、混雑する</li> <li>・くつ箱(理由)小さいのと、自分の場所が分かりにくい</li> </ul> <p><b>○運動場系について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場。遊具が少ない</li> <li>・体育館と運動場が近いから砂が入ってすべる</li> <li>・プール使わないならいらんと思う</li> <li>・体育館(理由)せまい</li> <li>・体育館が小さくてせまいから</li> </ul> <p><b>○移動教室系について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北音楽室の床がこわれていてきけん</li> <li>・理科室の床がひびわれしていてこわい</li> </ul> <p><b>○準備室について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備室(理由)音楽で使うけんぱんと家庭科で使う物が同じ場所にあってあぶないとおもったから</li> </ul> <p><b>○図書館について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館(理由)本を読むスペースが少ないところと検さく機が一台しかないところと貸し出し機と返きやく機が一台しかないところ</li> </ul>	<p><b>○トイレ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォシュレットをトイレにつけてほしい(理由)流れていると気分が良くなる</li> <li>・トイレがキレイな学校になってほしい</li> <li>・外トイレをきれいにしてほしい(理由)きれいだとつかいやすいから</li> </ul> <p><b>○教室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室を広くしてほしい(理由)人を多く入れられるから</li> <li>・教室を広くしてほしい(理由)せまくるしくかんじるから</li> <li>・カーテンを自動に開け閉めできるようにする(理由)開け閉めを早くするため</li> <li>・プロジェクターをてんじょうにつけてほしい(理由)黒板が見えにくくなるから</li> <li>・音楽室をぼうおん室にする(理由)周りにきこえてうるさいから</li> <li>・そうじ道具をふやしてほしい(理由)たりない場所があるから</li> <li>・教室を増やしてほしい(音楽室や理科室など)いっきに同じきょうかができるようになるから</li> </ul> <p><b>○体育館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館にエアコンをつけてほしい</li> <li>・体育館と運動場を広くしてほしい(理由)広ければ、一つの時間に様々な学級ができるから</li> <li>・運動場にゆうぐをふやしてほしい</li> </ul>

2組

テーマ① 「西小のいいところ」	テーマ② 「もっとよくなってほしいところ」	テーマ③ 「新しい西小学校に期待するところ」
<p><b>○落ちつく 教室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北音楽室</li> <li>・図書室</li> <li>・6年2組</li> <li>・大きくて音楽室が2個あること</li> <li>・北音楽室、図書室、自分の教室</li> </ul> <p>→音楽室 2個あるから便利</p> <p><b>○クスノキのここ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きなクスノキ</li> <li>・クスノキがある</li> </ul> <p><b>○心がおちつく 楽しい自然が多い ビオトープのここ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビオトープがある</li> <li>・ビオトープ</li> <li>・ビオトープがあつてぼうけんかんがあつてとても楽しい</li> <li>・ビオトープの自然が多くていい</li> </ul> <p><b>○トイレのここ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1組2組のトイレの水道（手洗い場）が自動</li> </ul> <p>→水を出すときにひねるところをさわりたい人からその人にもいい</p>	<p><b>○トイレの大きさ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレがせまいから広くなってほしい</li> <li>・トイレを大きくしてほしい</li> <li>・ながしやすいトイレにしてほしい（自動）</li> <li>・トイレの手洗場がせまいから大きくしてほしい</li> <li>・トイレがせまいからもうすこし、大きくしてほしい！！</li> <li>・トイレの入口から中が見えるから見えないようにしてほしい</li> </ul> <p><b>○トイレのかんきょう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ暗いから明るくなってほしい</li> <li>・トイレがくらいからもうすこし、あかるいトイレがいい</li> <li>・トイレの高さがひくいからもうすこしたかくなってほしい</li> <li>・トイレがくさいからいいにおいにてほしい！！</li> </ul> <p><b>○その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の本を色々ふやしてほしい</li> <li>・体育館の用具が出しにくいから出しやすくしてほしい</li> <li>・すべりにくいかいだん</li> <li>・げたばこがくさいから一人ずつふたをつけてほしい</li> <li>・しょうこうぐちがせまいから大きくしてほしい</li> </ul> <p><b>○外</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆうぐがようちいからこうがくねんもたのしめるのにしてほしい</li> <li>・グラウンドを広くしてほしい</li> <li>・運動場を広くしてほしい</li> </ul>	<p><b>○通学</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス通学にしてほしい</li> </ul> <p><b>○黒板</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板をホワイトボードにしてほしい</li> </ul> <p><b>○音楽室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆかがでこぼこじゃなくきれいな音楽室</li> </ul> <p><b>○体育館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館の床がすべらなくて冷ぼうがあつてほしい</li> <li>・体育館にエアコンをつけてほしい</li> </ul> <p><b>○運動場の遊具など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場にバスケのコートとゴールをセットで2つぐらいほしい</li> <li>・遊具を増やしてほしい</li> </ul> <p><b>○スペースについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に遊べる場所がほしい</li> <li>・教室をもう少し広くして空間を空けたい</li> <li>・他のクラスと話せるスペース（へや）がほしい</li> </ul>

3組

テーマ① 「西小のいいところ」	テーマ② 「もっとよくなってほしいところ」	テーマ③ 「新しい西小学校に期待するところ」
<p><b>○外</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・くすのき</li> <li>・グラウンドでサッカーをした</li> <li>・グラウンド</li> <li>・ビオトープのそうじが楽しかった</li> <li>・ビオトープ</li> </ul> <p><b>○室内</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ろうか</li> <li>・図書室</li> <li>・クラス</li> <li>・保健室</li> </ul> <p><b>○体育館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館で部活をできたこと</li> </ul>	<p><b>○水回り</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの水が自動にしてください</li> <li>・トイレで流すときの量が少ない</li> <li>・トイレが1回で流れない</li> </ul> <p><b>○トイレのにおい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレがにおう。きたない</li> <li>・トイレに大した時の消しゅうこうかと、かんきを要求</li> </ul> <p><b>○ろうかからトイレが見える</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの入口にドアつけて</li> <li>・ろうかからトイレの中が見える</li> <li>・男子トイレが見えそう（見える）</li> </ul> <p><b>○ネット</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲーグルのブロックけすこと。ついでにインターネットせつぞくよくして</li> </ul> <p><b>○ピアノ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室のピアノ。もっと高級な物にしてください</li> </ul> <p><b>○冷たい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの便座が冷たい</li> <li>・手を洗うところにお湯がほしい！</li> </ul>	<p><b>○トイレについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレのはいるところにドアがほしい</li> <li>・図工しつにトイレがほしい</li> <li>・ファブリーズをおいてトイレのくさいにおいをけしてほしい</li> </ul> <p><b>○運動系</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広いバスケットコート</li> <li>・でっかいサッカーコート</li> <li>・すごく広い体育かん</li> <li>・体育かんにエアコンがほしい</li> <li>・体育館にエアコン</li> </ul> <p><b>○教室系</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に使える教室がほしい</li> <li>・着がえる用の場所がほしい</li> </ul> <p><b>○その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーターが作ってほしいです</li> <li>・ビオトープの生きものを増やしてほしい</li> <li>・保けん室にふかふかのベッドがほしい</li> </ul>

4 組

テーマ① 「西小のいいところ」	テーマ② 「もっとよくなってほしいところ」	テーマ③ 「新しい西小学校に期待するところ」
<p><b>○室内</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館。本が1日1冊借りられるから。たくさん本があるから。</li> <li>・教室（理由）いろいろな人と出会い、たくさん話すことができるから</li> </ul> <p><b>○植物</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぶどう園。理由はぶどうを自分達でがんばって育てたし、食べた時うれしかったからです</li> <li>・四季が感じられるところ。植物が豊かなのがすてき</li> <li>・クスノキのベンチ。理由は暑いときや体育でつかれたときに友達といっしょにすわったときがすごく楽しかったからです</li> </ul> <p><b>○遊具</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場。友達といろいろな遊びをしたから</li> <li>・運動場。とても広くて遊具がいっぱいあるから！</li> <li>・運動場。遊具でたくさん遊んだから</li> </ul>	<p><b>○運動場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドを広くしてほしい（理由）あそべる日と場所がきまっているから</li> <li>・ビオトープの草をきってほしい</li> <li>・運動場をもっと広くしてほしい</li> </ul> <p><b>○体育館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館にエアコンをつけてほしい（理由）冬がすごく手がかじかんでさむいから</li> </ul> <p><b>○トイレ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレをきれいにしてほしい（入り口にドアをつける）</li> <li>・トイレをきれいにしてほしい（消臭剤をつけてほしい）</li> <li>・トイレのベンズがつめたい</li> <li>・トイレの数をふやしてほしい</li> </ul> <p><b>○教室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外ロッカーを大きくしてほしい（理由）入りきらないから</li> <li>・6-1組のように黒板があげ下げできるようにしてほしい！</li> <li>・エアコンのききが悪いので、ききをよくしてほしい</li> <li>・木などでつくられている物のトゲがささることがあるから、ツルツルにしてほしい！！</li> <li>・ロッカーを大きくしてほしい（理由）入りはするけれどとり出したりするのが大変だから</li> </ul> <p><b>○その他（分類されていない）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健室が遠いから近くしてほしい（理由）保健室の前のけがをした場所が教室が多かったから</li> </ul>	<p><b>○部屋</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと広い多機能の図書館</li> <li>・けんかしたときに仲なおりにできるへやがほしい（きもちをおさえるへや）</li> <li>・ほうか中に室内で走ったりしてもいいへや</li> <li>・フラットで広い遊んだり学級で使える部屋がほしい（つくえなし）</li> <li>・またパソコン室がほしい！</li> <li>・休み時間にも体育館を自由につかえるようにしてほしい</li> </ul> <p><b>○設備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロッカーをもっと大きくしてほしい</li> <li>・体育館にエアコンをつけてほしい。夏はあつすぎて、冬はさむすぎるから</li> <li>・これ（イラストあり：おそらく凍らせて使うネッククーラー）冷やしたり水を冷やせる冷凍庫がほしい</li> <li>・運動場をもっと広くしてほしい</li> </ul> <p><b>○西小らしさ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・くすのきのような象徴的な物がほしい</li> </ul>

## 4. 中津川市立福岡小学校の視察報告（先進事例調査）

### 【日時】

令和7年7月29日午後1時30分から午後3時まで

### 【場所】

岐阜県中津川市立福岡小学校（中津川市福岡 1-22）

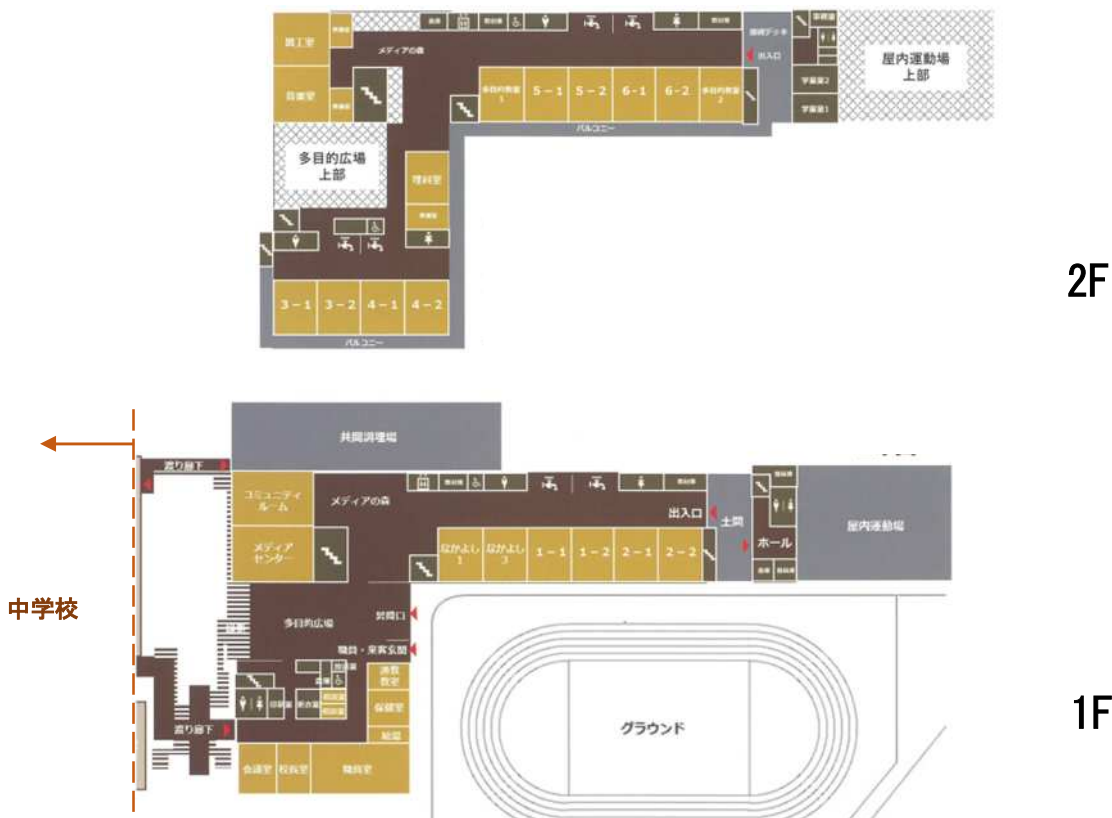
### 【視察の背景・目的】

西小学校の移転改築先は日進西中学校の周辺であり、改築後は両校が隣接することになる。そのため、児童・生徒間の交流や教職員の連携といった中学校との関わりが今後重要になると考えられる。こうした連携の在り方について学ぶため、小中が隣接し連携を進めている岐阜県中津川市立福岡小学校を視察し、西小学校改築の基本構想・基本計画策定の参考とする。

### 【福岡小学校の概要】

敷地面積	42,181m <sup>2</sup>
建築面積	2,512 m <sup>2</sup>
延べ床面積	4,369 m <sup>2</sup>
構造	W造（在来軸組工法）/S造/RC造
規模	地上2階
竣工	2023年7月

### 【施設平面図】



【写真】



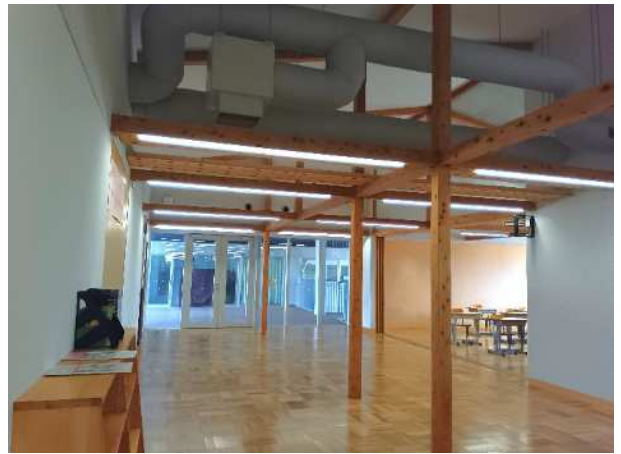
外観



多目的広場



教室



ワークスペース



メディアセンター



屋内運動場（体育館）